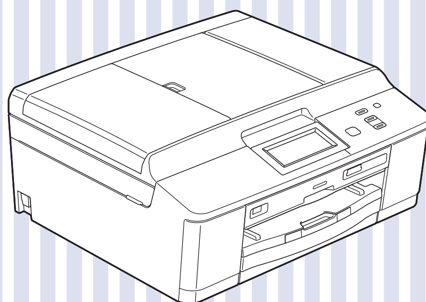
brother

MyMio

DCP-J925N
ユーザーズガイド
－基本編－





CD-ROM収録のユーザーズガイドもご活用ください

付属のCD-ROMには、下記のユーザーズガイドが収録されています。あわせてご覧ください。

・ユーザーズガイド　応用編
・ユーザーズガイド　パソコン活用編
・ユーザーズガイド　ネットワーク知識編
・ユーザーズガイド　ネットワーク操作編

1ページ

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 第4章「こんなときは」で調べる 65ページ

2 サポート ブラザー　検索

ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

Version A JPN

マニュアルの構成

本製品には次のマニュアルが用意されています。目的に応じて各マニュアルをご活用ください。

■ はじめにお読みください

1. 安全にお使いいただくために（冊子） 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	付属
2. かんたん設置ガイド（冊子） お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。	付属

■ 用途に応じてお読みください

3. ユーザーズガイド 基本編（冊子） 本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。	付属
4. ユーザーズガイド 応用編（PDF 形式） 基本編で使いかたを説明していない機能について詳しく説明しています。本製品が持つ便利で楽しい機能を最大限に使いこなしてください。	付属 CD-ROM 内のユーザーズガイドの見かた ⇒ 1 ページ
5. ユーザーズガイド パソコン活用編（PDF 形式） 本製品をパソコンとつないでプリンターやスキャナーとして使うときの操作方法や、付属の各種アプリケーションについて詳しく説明しています。	
6. ユーザーズガイド ネットワーク知識編（PDF 形式） ネットワークに関する基礎的な情報を記載しています。	
7. ユーザーズガイド ネットワーク操作編（PDF 形式） 本製品を手動でネットワークに接続するときの設定方法や、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。	

■ サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてご利用ください

モバイルプリント＆スキャンガイド（PDF 形式） Android や iOS を搭載した携帯端末からデータを印刷する方法や、本製品でスキャンしたデータを携帯端末に転送する方法を説明しています。	サポートサイト http://solutions.brother.co.jp/
画面で見るマニュアル（HTML 形式） 上記のうち、3 ～ 7 のマニュアルを一体化して、パソコンの画面上で見られるようにしたマニュアルです。参照先が書かれたところをクリックするとその掲載箇所に直接飛ぶため、冊子のページをめくったり別のガイドで探したりすることなく、知りたい情報をすぐに確認することができます。	

最新版のマニュアルは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
http://solutions.brother.co.jp/

最新のドライバーやファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行なっております。
最新のドライバーに入れ替えると、パソコンの新しい OS に対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。
最新のドライバーやファームウェアは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてください。ダウンロードやインストールの手順についても、サポートサイトに掲載されています。http://solutions.brother.co.jp/
ダウンロードを始める前に、まず、⇒ 108 ページ「最新のドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードして使うときは」をご覧ください。

CD-ROM 内のユーザーズガイドを見るときは

付属の CD-ROM には、下記のユーザーズガイドが PDF 形式で収録されています。

- ユーザーズガイド 応用編
- ユーザーズガイド パソコン活用編
- ユーザーズガイド ネットワーク知識編
- ユーザーズガイド ネットワーク操作編

Windows® の場合

付属の CD-ROM からプリンタードライバーをパソコンにインストールすると、PDF 形式のユーザーズガイドも自動的にダウンロードされます。スタートメニューから［すべてのプログラム］－［Brother］－［DCP-J925N］－［ユーザーズガイド］の順にクリックして、見たいユーザーズガイドを選んでください。

プリンタードライバーをインストールしない場合は、次の手順で CD-ROM から直接、PDF 形式のユーザーズガイドを見ることができます。

1 付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットする

トップメニューが表示されます。

トップメニューの画面が表示されないときは、［マイ コンピューター（コンピューター）］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、［start.exe］をダブルクリックしてください。

2 ［ユーザーズガイド］をクリックする



3 ［画面で見るマニュアル PDF 形式］をクリックする



収録されているユーザーズガイドの目次が表示されます。

4 見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする



ユーザーズガイドが表示されます。

Macintosh の場合

1 付属の CD-ROM を、Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする

2 [ユーザーズガイド] をダブルクリックする



3 [top.pdf] をダブルクリックする

4 見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする



ユーザーズガイドが表示されます。

目次

付属の CD-ROM に収録「ユーザーズガイド 応用編」の目次

＊1：DCP-J925N のみ
＊2：MFC-J825N のみ
＊3：MFC-J955DN/DWN のみ

本書のみかた

本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性のある内容を示します。
確認	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	参照先を記載しています。

確認

■ 本書に掲載されている画面は、実際の画面と異なることがあります。

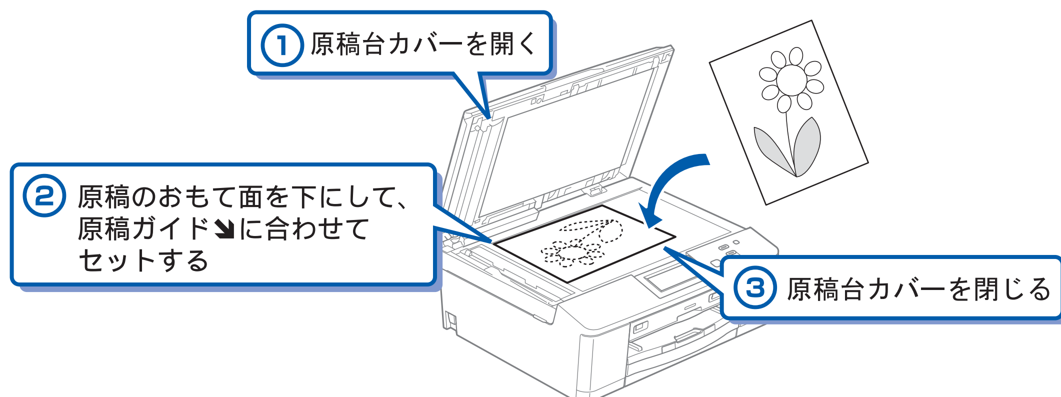
編集ならびに出版における通告

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

コピーする

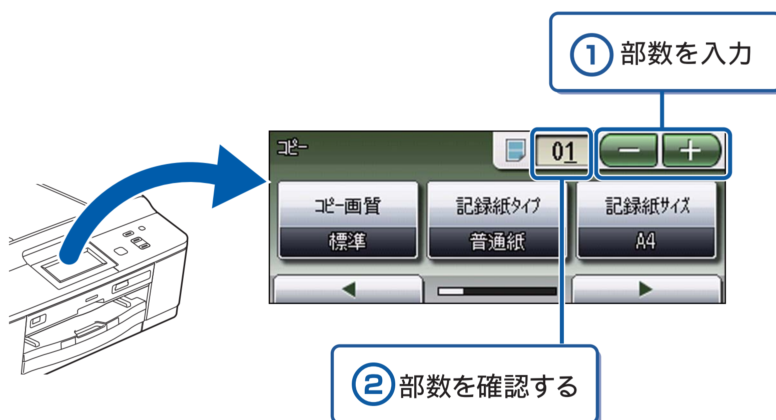
モノクロ / カラーでコピーします。

1 原稿をセットする



2 待ち受け画面の【コピー】を押す

3 【−】/【+】で部数を入力する

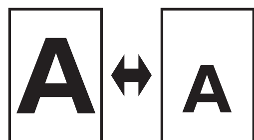


4 モノクロでコピーする場合は、モノクロスタートを、カラーでコピーする場合は、カラースタートを押す

コピーが開始されます。

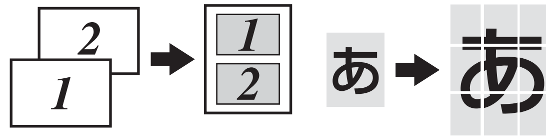
こんなこともできます

●拡大・縮小コピー



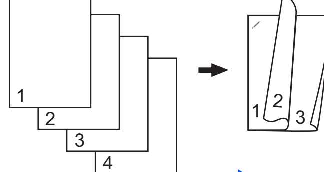
48 ページ

●N in 1 コピー／ポスターコピー



応用編（CD-ROM）

●両面コピー



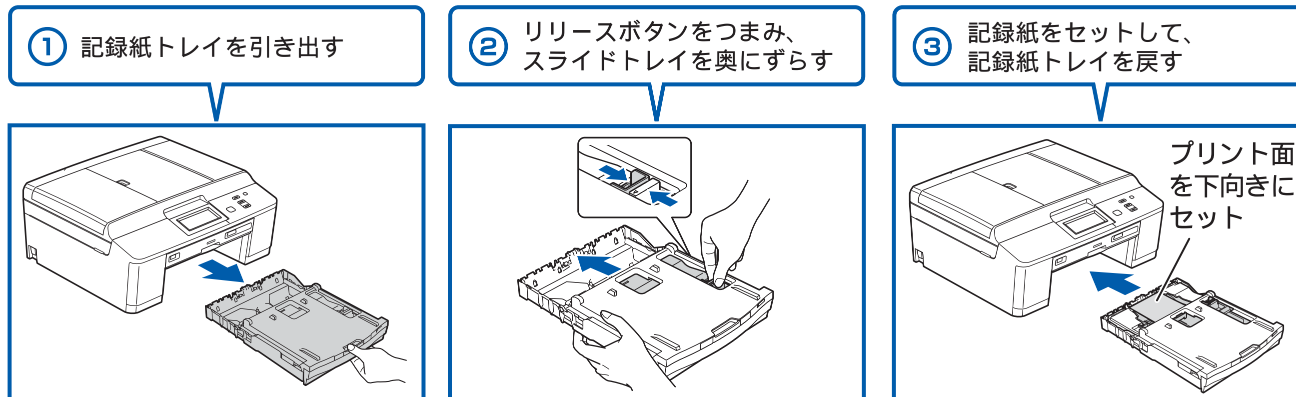
応用編（CD-ROM）

写真や動画をプリントする

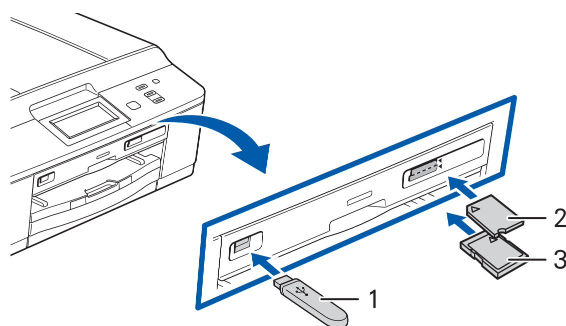
メモリーカードや USB フラッシュメモリーなどメディアに保存された写真や、動画の画像をプリントします。動画は、本製品で自動的に 9 分割された画像を 1 枚の記録紙にプリントします。

1 記録紙をスライドトレイ（L 判記録紙やはがき専用のトレイ）にセットする

※L 判の記録紙をセットする場合を説明します。



2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを入れる

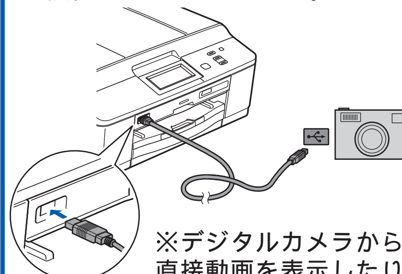


1. USBフラッシュメモリー
2. メモリースティック™、メモリースティック PRO™、
   メモリースティック デュオ™、
   メモリースティック PRO デュオ™
3. SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカード、
   マルチメディアカード、マルチメディアカード plus

※ miniSDカード/microSDカード/miniSDHCカード/microSDHCカード/
メモリースティック マイクロ™（M2™）/マルチメディアカード mobileも使用できます。
本製品にセットするときはアダプターが必要です。

PictBridge

デジタルカメラと本機をUSBケーブルで接続することもできます。



※デジタルカメラからは直接動画を表示したりプリントしたりできません。

3 【かんたんプリント】を選ぶ



4 プリントする画像と枚数を設定する

① 目的の写真を選択
※目的の写真が表示されていない場合は【◀】/【▶】を押して画面をスクロールさせる

かんたんプリント　キャンセル
P. 001/P. 002　◀　▶　OK

09/04/21
x 1
－　＋　OK

プリント枚数

② 【－】/【＋】で枚数を決定

③ 【OK】を押す

※複数の写真をプリントするときは、①②③を繰り返します。
※動画は、ファイルを 9 分割して、それぞれ最初のシーンが縦 3 ×横 3 に配置されます。

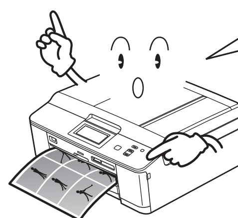
5 【OK】を押す

6 モノクロスタート または カラースタート を押してプリントする

選択した画像がカラーでプリントされます。

こんなこともできます

● 動画を9分割の静止画にしてプリント



デジタルカメラやパソコンでしか再生できなかった動画も、楽しい写真に残せるよ！

53 ページ

プリンターとして使う

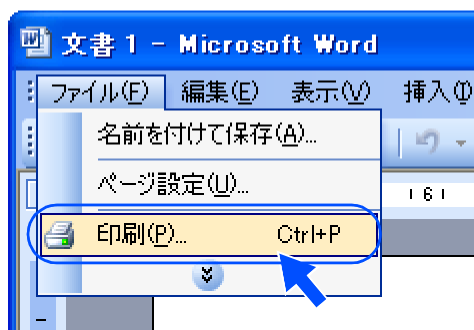
本製品とパソコンを接続して、パソコンから印刷できます。

確認

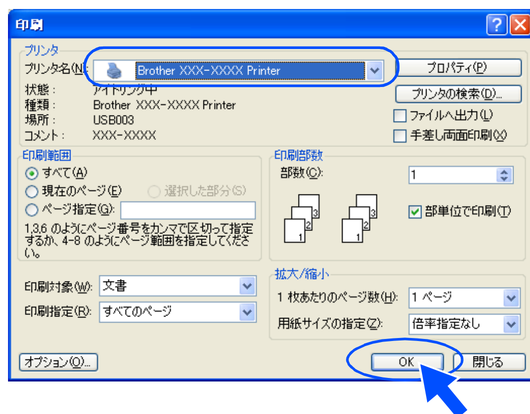
■ パソコンとの接続や、ドライバーのインストール方法は、別冊の「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

Windows® の場合

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶ



2 ［印刷］ダイアログボックスで、本製品を選び、［OK］をクリックする



Macintosh の場合

1 アプリケーションの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選ぶ

2 ［対象プリンタ］で本製品のモデル名を選び、［OK］をクリックする



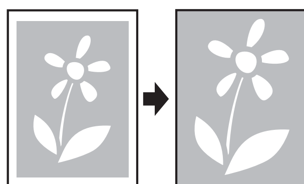
3 アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶ

4 ［プリント］をクリックする



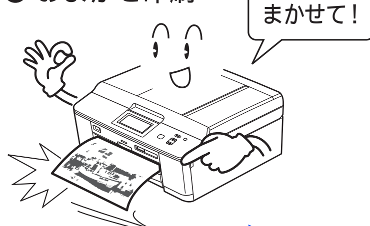
こんなこともできます

● ふちなし印刷



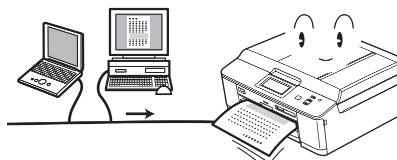
パソコン活用編（CD-ROM）

● おまかせ印刷



パソコン活用編（CD-ROM）

● ネットワークプリンター



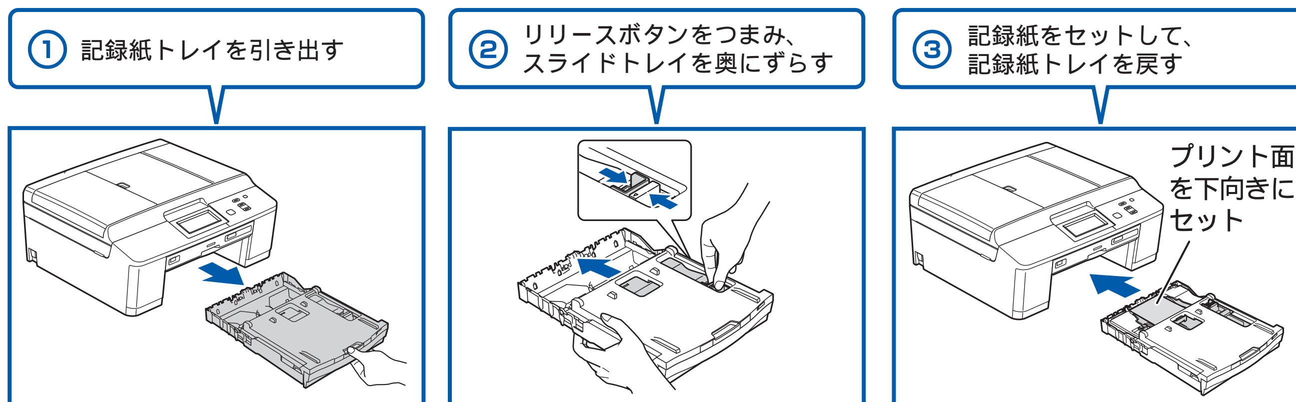
ネットワーク操作編（CD-ROM）

はがき（年賀状）に印刷する

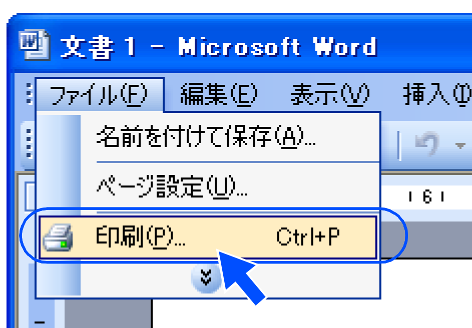
スライドトレイ（L 判記録紙やはがき専用のトレイ）を使って、はがきや年賀状に印刷します。
操作方法は、お使いの OS やアプリケーションソフトによって異なります。

1 はがきをスライドトレイにセットする

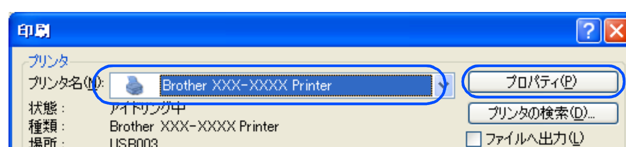
⇒ 34 ページ「スライドトレイにセットする」



2 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶ

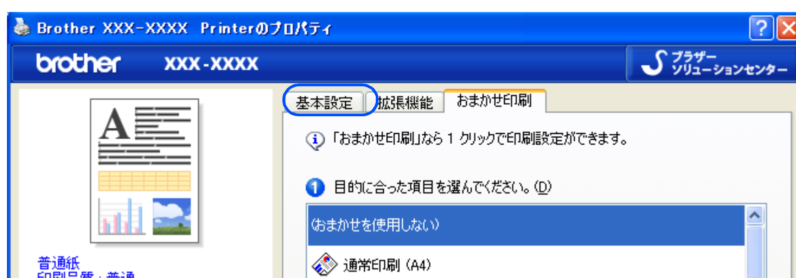


3 ［印刷］ダイアログボックスで、接続している本製品のモデル名を選び、［プロパティ］をクリックする



［印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。

4 ［基本設定］タブをクリックする

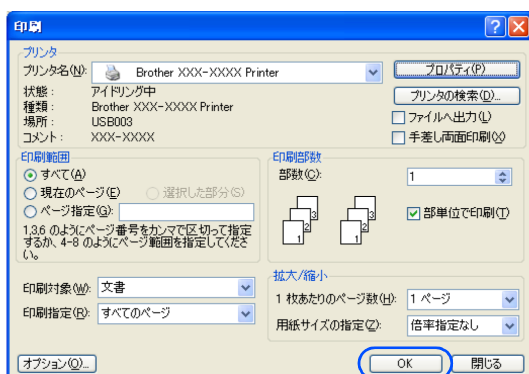


5 ［用紙種類］と［用紙サイズ］を設定し、［OK］をクリックする

例：インクジェット紙のはがきに印刷する場合
［用紙種類］を［インクジェット紙］に設定します。
［用紙サイズ］を［ハガキ］に設定します。



6 ［OK］をクリックする

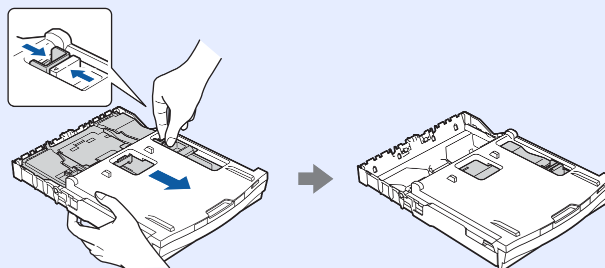


印刷が始まります。

確認

■ 印刷後、はがき・L 判以外のサイズの記録紙に入れかえるときは、

- リリースボタンをつまんで、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に手前に引いておいてください。

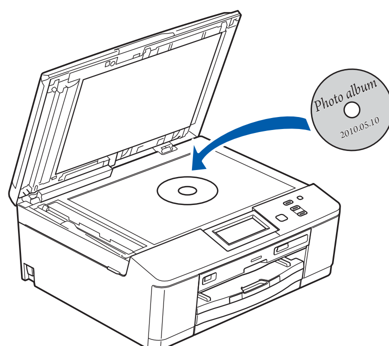


- プリンタードライバーの［用紙種類］および［用紙サイズ］を設定し直してください。

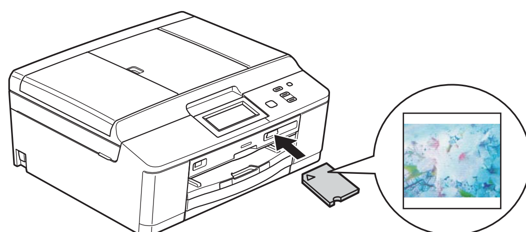
ディスクに印刷する（レーベルプリント）

本製品は、記録ディスク（CD-R/RW、DVD-R/RW、ブルーレイディスク TM）のレーベル面へ直接コピーや印刷をすることができます。
本書では、記録ディスクのセット方法を説明しています。⇒ 40 ページ「記録ディスクをセットする」をご覧ください。
印刷には、次の 3 つの方法があります。⇒詳しい手順については、ユーザーズガイド パソコン活用編「レーベルプリント」をご覧ください。

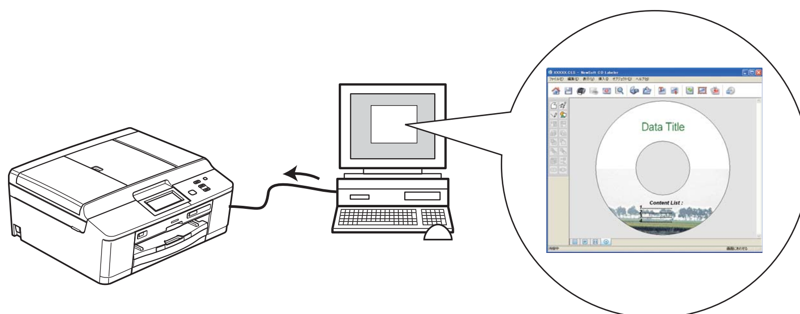
- ディスクレーベルや写真などの原稿をコピーする



- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーからデータを選んで印刷する



- NewSoft CD Labeler で画像を編集し、パソコンから印刷する
  NewSoft CD Labeler をご使用いただくには、付属の CD-ROM またはサポートサイトからインストールする必要があります。⇒インストール方法については、別冊の「かんたん設置ガイド」をご覧ください。



確認

■ 本製品にセットできる記録ディスクは、インクジェットプリンターに対応した 12cm サイズのディスクのみです。

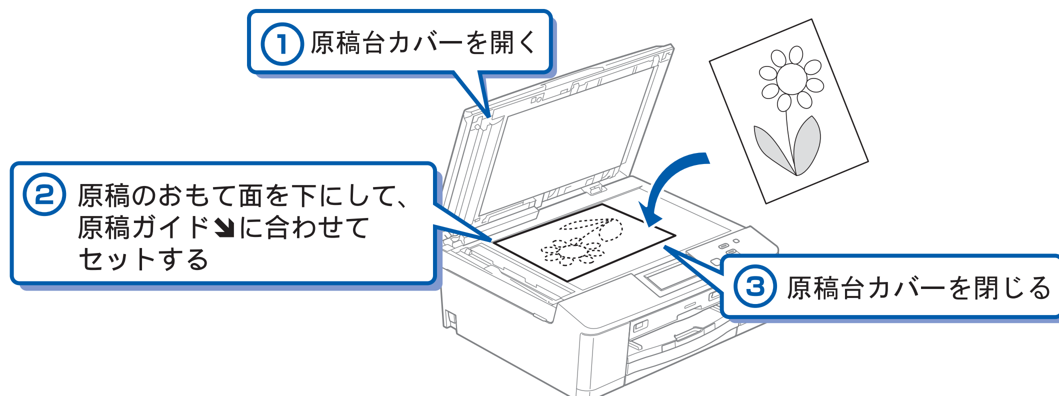
スキャンする

本製品でスキャンしたデータをパソコンに送ります。

確認

■ パソコンとの接続や、ドライバーのインストール方法は、別冊の「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

1 原稿をセットする



2 待ち受け画面の【スキャン】を押す

3 【◀】/【▶】を押して画面をスクロールさせ、【イメージ：PC 表示】を選ぶ



パソコンに USB のみで接続している場合は、手順 5 に進んでください。

4 スキャンした画像を保存するパソコンを選び、【OK】を押す

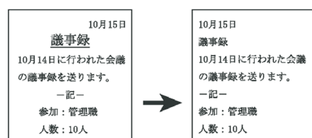
表示されている中から希望のパソコンまたは【< USB >】を選びます。（USB 接続も同時にしている場合は、そのパソコンが【< USB >】と表示されます。）

5 モノクロスタート または カラースタート を押す

スキャンが開始されます。

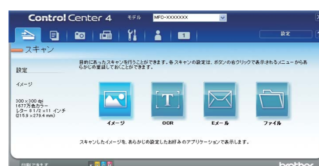
こんなこともできます

● テキストデータとしてスキャンする



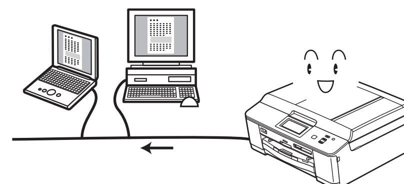
パソコン活用編（CD-ROM）

● よく使う設定を登録（ControlCenter）



パソコン活用編（CD-ROM）

● ネットワークスキャナー



ネットワーク操作編（CD-ROM）

RSS を楽しむ

RSS とは、ホームページやブログなどのウェブサイトが更新されたときに、その見出しや要約記事などを簡単にまとめて公開するというような利用方法で、多く使用され始めているウェブ上の新しい文書形式です。本製品はこの RSS 機能に対応し、あらかじめ登録しておいたウェブサイトの RSS を、街角の電光ニュースのように画面上で読むことができます。
RSS 機能を利用するためには、準備 / 設定が必要です。詳しくは、ユーザーズガイド 応用編 第 8 章「RSS」をご覧ください。

1 気になる見出しがあれば、その見出し上で画面を押す

【RSS】を【オン】に設定しておくと、待ち受け画面では、登録したウェブサイトの RSS 形式の見出しが右から左に流れて表示されています。

画面最上部を押す



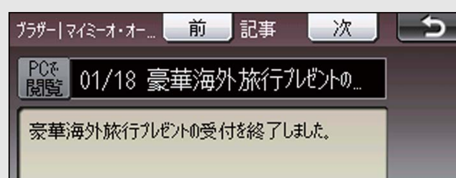
※ 図中の見出し、要約記事は架空のものです。

2 要約記事の読みたい見出しを選ぶ

見出しを押す



要約記事が表示されます。

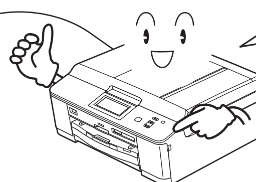


※ウェブサイトによっては要約記事が配信されていないこともあります。

こんなこともできます

● PCで閲覧
本製品からパソコンに、ウェブブラウザー起動指令を出す





※ Windows®のみ

応用編（CD-ROM）

こんなこともできます

● 本製品をパソコンの外付けドライブとして利用する
［リムーバブルディスクドライブ］

本製品にセットしたメモリーカードや USB フラッシュメモリーが、パソコン上で［リムーバブルディスク］として使用できます。

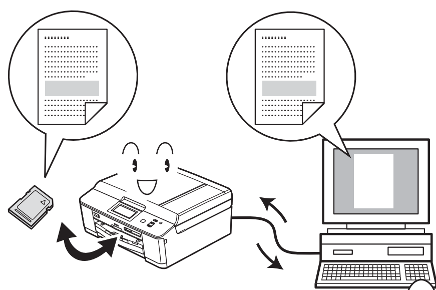
※リムーバブルディスクドライブとして使用できるのは、USB 接続の場合のみです。パソコンから、ネットワーク経由でメモリーカードにアクセスする場合は、ControlCenter を使います。

Windows® の場合

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」

Macintosh の場合

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macitosh 編」－「Macitosh からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」



パソコン活用編（CD-ROM）

● スキャナー、メモリーカードアクセスなどを簡単に起動する
［ControlCenter］

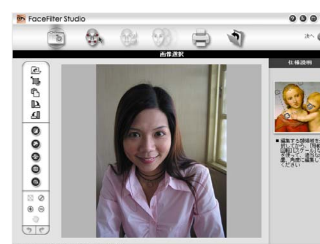
スキャナーやメモリーカードアクセス機能などを簡単に起動できるソフトウェア「ControlCenter」を使用できます。



パソコン活用編（CD-ROM）

● 写真をプリント / 加工する
［FaceFilter Studio］

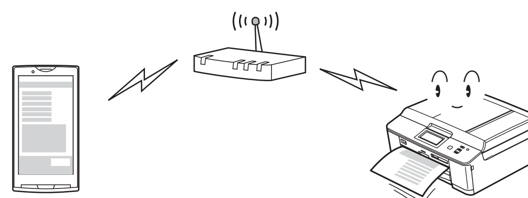
写真を簡単にふちなし印刷したり、顔がはっきり見えるように全体の明るさを調整したりできます。赤目の修正や表情を変化させたりすることもできます。
（Windows® のみ）



パソコン活用編（CD-ROM）

● モバイルプリント機能

Android や iOS を搭載した携帯端末からデータを印刷したり、本製品でスキャンしたデータを携帯端末に転送することができます。



モバイルプリント&スキャンガイド

その他の機能については、「ユーザーズガイド 応用編」、「ユーザーズガイド パソコン活用編」および「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

Memo

第 1 章

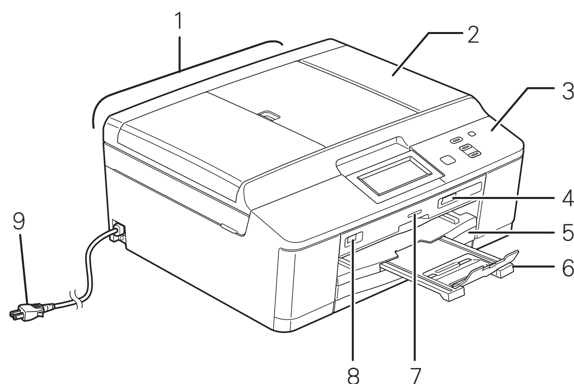
ご使用の前に

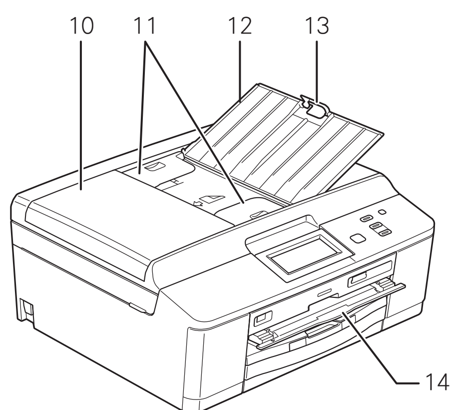
かならずお読みください

各部の名称とはたらき かならずお読みください

外観図

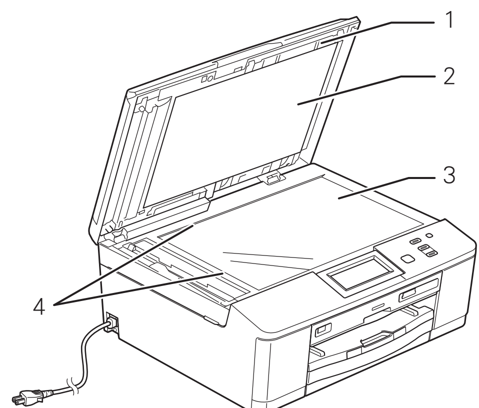
外面図

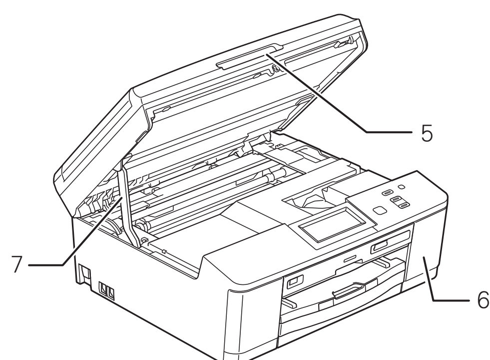


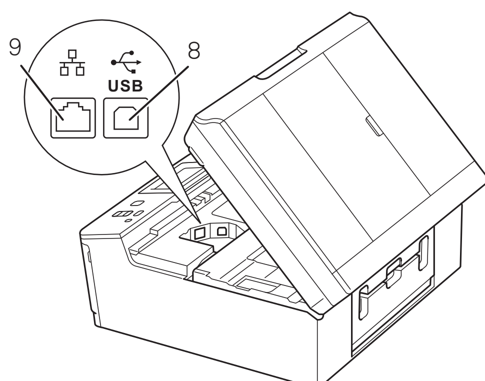


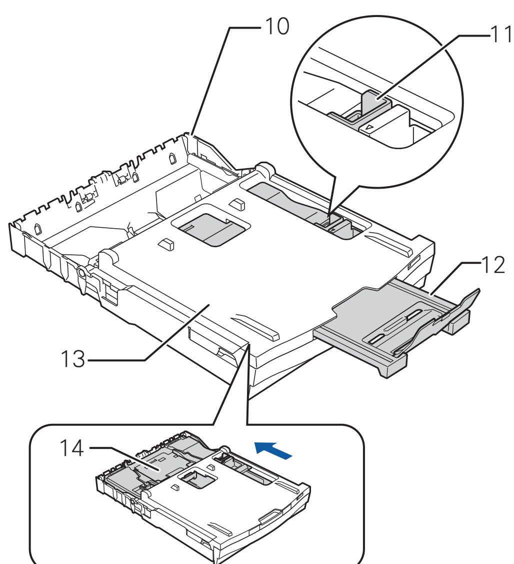
1	ADF（自動原稿送り装置）
2	原稿台カバー
3	操作パネル
4	カードスロット
5	記録紙トレイ
6	記録紙ストッパー
7	ステータスランプ
8	PictBridge ケーブル差し込み口 /USB フラッシュメモリー差し込み口
9	AC 電源コード
10	ADF カバー
11	ADF ガイド
12	ADF 原稿トレイ
13	ADF 原稿ストッパー
14	ディスクガイド

内面図









1	ディスクトレイ
2	原稿台カバー
3	原稿台ガラス
4	原稿ガイド
5	本体カバー
6	インクカバー（インク挿入口）
7	本体カバーサポート
8	USB ケーブル差し込み口
9	LAN ケーブル差し込み口
10	記録紙トレイ
11	リリースボタン
12	記録紙ストッパー
13	トレイカバー 排紙トレイのはたらきもしています。
14	スライドトレイ L 判光沢紙やはがきなどをセットするときに、リリースボタンをつまんでトレイを奥に移動させます。スライドトレイを使用しないときは必ず手前に戻しておきます。

操作パネル



1	タッチパネル	各種メニュー、操作方法を案内するメッセージが表示されます。画面に直接タッチして各設定を行います。 ⇒ 22 ページ「タッチパネル」
2	停止 / 終了ボタン	操作を中止するときや設定を終了するときに押します。
3	電源ボタン	電源をオン / オフするときに押します。 ⇒ 23 ページ「電源ボタンについて」 電源をオフにした場合でも、定期的にヘッドクリーニングを行います。
4	モノクロ/カラースタートボタン	コピー、デジカメプリントまたはスキャンをスタートするときに押します。
5	ホームボタン	待ち受け画面に戻るときに押します。
6	エラーランプ	インク切れなどのエラーが発生したときに赤色で点滅します。 ⇒ 23 ページ「エラーランプについて」

待ち受け画面

現在の状態やメッセージが表示されます。通常は、以下のように「待ち受け画面」が表示され、インク残量などを確認でき、よく使用するボタンが並んでいます。



1	コピーボタン	コピーメニューを表示させるときに押します。
2	スキャンボタン	スキャンメニューを表示させるときに押します。
3	デジカメプリントボタン	デジカメプリントメニューを表示させるときに押します。
4	メニューボタン	メインメニューを表示させるときに押します。
5	残量表示 / インクボタン	ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの各インクについてそれぞれ残量の目安が表示されます。押すとインクに関するメニューを表示します。
6	レーベルプリントボタン	レーベルプリントメニューを表示させるときに押します。
7	無線 LAN 電波強度	無線 LAN 接続時に電波強度を 4 段階（ ）で表示します。
8	切り替えボタン	画面を切り替えるときに押します。
9	ページ表示	画面のページを表示します。
10	メッセージ表示	エラーがあることをお知らせします。［詳細］を押すと本製品の現在の状態や、保守手順を表示します。⇒ 89 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」の手順に従って操作、保守を行ってください。 【RSS】が【オン】に設定されている場合に、登録したウェブサイトの RSS 形式の見出しが流れて表示されます。

ご使用の前に
コピー
デジカメプリント
こんなときは
付 録

タッチパネル

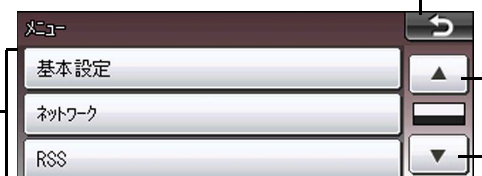
画面に表示された項目やボタンを指で軽く押して使用します。

確認

■ タッチパネルは先のとがったもので押さないでください。タッチパネルが損傷する恐れがあります。

前の画面に戻ります。

それぞれの項目を押すと次の画面が表示されます。



項目を上下に移動します。

ボタンを押すと設定が有効になります。





ボタンを押して数値を入力します。

設定を確定します。

操作例

【基本設定】の【画面の明るさ】の設定方法を例に説明します。

1 【メニュー】を押す

メニュー画面が表示されます。

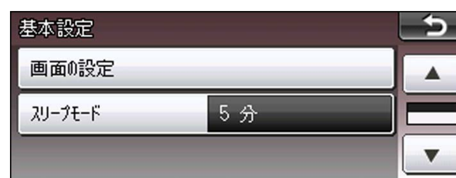
2 【基本設定】を押す



次の階層が表示されます。

3 【画面の設定】を押す

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

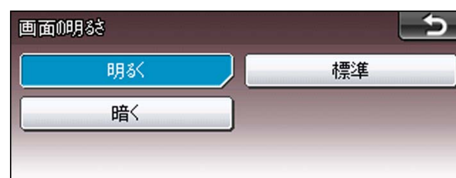


次の階層が表示されます。

4 【画面の明るさ】を押す



5 目的の明るさを押す



画面の明るさが変更されます。

6 を押して設定を終了する

電源ボタンについて

電源ボタンを押すと、本製品の電源をオン / オフできます。電源をオフにした場合でも、印刷品質を維持するために本製品のヘッドクリーニングを定期的に行います。

- 電源がオフの場合に使用できない機能は以下のとおりです。
  - RSS
  - パソコンからの印刷
  - デジカメプリント
  - コピー
  - スキャン
  - レーベルプリント
- ヘッドクリーニングの頻度は、ご利用の環境によって異なります。
- ヘッドクリーニング時は、全色のヘッドをクリーニングするため、カラーインクも消費します。

電源をオフにする

1 On/Off **を 2 秒以上押す**

画面に【電源をオフにします】と表示され、電源がオフになります。

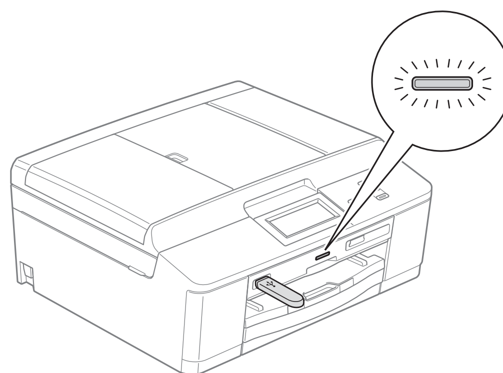
電源をオンにする

1 On/Off **を押す**

電源がオンになります。

ステータスランプについて

本製品の状態をランプの点灯、点滅で表します。



表示	状態
点灯	電源オン状態です。
点滅	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが読み取り、または書き込み中です。 点滅中は、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにさわらないでください。
消灯	電源オフ、またはスリープ状態です。

エラーランプについて

インク切れなどのエラーが発生したときに赤色で点滅します。

表示	状態
消灯	エラーが発生していない状態です。
点滅	エラーまたは保守メッセージがあるときに点滅します。画面に本製品の現在の状態や、保守手順を表示します。⇒ 89 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」の手順に従って操作、保守を行ってください。

はじめに設定する

日付と時刻を設定する

[時計セット]

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻は、本製品が自動メンテナンスを行うときや、スキャンしたときのファイル名として使用されます。(画面には、日時は表示されません。)

1 画面上の【メニュー】、【初期設定】、【時計セット】を順に押す

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

年の入力画面が表示されます。



2 画面に表示されているテンキーで西暦の下 2 桁を押し、【OK】を押す

2012 年の場合は、【1】【2】を押します。

> 日付や時刻を間違って入力したときは、【×】を押すと、入力し直すことができます。

月の入力画面が表示されます。

3 画面に表示されているテンキーで月を 2 桁で押し、【OK】を押す

1 月の場合は、【0】【1】を押します。

日付の入力画面が表示されます。

4 画面に表示されているテンキーで日付を 2 桁で押し、【OK】を押す

21 日の場合は、【2】【1】を押します。

時刻の入力画面が表示されます。

5 画面に表示されているテンキーで時刻を 24 時間制で押し、【OK】を押す

午後 0 時 45 分の場合は、【1】【2】【4】【5】を押します。

日付と時刻が設定されます。

6 停止 / 終了 を押す

待ち受け画面に戻ります。



> 時刻は時間が経過すると誤差が生じます。定期的に設定し直すことをお勧めします。

> 現在の日付と時刻を確認する場合は、設定内容リストを印刷してください。
> ⇒ 109 ページ「本製品の設定内容や機能を確認する」

音量を設定する

本製品の音量を調整します。

1 **画面上の【メニュー】、【基本設定】、【ボタン確認音量】を順に押す**

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

音量設定画面が表示されます。

2 **目的の音量を選ぶ**

【切／小／中／大】から選びます。

3 **停止/終了 を押して設定を終了する**

ボタン確認音量を【切】に設定していても、エラーのときはブザー音が鳴ります。

スリープモードに入る時間を設定する

設定した時間内にパソコンからの印刷、コピーなどが行われなかったとき、本製品は自動的に待機状態（スリープモード）に切り替わります。待機中でもパソコンからの印刷には影響はなく、受け付けるとただちに印刷します。この待機状態（スリープモード）に切り替わるまでの時間を設定します。お買い上げ時は【5 分】に設定されています。

1 画面上の【メニュー】、【基本設定】、【スリープモード】を順に押す

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

スリープモードの設定画面が表示されます。

2 希望の時間を選ぶ

【1 分／ 2 分／ 3 分／ 5 分／ 10 分／ 30 分／ 60 分】から選びます。

キーが表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

3 停止/終了 を押して設定を終了する

使用するときは、操作パネル上のボタンのいずれかを押すかタッチパネルに軽く触れれば、すぐに再起動します。

記録紙のセット

印刷品質は記録紙の種類によって大きく左右されます。目的に合った記録紙を選んでください。また、記録紙をセットしたときは、本製品の「記録紙タイプ」（⇒ 36 ページ「記録紙の種類を設定する」）またはプリンタードライバーの「用紙種類」の設定を変更してください。（Windows® の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」、Macintosh の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」）
記録紙には色々な種類があるので、大量に購入される前に試し印刷することをお勧めします。

使用できる記録紙

種類	厚さ	一度にセットできる枚数	サイズ			参照
			コピー	デジカメプリント	プリンター	
普通紙	64 g/m^2 ～ 120 g/m^2 （0.08mm ～ 0.15mm）	100*1	A4 B5 A5	A4	A4 レター エグゼクティブ B5（JIS） A5 A6	⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」
インクジェット紙	64 g/m^2 ～ 200 g/m^2 （0.08mm ～ 0.25mm）	20	A4 B5	A4	A4 レター エグゼクティブ B5（JIS） A5 A6 2L 判 *3	
光沢紙	220 g/m^2 以下 （0.25mm 以下） *2	20	A4 B5	A4 2L 判 *2		
OHP フィルム	0.13mm 以下	10	A4 B5	－		
封筒	75 g/m^2 ～ 95 g/m^2	10	－	－	長形 3 号封筒 長形 4 号封筒 洋形 2 号封筒 洋形 4 号封筒 COM-10 DL 封筒	
ポストカード	0.25mm 以下	20	－	－	101.6mm × 152.4mm	
インデックスカード	120 g/m^2 以下 （0.15mm 以下）	30	－	－	127mm × 203.2mm	
L 判光沢紙	220 g/m^2 以下 （0.25mm 以下） *2	20	L 判	L 判	L 判	⇒ 34 ページ「スライドトレイにセットする」
はがき（普通紙）	220 g/m^2 以下 （0.25mm 以下）	20	ハガキ	ハガキ	ハガキ	
はがき（インクジェット紙）	220 g/m^2 以下 （0.25mm 以下）	20	ハガキ	ハガキ	ハガキ	
はがき（写真用光沢はがき）	220 g/m^2 以下 （0.25mm 以下） *2	20	ハガキ	ハガキ	ハガキ	

*1 80 g/m^2 の場合

*2 ブラザーBP71 写真光沢紙の厚さは 260 g/m^2 ですが、本製品の専用紙として作られていますのでご使用いただけます。

*3 127mm × 178mm

専用紙・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

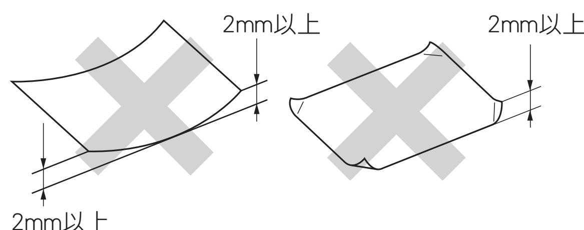
記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4（A4）	20 枚入り
		BP71GLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP71GLJ100（L 判）	100 枚入り
		BP71GLJ300（L 判）	300 枚入り
		BP71GLJ500（L 判）	500 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

- OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。
  住友スリーエム社製 OHP フィルム 型番：CG3410
- OHP フィルムやブラザー写真光沢紙をセットするときは、実際にプリントしたい枚数より 1 枚多くトレイにセットしてください。
  ※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。
- ブラザー BP71 写真光沢紙をお使いの場合は、光沢紙に同封されている「取扱説明書」と「取扱説明書ー印刷後の乾燥・保存方法について」をよくお読みください。

確認

- ■ 指定された記録紙でも、以下の状態の記録紙は使用できません。
  傷がついている記録紙、カールしている記録紙、シワのある記録紙、留め金のついた記録紙、すでに印刷された記録紙（写真つきはがきを含む）
- ■ 指定以外の記録紙は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。封筒の場合は斜めに送り込まれたり、汚れたりします。
- ■ ラベル用紙は使用できません。誤って使用すると、正しく印刷されなかったり、ラベルが内部に付着し、故障の原因となることがあります。
- ■ 使用していない記録紙は袋に入れ、密封してください。湿気のある場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。
- ■ 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがありますので、「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。

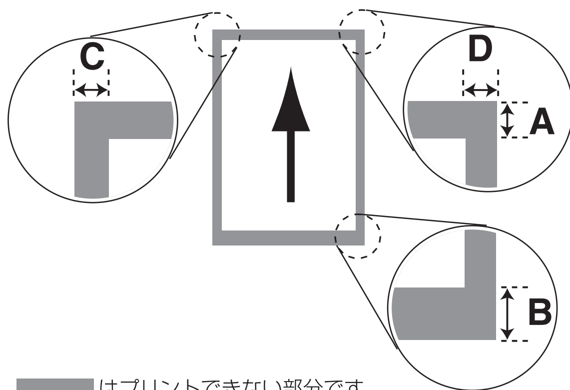
カールしている記録紙について
特に、はがきや光沢紙（L 判、2L 判）はカールしている場合があるため、曲がりやそりを直して使用してください。
カールしている記録紙をそのまま使用すると、インク汚れ、印刷のずれ、記録紙づまりが発生します。



記録紙の印刷範囲

記録紙には印刷できない部分があります。以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表の A、B、C、D はそれぞれ対応しています。

> 下記の数値は、プリンター機能でふちなし印刷を行っていない場合の数値です。ふちなし印刷を行っている場合、印刷できる範囲はお使いの OS やプリンタードライバーによって異なります。



はプリントできない部分です

（単位：mm）

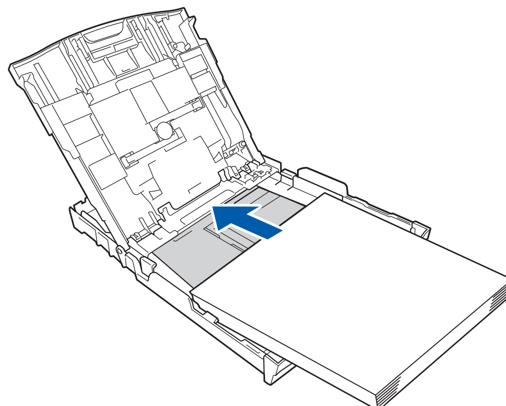
記録紙	A	B	C	D
普通紙 インクジェット紙 光沢紙 OHP フィルム ポストカード インデックスカード	3	3	3	3
封筒 （長形 3 号封筒、 長形 4 号封筒、 洋形 2 号封筒、 洋形 4 号封筒）	12	22	3	3
封筒 （COM-10、 DL 封筒）	22	22	3	3

※印刷できない部分の数値（A、B、C、D）は、概算値です。また、この数値はお使いの記録紙やプリンタードライバーによっても変わることがあります。

トレイの種類

記録紙をセットするトレイは、「記録紙トレイ」と「スライドトレイ」の 2 種類があります。

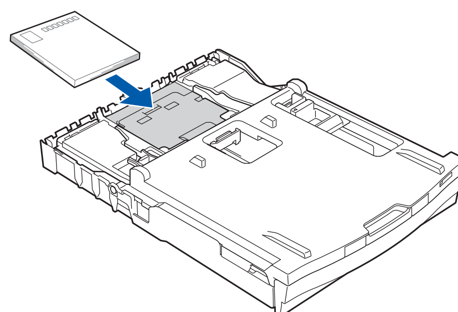
記録紙トレイ



主に、A4、B5 などの記録紙、封筒などをセットします。

⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」

スライドトレイ



L 判光沢紙、はがき（普通紙）、はがき（インクジェット紙）、写真用光沢はがきをセットします。

⇒ 34 ページ「スライドトレイにセットする」

最大排紙枚数について

厚さ 80g/m2 の A4 記録紙の場合、最大 50 枚まで排紙できます。

写真用光沢紙や OHP フィルムに印刷した場合は、インク汚れを防ぐため、排紙トレイから 1 枚ずつ取り出してください。

記録紙トレイにセットする

記録紙トレイには、下記の記録紙をセットすることができます。

- 普通紙
- インクジェット紙
- OHP フィルム
- ポストカード
- インデックスカード
- 光沢紙（L 判以外）
- 封筒

はがきおよび L 判光沢紙は、スライドトレイにセットしてください。

⇒ 34 ページ「スライドトレイにセットする」

確認

■ 光沢紙の印刷面に直接手を触れないでください。

■ インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルムには表側と裏側があります。記録紙の取扱説明書をお読みください。

■ 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

■ 封筒は、坪量 75g/m^2 ～ 95g/m^2 のものをお使いください。

■ 以下の封筒は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。

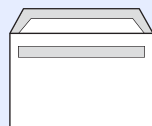
・窓付き封筒

・エンボス加工がされたもの

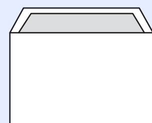
・留め金のついたもの

・内側に印刷がほどこされているもの

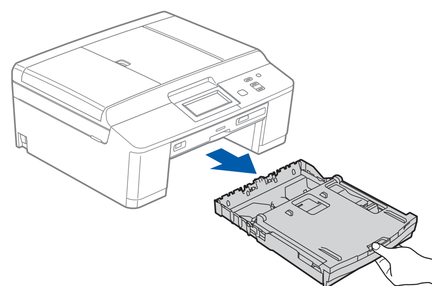
・ふたにのりが付いているもの



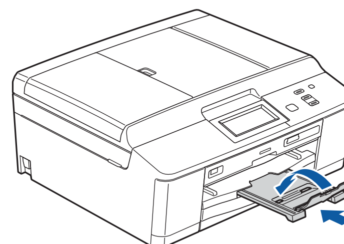
・二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）



1 記録紙トレイを引き出す

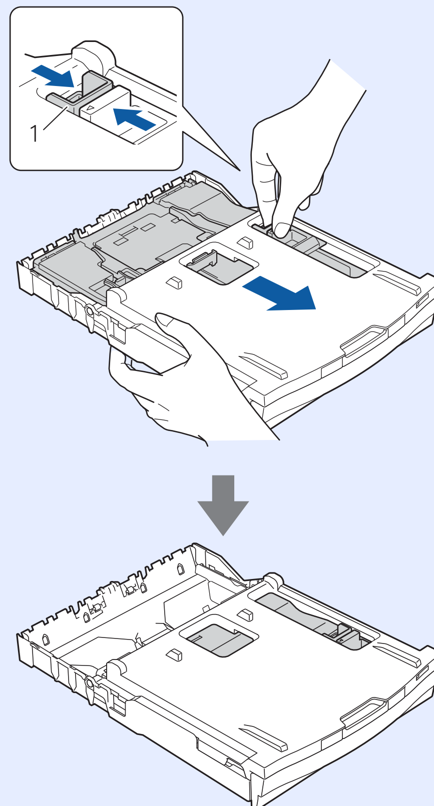


記録紙ストッパーが開いている場合は、閉じてから記録紙トレイを引き出してください。



確認

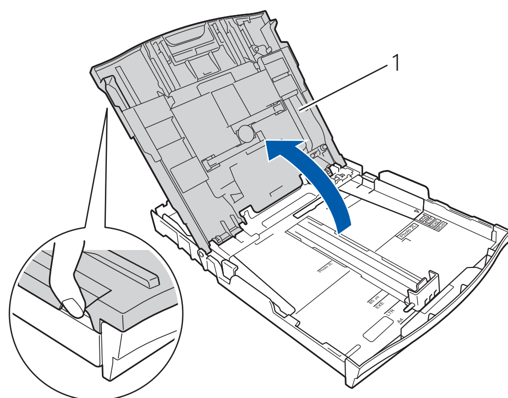
■ 記録紙トレイから印刷するときは、スライドトレイを手前に引いておく必要があります。
リリースボタン（1）をつまんで、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に手前に引いておいてください。



2 トレイカバー（1）を開く

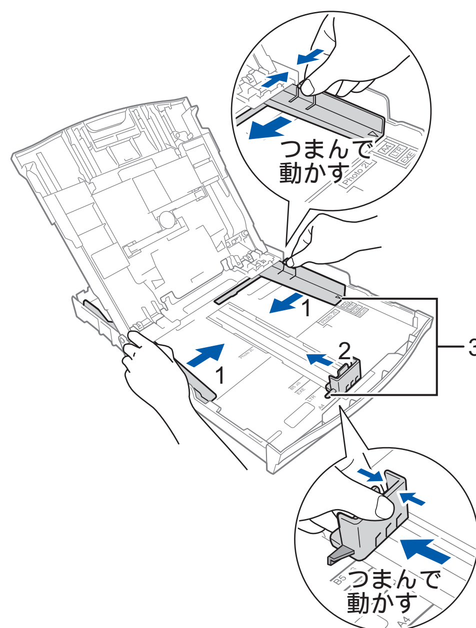
注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。



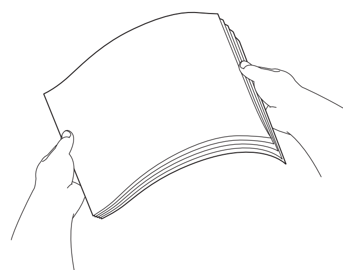
3 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）の△の目印（3）を、記録紙サイズの目盛りに合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。



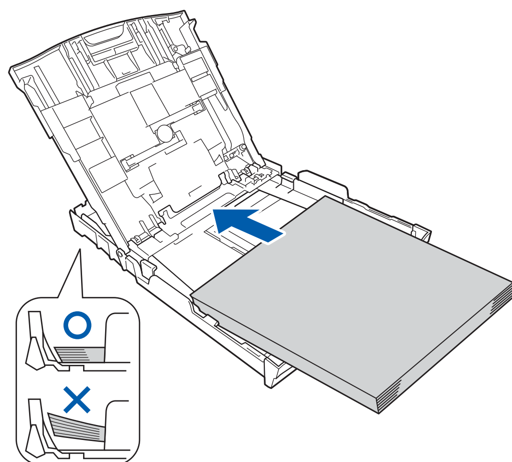
4 記録紙をさばく

記録紙がカールしていないことを確認してください。
記録紙がカールしていると紙づまりの原因になります。



5 印刷したい面を下にして、記録紙の上端から先にセットする

記録紙は、強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。



確認

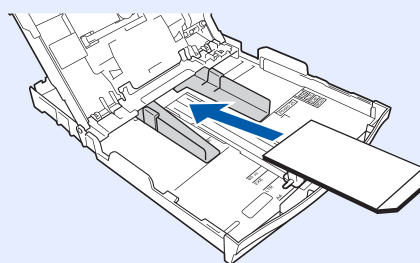
■ 印刷する枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している同サイズの補助紙または余分に光沢紙をセットしてください。

■ ブラザー写真光沢紙をセットするときは、プリントしたい枚数より1枚多くトレイにセットしてください。このとき用紙の表と裏をそろえてください。

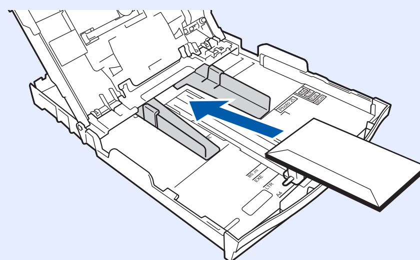
※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。

■ 縦長封筒は、ふたを開いた状態で、ふたのない方向からセットしてください。ふたのある方向から給紙すると、印刷面が汚れたり封筒が重なって給紙されたりすることがあります。
また、上下が反転して印刷されますので、プリンタードライバーの［拡張機能］または［拡張設定］で［上下反転］に設定してください。

- Windows® の場合
  ⇒ユーザーズガイド　パソコン活用編「Windows® 編」−「[拡張機能] タブの設定」
- Macintosh の場合
  ⇒ユーザーズガイド　パソコン活用編「Macintosh 編」−「拡張設定」



■ 横長封筒は、ふたを折りたたんだ状態でセットしてください。

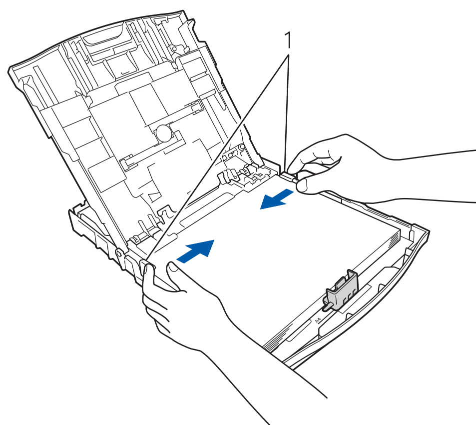


6 幅のガイド（1）を、記録紙にぴったりと合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。

注意

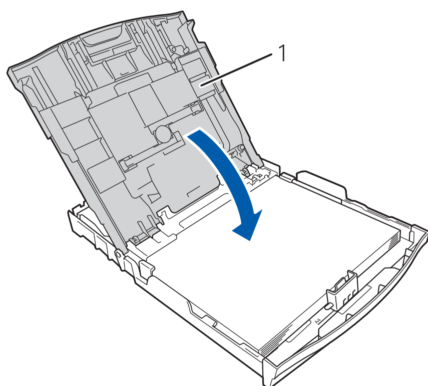
- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。



確認

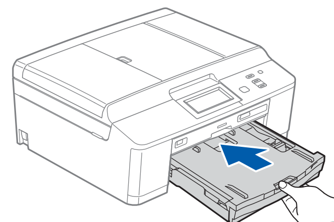
■ 幅と長さのガイドで記録紙を強くはさみつけないでください。記録紙が浮いたり、傾いたりしてうまく給紙されない場合があります。

7 トレイカバー（1）を閉める

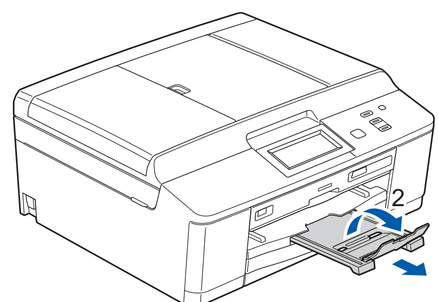


8 記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。
力を入れて押し込まないでください。トレイを強く押し込むと、紙づまりの原因になります。



9 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し（1）、フラップを開く（2）



確認

■ 印刷時にパソコンのアプリケーション上で余白の設定が必要なことがあります。印刷する前に、同じ大きさの用紙などを使用して、試し印刷を行ってください。

■ 封筒の厚みやサイズ、ふたの形状によっては、うまく給紙されない場合があります。

封筒にうまく印刷できない場合は、使用しているパソコンのアプリケーションで、用紙サイズ、余白を調整してみてください。

スライドトレイにセットする

スライドトレイには、下記の記録紙をセットすることができます。

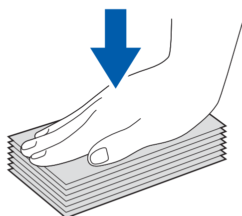
- はがき（普通紙）
- はがき（インクジェット紙）
- はがき（写真用光沢はがき）
- L 判光沢紙

確認

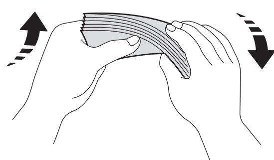
■ はがき（普通紙）を自動で両面印刷する場合、通信面から先に印刷すると、印刷速度や印刷品質が落ちる場合があります。宛て先面から先に印刷することをお勧めします。

■ はがき（インクジェット紙）、写真用光沢はがきを自動両面印刷することはできません。宛て先面、通信面ともに印刷する場合は、片面ずつ印刷してください。この場合、宛て先面から先に印刷し、よく乾かしたのち、通信面を印刷することをお勧めします。

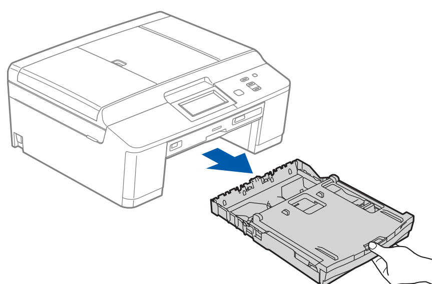
1 記録紙の端をそろえて、まっすぐにする



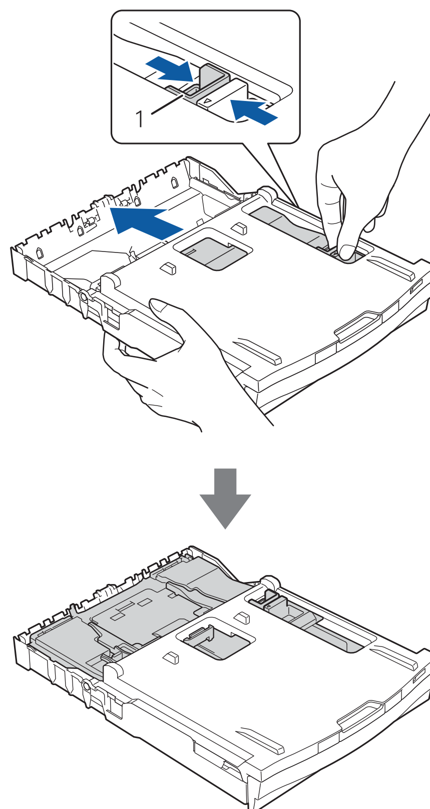
記録紙がそっているときは、対角線上の端を持ってゆっくり曲げ、そりを直します。



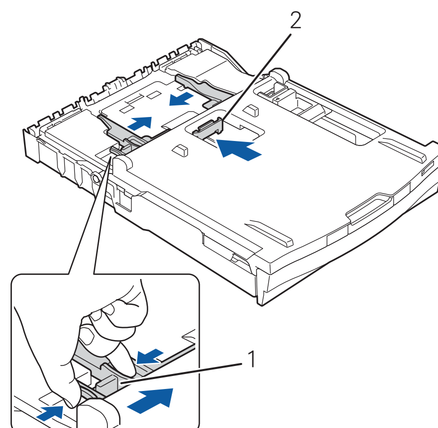
2 記録紙トレイを引き出す



3 リリースボタン（1）をつまみ、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に奥にずらす

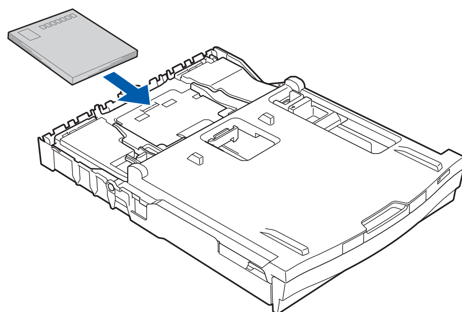


4 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）を、記録紙のサイズの目盛りに合わせる

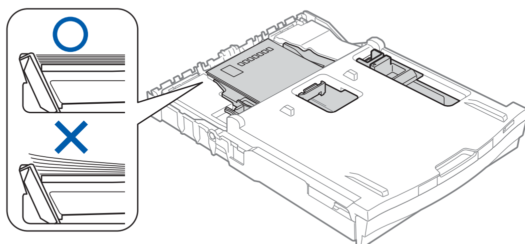


5 印刷したい面を下にして、記録紙の下端から先に、図のようにセットする

はがきを印刷する場合は、上側（郵便番号欄）が記録紙トレイの奥になるようにセットしてください。



記録紙がスライドトレイの中で平らになっていることを確認してください。また、幅と長さのガイドが記録紙に合っていることを確認してください。

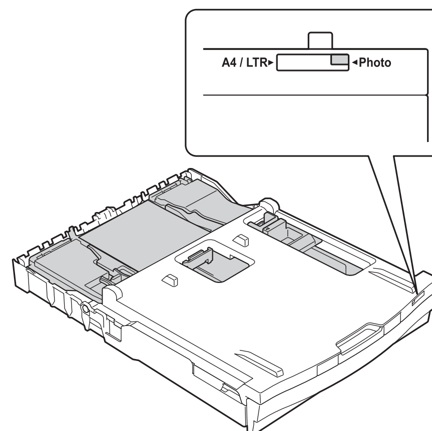


確認

- ■ 印刷する枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している同サイズの補助紙または余分に光沢紙をセットしてください。
- ■ ブラザー写真光沢紙をセットするときは、プリントしたい枚数より1枚多くトレイにセットしてください。このとき用紙の表と裏をそろえてください。

  ※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。
- ■ 幅と長さのガイドで記録紙を強くはさみつけないでください。記録紙が浮いたり、傾いたりしてうまく給紙されない場合があります。

スイッチが Photo 側になっていることを確認します。



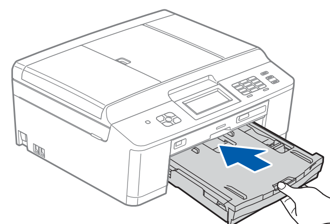
本体に記録紙トレイをセットした状態で、スライドトレイの位置を確認できます。

A4/LTR 側：記録紙トレイから給紙

Photo 側：スライドトレイから給紙

6 記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。
力を入れて押し込まないでください。トレイを強く押し込むと、紙づまりの原因になります。



記録紙の種類を設定する

［記録紙タイプ］

セットした記録紙の種類を本製品で設定します。
お買い上げ時は、【普通紙】に設定されています。

- コピーやデジカメプリントを行うときに、一時的に記録紙の種類を変更することもできます。
  ⇒ 48 ページ「L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）」
  ⇒ 58 ページ「L 判、2L 判、はがきに写真をプリントする（設定変更の操作例）」
- パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙の種類を設定します。
  Windows® の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
  「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」
  Macintosh の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
  「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」

1 画面上の【メニュー】、【基本設定】、【記録紙タイプ】を順に押す

記録紙タイプ設定画面が表示されます。

2 記録紙タイプを選ぶ

【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢／OHP フィルム】から選びます。

- ブラザー BP71、BP61 写真光沢紙以外の光沢紙をお使いの場合は【その他光沢】を選んでください。
- カラーやグラフなどを多く含むビジネス文書を印刷するときは、【インクジェット紙】を選ぶと、よりきれいに印刷できます。

設定が有効になります。

3 停止 / 終了 を押して設定を終了する

記録紙のサイズを設定する

［記録紙サイズ］

セットした記録紙のサイズを本製品で設定します。
お買い上げ時は【A4】に設定されています。

- コピーやデジカメプリントを行うときに、一時的に記録紙のサイズを変更することもできます。
  ⇒ 48 ページ「L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）」
  ⇒ 58 ページ「L 判、2L 判、はがきに写真をプリントする（設定変更の操作例）」
- パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙のサイズを設定します。
  Windows® の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
  「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」
  Macintosh の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
  「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」

1 画面上の【メニュー】、【基本設定】、【記録紙サイズ】を順に押す

記録紙サイズ設定画面が表示されます。

2 記録紙サイズを選ぶ

【A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判】から選びます。

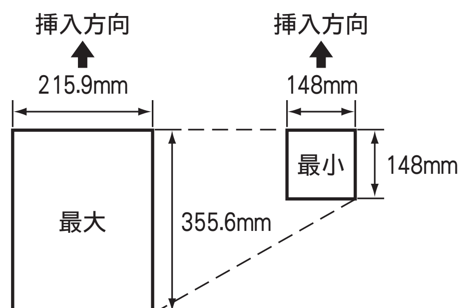
設定が有効になります。

3 停止 / 終了 を押して設定を終了する

原稿のセット

ADF にセットできる原稿

ADF にセットできる原稿サイズは下記のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。



厚さ：0.08mm ～ 0.12mm
坪量：64g/m^2 ～ 90g/m^2

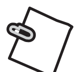
ADFに原稿をセットする場合の注意事項

- インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- 原稿にクリップやホチキスの針が付いていると、故障の原因になります。取り外してください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜて ADF にセットしないでください。
- ADF に原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。
- 以下のような原稿は、ADF にセットしないでください。原稿台ガラスにセットしてください。

 しわ、折り目のついた原稿

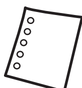
 カールした原稿

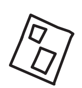
 折ってある原稿

 クリップの付いた原稿

 ホチキスでとじてある原稿

 破れた原稿

 とじ穴のある原稿

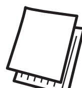
 付箋など接着面のある原稿

 トレーシングペーパーのような半透明な原稿

 セロハンテープなどでつなぎ合わせてある原稿

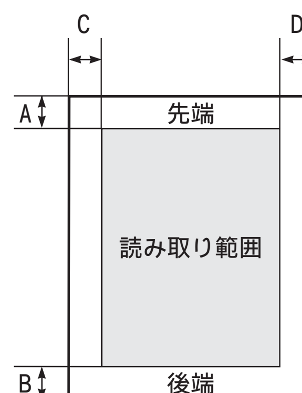


カーボン紙、ノーカーボン紙、裏カーボン紙の原稿

 その他特殊な原稿

原稿の読み取り範囲

ADF または原稿台ガラスに、原稿をセットしたときの最大読み取り範囲は下記のとおりです。



（単位：mm）

機能	A	B	C	D
コピー	3		3	
スキャン	3		3	

原稿をセットする

原稿台ガラスに原稿をセットする

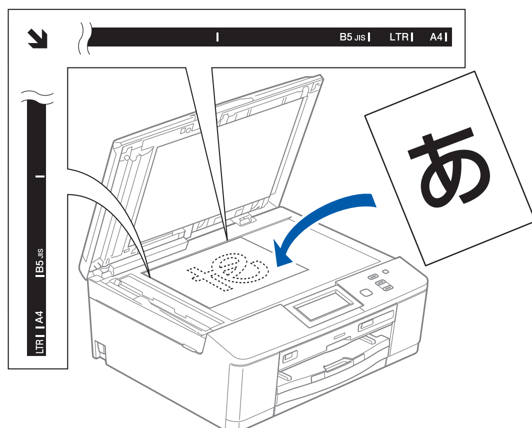
原稿台ガラスの原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。原稿台には、最大重量 2kg までの原稿をセットできます。

確認

■ インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイドの左奥に合わせて、原稿のおもて面を下にしてセットする



3 原稿台カバーを閉じる

本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

確認

■ 原稿台カバーは必ず閉じてください。開いたままコピーをすると、画像が乱れることがあります。

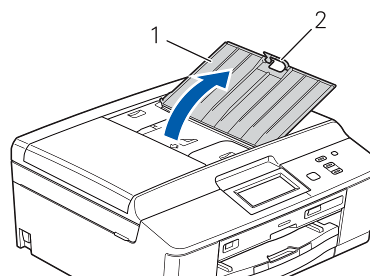
■ 原稿台カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。

ADF に原稿をセットする

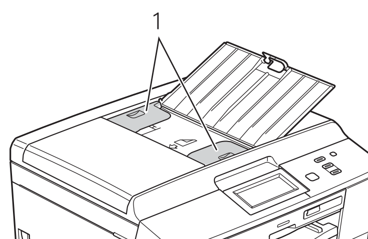
本製品には、複数枚の原稿を連続して読み取ることのできる ADF（自動原稿送り装置）が搭載されています。複数枚の原稿を読み取るときは、ADF に原稿をセットすると便利です。

1 ADF 原稿トレイ（1）と ADF 原稿ストッパー（2）を開く

A4 サイズ以上の原稿をセットする場合は、ADF 原稿ストッパー (2) を開かないでください。



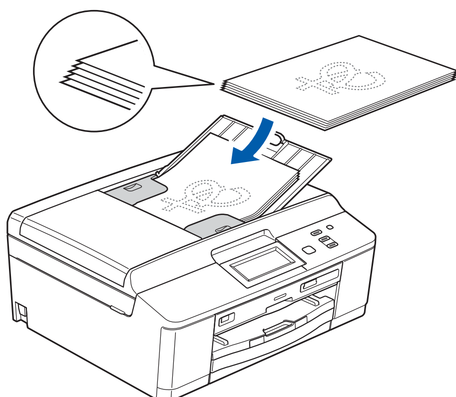
2 ADF ガイド（1）を原稿の幅に合わせる



3 原稿をさばく

4 原稿をそろえ、読み取りたい面を下にして、画面に【原稿セット OK】と表示されるところまで差し込む

一度に 15 枚までセットできます。原稿は、一番下から順番に読み取られます。



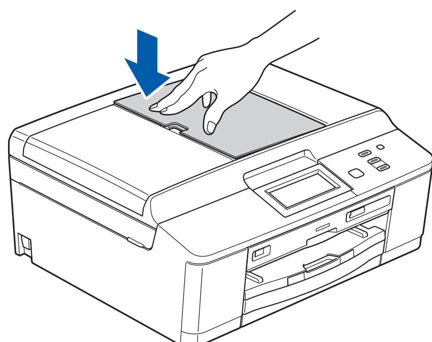
複数枚のコピーをする場合、最後に読み取った原稿のコピーが一番上に上向きで排出されます。

確認

■ ADF ガイドで左右から原稿を強くはさみつけないでください。原稿が浮いたり、位置がずれたりして、うまく読み取りができなくなることがあります。

5 ADF を使い終わったら、ADF 原稿ストッパー、ADF 原稿トレイを閉じる

ADF 原稿トレイの左上部分を押して、確実に閉じてください。

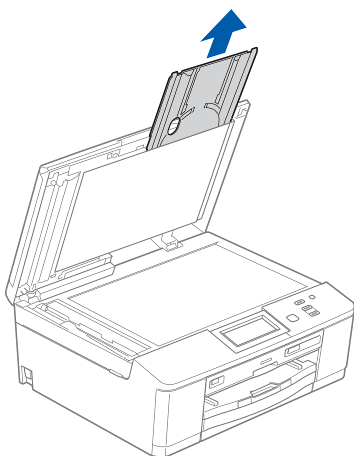


記録ディスクをセットする

ここでは記録ディスクのセット方法について説明します。印刷方法については、⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「レーベルプリント」をご覧ください。

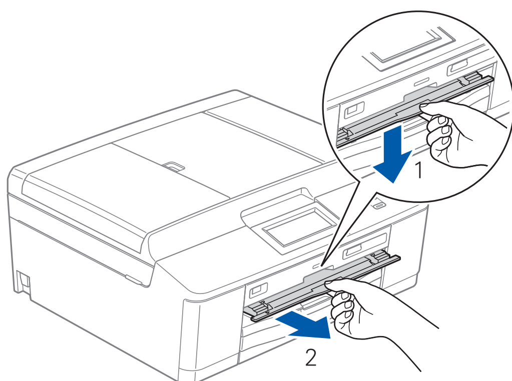
レーベルプリントができる記録ディスクは、インクジェットプリンターに対応した 12cm サイズの CD/DVD/BD です。

1 原稿台カバーを持ち上げ、ディスクトレイを引き出す



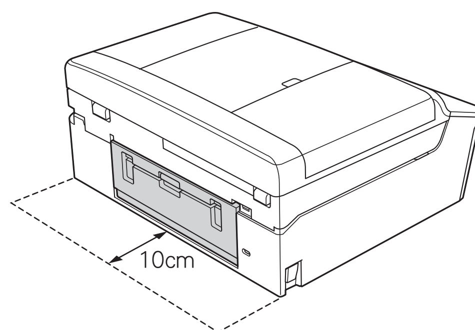
2 原稿台カバーを閉じる

3 ディスクガイドを押し下げ（1）、手前に引く（2）

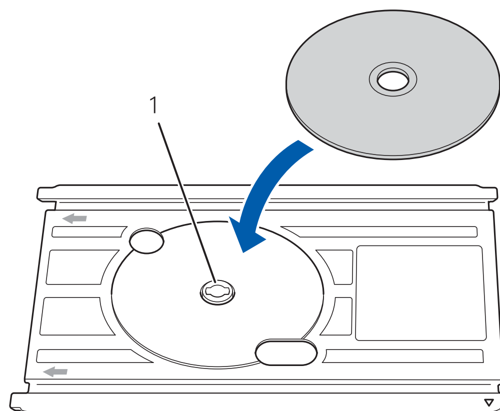


4 本製品の背面に 10cm 以上のスペースが空いていることを確認する

印刷時は、ディスクトレイがいったん後ろに突き出るため、本製品の背面にスペースが必要です。

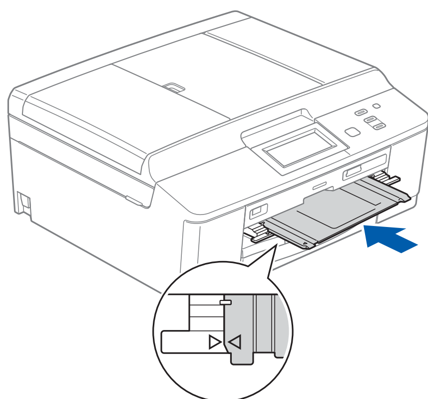


5 記録ディスクの穴を、ディスクトレイの爪（1）にしっかりはめる

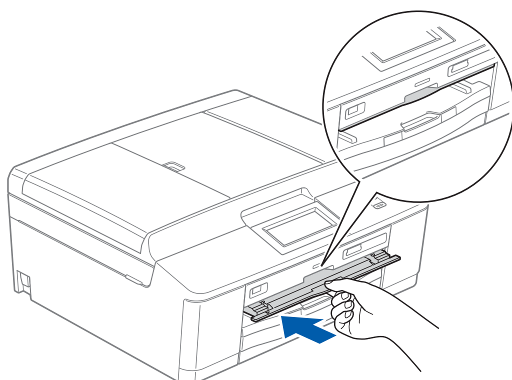


- 記録ディスクは、印刷面を上にして置いてください。
- 記録ディスクを置く際は、トレイ上に何も無いことを確認してください。

6 ディスクトレイをディスクガイドに挿入し、△印の位置に合わせる



7 印刷が終わったらディスクトレイを取り出し、ディスクガイドを閉じる



8 原稿台カバーを持ち上げ、ディスクトレイを収納スペースに収納する

確認

- ■ 印刷位置がずれてディスクトレイ上に印刷された場合や、記録ディスク内側の透明部分に印刷された場合はすぐに拭き取ってください。
- ■ ディスクトレイは、印刷が終了したら必ず原稿台カバーに収納してください。ディスクトレイが反ったり変形したりすると動作不良の原因になる恐れがあります。

Memo

第２章

コピー

基本

下記の機能については・・・
■ インク節約モード
■ スタックコピー / ソートコピー / レイアウトコピー / ブックコピー / 透かしコピー / 両面コピー

応用編（CD-ROM）を参照



コピーに関するご注意

基本

コピーを行うときは、以下の点にご注意ください。

● **法律で禁止されているもの（絶対にコピーしないでください）**

- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手やはがき
- 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類

● **著作権のあるもの**

- 著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。

● **その他注意を要するもの**

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

● **記録紙について**

- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏などは使用しないでください。
- 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿を避けてください。
- コピーをする場合（特にカラーの場合）は、記録紙の選択が印刷品質に大きな影響を与えます。推奨紙をお使いください。

● **原稿について**

- インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。スキャナー（読み取り部）が汚れて、印刷品質が悪くなることがあります。
  ⇒ 37 ページ「ADF にセットできる原稿」

● **スキャナー（読み取り部）について**

- スキャナー（読み取り部）は常にきれいにしておいてください。汚れているときれいにコピーできません。
  ⇒ 67 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」


原稿の読み取り範囲について
⇒ 37 ページ「原稿の読み取り範囲」

コピーする

モノクロまたはカラーでコピーします。

確認

■ スキャナー（読み取り部）はきれいにしておきましょう。汚れているときれいなコピーができません。スキャナー（読み取り部）のお手入れ方法について詳しくは、⇒ 67 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」をご覧ください。

1 部コピーする

1枚の原稿をモノクロまたはカラーでコピーします。

1 【コピー】を押す

2 原稿をセットする

⇒ 38 ページ「原稿をセットする」

3 画面で設定を確認する



画質や記録紙サイズなど、一時的に設定を変更することもできます。
⇒ 46 ページ「設定を変えてコピーするには」

4 モノクロでコピーするときは モノクロスタート を、カラーでコピーするときは カラースタート を押す

途中でコピーを中止するには、停止／終了 を押してください。

原稿がコピーされます。

複数部コピーする

1～99部までコピーする枚数を指定してコピーします。

1 【コピー】を押す

2 原稿をセットする

⇒ 38 ページ「原稿をセットする」

3 【−】/【+】で部数を入力する

1 ～ 99 部まで設定できます。



①を押して表示されるテンキーでも部数の入力ができます。

入力した部数を取り消すには、①を押して表示される画面で【クリア】を押します。

4 モノクロでコピーするときは モノクロスタート を、カラーでコピーするときは カラースタート を押す

途中でコピーを中止するには、停止／終了 を押してください。

原稿がコピーされます。

設定を変えてコピーするには

待ち受け画面の【コピー】を押して表示される画面で、コピーの設定を変更できます。ここで変更した内容は、待ち受け画面に戻った時点で初期値（お買い上げ時の状態）に戻ります。

例：コピー濃度

【◀】/【▶】を押して画面をスクロールさせ【コピー濃度】を押す



【◀】/【▶】を押して設定値を選び【OK】を押す



（1）コピー画質	
コピーの画質を設定します。 • 【高速】 速くコピーしたい場合に選びます。 • 【標準】 通常のコピーを行う場合に選びます。 • 【高画質】 写真やイラストなどをよりきれいにコピーする場合に選びます。 ※1 部コピーと複数部コピーでは、画質が異なることがあります。 ※【高速】に設定していても、「便利なコピー設定」（⇒ 47 ページ）では、時間がかかることがあります。	
（2）記録紙タイプ	
使用する記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定します。 【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢／ OHP フィルム】	
（3）記録紙サイズ	
使用する記録紙に合わせて、記録紙サイズを設定します。 【A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判】	
（4）拡大 / 縮小	
倍率を変更してコピーします。 【等倍 100%】 【拡大】 • 【240% L 判 ⇒ A4】 • 【204% ハガキ ⇒ A4】 • 【141% A5 ⇒ A4】 • 【115% B5 ⇒ A4】 • 【113% L 判 ⇒ ハガキ】*1 【縮小】 • 【86% A4 ⇒ B5】 • 【69% A4 ⇒ A5】 • 【46% A4 ⇒ ハガキ】 • 【40% A4 ⇒ L 判】 【用紙に合わせる】*2 【カスタム（25-400%）】*3	拡大 / 縮小とレイアウトコピーは同時に設定できません。 *1 L 判タテ向きの写真（127mm × 89mm）をハガキにフィットさせます。  *2 選択した用紙のサイズに合わせて自動的に倍率が設定されます。 【用紙に合わせる】は次のような制約があります。 • ADF は使用できません。原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。 • 原稿を読み取るときに 3°以上傾いている場合、サイズを検知できず、適切にコピーできない場合があります。 • ソートコピー、レイアウトコピー、両面コピー、裏写り除去コピー、ブックコピー、透かしコピーと同時に設定できません。 *3 画面に表示されているテンキーで倍率を入力し、【OK】を押します。

(5) コピー濃度
コピーの濃度を調整します。5 段階の調整ができます。【▶】を押すと濃くなり、【◀】を押すと薄くなります。
(6) スタック / ソート
複数部コピーをするとき、一部ごと（ソートコピー）、ページごと（スタックコピー）にまとめてコピーできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「スタック / ソートコピーする」
(7) レイアウト コピー
2 枚または 4 枚の原稿を 1 枚の記録紙に割り付けてコピーしたり、原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「レイアウトコピーする」
(8) 両面コピー
片面 2 枚の原稿を両面 1 枚にコピーできます。とじ辺と原稿の向きの設定により、うら面のコピー方向が選べます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「両面コピーする」
(9) 便利なコピー設定
その他のいろいろなコピーができます。 • インク節約モード 文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「インクを節約してコピーする」 • 裏写り除去コピー コピー時の裏写りを軽減します。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「裏写りを軽減してコピーする」 • ブックコピー 原稿台ガラスに本のようにとじた原稿をセットするとき、とじ部分の影や原稿セットの傾きを本製品が自動的に修正してコピーできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「ブックコピーする」 • 透かしコピー コピー画像にロゴやテキストなど、設定した画像を同時に追加できます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「コピーに文字や画像を重ねる」
(10) お気に入り設定
コピーのいろいろな設定を、組み合わせを変えるなどして 3 つまで名前をつけて登録しておくことができます。 **(1) 【コピー】を押して表示される画面で、初期値にしたい設定に変更する** **(2) 【お気に入り設定】を押す** **(3) 【保存】を押す** **(4) お気に入り設定の保存先を選ぶ** 保存先は【お気に入り 1 ／お気に入り 2 ／お気に入り 3】から選びます。 **(5) 画面に表示されているキーボードでお気に入り設定の名前を入力して【OK】を押す** 6 文字まで入力できます。 お気に入り設定の名前を編集する必要がない場合は、そのまま【OK】を押します。 ◆変更した設定がお気に入りに登録されます。 ※登録したお気に入りの名前を変更するには、【お気に入り設定】、【名前の変更】、変更したいお気に入りのボタンの順に押し、表示されているキーボードで名前を入力して、【OK】を押します。
(11) お気に入り
「お気に入り設定」で登録した設定値を呼び出します。

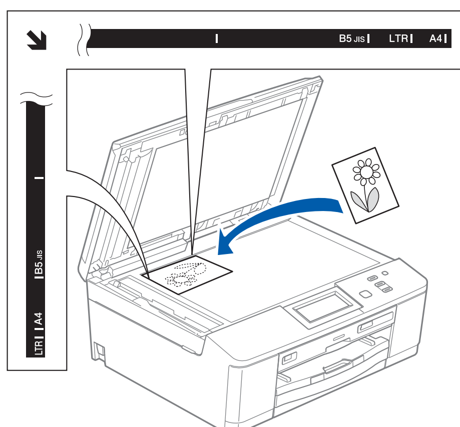
L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）

L 判の写真を、写真用光沢はがきにコピーする手順を例にして説明します。

1 スライドトレイに写真用光沢はがきをセットする

⇒ 34 ページ「スライドトレイにセットする」

2 原稿台カバーを持ち上げ、原稿ガイドの左奥に合わせて、コピーしたい写真面が下になるようにセットする



3 原稿台カバーを閉じる

4 【コピー】を押す

5 複数部コピーするときは、部数を入力する

⇒ 45 ページ「複数部コピーする」

1）コピー画質を設定する

6 【コピー画質】を押す

キーが表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

7 【高画質】を押す

2）記録紙タイプを設定する

8 【記録紙タイプ】を押す

9 【その他光沢】を押す

3）記録紙サイズを設定する

10 【記録紙サイズ】を押す

11 【ハガキ】を押す

4）拡大・縮小率を設定する

12 【拡大 / 縮小】を押す

13 【拡大】を押す

14 【113% L 判 ⇒ ハガキ】を押す

15 スタート カラー を押す

写真が写真用光沢はがきにコピーされます。

第 3 章

デジカメプリント

デジカメプリント

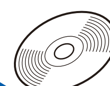
その他の機能

下記の機能については・・・

■ インデックスプリント / 番号指定プリント

■ 写真を美しく補正するこだわりプリント

応用編（CD-ROM）を参照



写真をプリントする前に

デジカメプリント

デジタルカメラで撮影した写真や動画が保存されているメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを、本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に差し込んで直接プリントします。パソコンに取り込んだり、中継させる必要がありません。

確認

■ L 判サイズの記録紙および写真用光沢はがきは、必ずスライドトレイにセットしてください。
⇒ 34 ページ「スライドトレイにセットする」

■ メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは正しくフォーマットされたものをお使いください。

■ 写真のフォーマットは「JPEG」形式をお使いください。（プログレッシブ JPEG、TIFF、その他の形式には対応していません。）

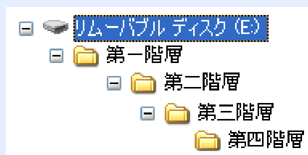
■ 拡張子が「.JPEG」「.JPE」のファイルは認識しません。拡張子を「.JPG」に変えてください。（拡張子の大文字と小文字は区別せず、どちらも認識します。）

■ 動画のフォーマットは「AVI」または「MOV」形式の MotionJPEG をお使いください。

■ 画像ピクセルサイズが処理可能サイズ（横幅が 8192 ピクセル以内）を超えた場合は、印刷できません。

■ 日本語のファイル名が付けられたデータは、インデックスプリント（⇒ユーザーズガイド 応用編 第 7 章「インデックスシートをプリントする」）を行うと、ファイル名が正しく表示されません。ファイル名を英数字に変えてください。

■ メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像は、4 階層までしか認識されません。メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにパソコン上から書き込んだ場合、5 階層以上のフォルダーに保存しないでください。



■ メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像データは、フォルダーとファイルを合わせて 999 個まで認識します。

■ デジカメプリントとパソコンからのメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの操作は同時にできません。必ず、どちらかの作業が終わってから操作してください。

■ Macintosh では、デスクトップ上にメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアイコンが表示されていると、デジカメプリントの操作ができません。この場合は、デスクトップ上のメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアイコンをいったんゴミ箱に移動させたあと、デジカメプリントの操作をしてください。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

1 本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを 1 つだけ差し込む

下記のメモリーカードおよび USB フラッシュメモリーを使用できます。

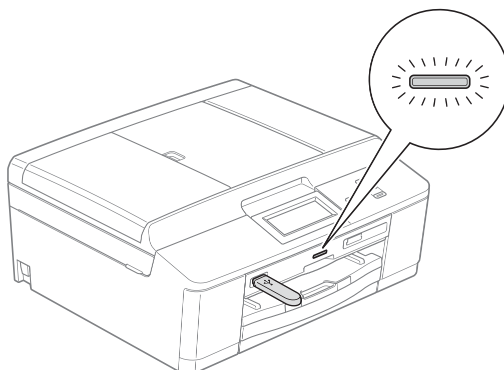
種類	セットする位置
• メモリースティック TM（最大 128MB） • メモリースティック PRO TM（最大 32GB）	上段に
• メモリースティック デュオ TM（最大 128MB） • メモリースティック PRO デュオ TM（最大 32GB）	上段に
• メモリースティック マイクロ TM（M2 TM）（最大 32GB） アダプターが必要です	上段に
• SD メモリーカード（最大 2GB） • SDHC メモリーカード（最大 32GB） • SDXC メモリーカード（最大 64GB） • マルチメディアカード（最大 2GB） • マルチメディアカード plus（最大 4GB）	下段に
• miniSD カード（最大 2GB） • microSD カード（最大 2GB） • miniSDHC カード（最大 32GB） • microSDHC カード（最大 32GB） • マルチメディアカード mobile（最大 1GB） アダプターが必要です	下段に
• USB フラッシュメモリー（最大 32GB） 22mm 以下 11mm 以下	

確認

- ■ 著作権保護機能には対応していません。
- ■ カードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口には、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー、PictBridge 対応デジタルカメラ以外のものを差し込まないでください。内部を壊す恐れがあります。
- ■ 2 つのメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを同時に挿入しても、最初に挿入したカードしか読み込みません。
- ■ ステータスランプが点滅しているときは、電源プラグを抜いたり、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアクセス状況

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー読み取り、または書き込み中は、ステータスランプが点滅します。このときはメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにさわらないでください。



メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが認識されないときは、記録した機器に戻して確認してください。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出すときは

ステータスランプが点滅していないことを確認して、そのまま引き抜きます。
パソコンに接続しているときは、必ず、パソコン上でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーへのアクセスを終了してから、ステータスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを引き抜いてください。

パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスする

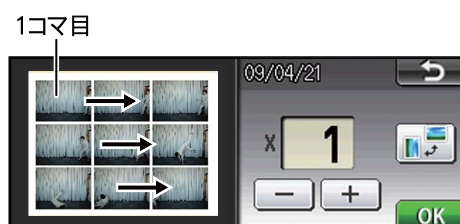
本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口にセットしたメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは、接続しているパソコンからもアクセスできます。
詳しくは、下記をご覧ください。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」

動画プリントについて

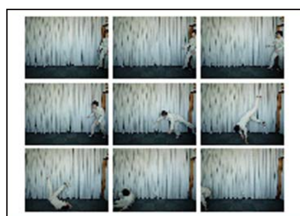
本製品は、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存されている動画を自動的に9分割して、1 枚の記録紙にプリントすることができます。



写真と共に保存されている動画も表示されます



印刷設定画面



出力例

プリント方法は通常の写真と同様です。詳しくは、下記をご覧ください。

⇒ 60 ページ「写真をプリントする」

確認

- 動画の特定のシーンを指定することはできません。
- 本製品が対応している動画のフォーマットは、「AVI」または「MOV」形式の MotionJPEG です。ただし、1 ファイルのサイズが 1GB（撮影時間およそ 30 分）以上の AVI ファイル、2GB（撮影時間およそ 60 分）以上の MOV ファイルはプリントできません。使用できないデータは、? と表示されます。

写真をプリントする

デジタルカメラで撮影した画像が保存されているメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを本製品のカードスロットまたはUSBフラッシュメモリー差し込み口に差し込んで、直接プリントします。

パソコンからメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーにアクセスし、【PC接続中】と表示されている間はデジカメプリント機能は使用できません。

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の画像を見る・プリントする

［かんたんプリント］

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの画像を画面で確認・プリントできます。

1 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーをセットする

⇒51ページ「メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーをセットする」

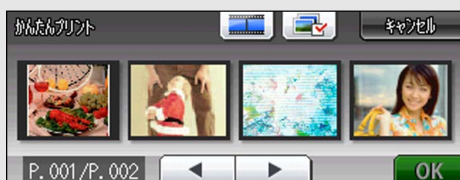
すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、または停止/終了を押して、待ち受け画面に戻り、【デジカメプリント】を押してください。

デジカメプリントメニューが表示されます。



2 【かんたんプリント】を押す

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の画像が表示されます。



画像のファイルサイズによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

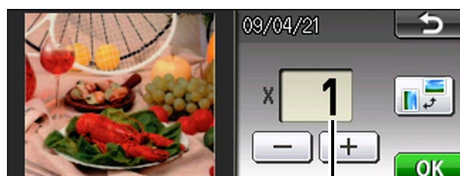
画面上部のを押すとスライドショーが始まります。⇒ユーザーズガイド 応用編 第7章「メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の画像を自動で順番に表示する」

3 プリントしたい画像を選ぶ

目的の画像が表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の画像をまとめてプリントしたいときは、を押します。100枚目までの画像をすべて1枚プリントするように設定できます。
⇒ユーザーズガイド 応用編 第7章「メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の画像をまとめてプリントする」

❹ 【−】/【+】でプリント枚数を設定し、【OK】を押す



プリント枚数

> プリント枚数表示を押して表示されるテンキーを押すことでも部数の入力ができます。
>
> [回転アイコン] を押すたびに 90°ずつ右回りに回転します。

❺ 手順❸、❹を繰り返して、プリントしたい画像をすべて選び、【OK】を押す

❻ 画面で設定を確認する



プリント
合計枚数

> [補正アイコン] を押すと、色や明るさを補正することができます。
>
> 画質や記録紙のサイズなど、設定を変えることもできます。
> ⇒ 56 ページ「設定を変えてプリントするには」

❼ [モノクロスタート] または [カラースタート] を押す

選択した画像がプリントされます。

DPOF を使用する場合

DPOF (デジタルプリントオーダーフォーマット) *1 を利用して、プリントする写真や枚数を指定している場合、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットすると、【DPOF で印刷しますか ? ／はい／いいえ】というメッセージが表示されます。
DPOF でプリントする場合は、以下の手順で操作してください。

(1) 【はい】を押す

(2) 【印刷設定】を押す
◆デジカメプリントの設定画面が表示されます。

(3) 【記録紙サイズ】を押す

(4) 記録紙サイズを選ぶ
◆他の設定項目も変更できます。ただし、プリント画質は変更できません。また、プリント枚数と日付も DPOF での設定が優先されるため変更できません。

(5) [モノクロスタート] または [カラースタート] を押す
◆DPOF で指定したとおりに写真がプリントされます。

*1 デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像のプリントに関する規格です。プリントする写真の選択やプリント枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、プリントしたい写真や枚数を本製品側で指定する必要がありません。

※DPOF から動画のプリントはできません。

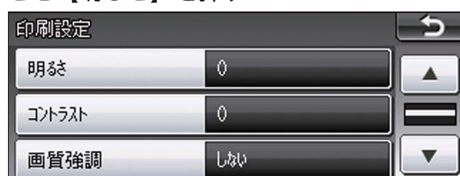
いろいろなプリント方法

設定を変えてプリントするには

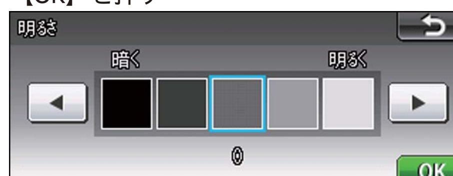
デジカメプリントの設定画面で、プリントする際の設定を変更できます。

例：明るさ

【▲】/【▼】を押して画面をスクロールさせ【明るさ】を押す



【◀】/【▶】を押して設定値を選び【OK】を押す



(1) プリント画質

プリントする際の画質を設定します。
- 【標準】
  速くプリントする場合に選びます。
- 【きれい】
  よりきれいにプリントする場合に選びます。

※DPOF を使用していない場合に設定できます。

(2) 記録紙タイプ

プリントする記録紙の種類を選びます。
【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢】

(3) 記録紙サイズ

プリントする記録紙のサイズを選びます。
【L 判／ 2L 判／ハガキ／ A4】
【A4】を選んだ場合は、プリントサイズ（レイアウト）を以下の設定から選びます。

8×10cm	9×13cm	10×15cm	13×18cm	15×20cm	用紙全体に印刷

(4) 明るさ（こだわりプリントでは、「トリミング」を設定した場合のみ調整可能です）

プリントする際の明るさを調整します。5 段階の調整ができます。【▶】を押すと明るくなり、【◀】を押すと暗くなります。

(5) コントラスト（こだわりプリントでは、「トリミング」を設定した場合のみ調整可能です）

プリントする際のコントラストを調整します。5 段階の調整ができます。【▶】を押すとコントラストが強くなり、【◀】を押すとコントラストが弱くなります。

(6) 画質強調（こだわりプリントでは、「トリミング」を設定した場合のみ調整可能です）

(1) 【▼】/【▲】を押して画面をスクロールさせ、【画質強調】を押す

(2) 【する】を押す

(3) 設定する項目を選ぶ

- 【ホワイトバランス】
  画像の白色部分の色合いを基準に、全体の色合いを調整します。色合いを調整することで、より自然に近い色合いにプリントできます。
- 【シャープネス】
  画像の輪郭部分のシャープさを調整して、はっきりした画像に調整できます。
- 【カラー調整】
  画像のカラー全体の濃度（色の濃さ）を調整し、画像全体をくっきりさせることができます。

(4) 【◀】/【▶】でレベルを調整し、【OK】を押す

(5) 手順 (3)、(4) を繰り返して、3 つの項目を調整する

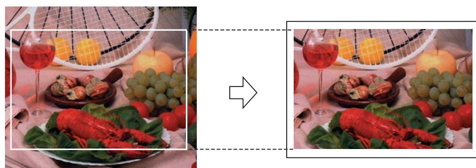
(6) 調整が終わったら、設定確認画面に戻るまで ↩ を押す

※画質強調は、画素数の少ないデジタルカメラの画像に対して有効に働きます。
　メガピクセルクラスのカメラで撮影した写真は、そのままプリントしてください。
　なお、画素数の多い画像に画質強調を行うと、処理に数十分以上かかる場合があります。

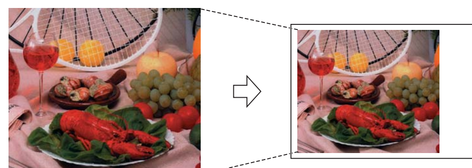
(7) 画像トリミング

プリント領域いっぱいに画像がプリントされるように、収まらない部分を切り取ります。
画像トリミングをしない場合は、ふちなし印刷も【しない】に設定してください。

- 【する】
  横長の画像の場合は、縦のプリント領域に合わせて、縦長の画像の場合は、横のプリント領域に合わせてプリントします。収まりきらない部分は、切り取られます。



- 【しない】
  画像を切り取らずに、プリント領域に収まるようにプリントします。



(8) ふちなし印刷

プリント領域いっぱいにプリントします。【する】または【しない】を選びます。
※ふちなし印刷を【する】に設定すると、画像トリミングの設定の有無にかかわらず、画像をプリント領域に合わせるために一部が自動的にトリミングされることがあります。

(9) 日付印刷

撮影された日付をプリントします。【する】または【しない】を選びます。
※DPOF を使用していない場合にプリントできます。
※動画は、【する】に設定しても日付はプリントされません。

(10) 設定を保持する

設定を変更したあとで、【設定を保持する】を選びます。【設定を保持しますか ？ ／はい／いいえ】と表示されるので、【はい】を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。

(11) 設定をリセットする

印刷設定をお買い上げ時の状態に戻します。

L 判、2L 判、はがきに写真をプリントする（設定変更の操作例）

写真を L 判サイズやはがきサイズの記録紙にプリントする手順を説明します。

1 記録紙をセットする

記録紙は光沢面（印刷面）を下にしてセットしてください。
⇒ 34 ページ「スライドトレイにセットする」

2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

⇒ 51 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」
すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、［ホーム］または［停止 / 終了］を押して、待ち受け画面に戻り、【デジカメプリント】を押してください。

デジカメプリントメニューが表示されます。

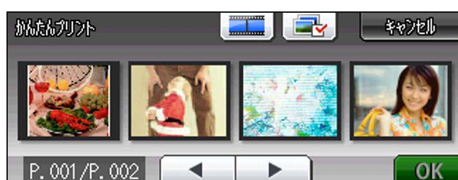


3 【かんたんプリント】を押す

ファイルサイズによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

4 プリントしたい写真を選ぶ

目的の写真が表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。



【◀】/【▶】を長押しすると画面を速くスクロールできます。

5 【−】/【+】でプリント枚数を設定し、【OK】を押す

プリント枚数表示の［x 1］を押して表示されるテンキーを使って部数を入力することもできます。

［回転］を押すたびに 90° ずつ右回りに回転します。

6 【OK】を押す

デジカメプリントの設定確認画面が表示されます。

7 【印刷設定】を押す

8 【記録紙タイプ】を押す

9 セットした記録紙の種類を選ぶ

セットした記録紙の種類に合わせて、【普通紙】【インクジェット紙】【ブラザー BP71 光沢】【ブラザー BP61 光沢】【その他光沢】のいずれかを選びます。

10 【記録紙サイズ】を押す

11 セットした記録紙のサイズを選ぶ

セットした記録紙のサイズに合わせて、【L 判】【2L 判】【ハガキ】のいずれかを選びます。

12 ［戻る］を押す

13 ［モノクロスタート］または［スタートカラー］を押す

選択した写真がプリントされます。

PictBridge 機能を使ってデジタルカメラから直接プリントする

本製品は PictBridge に対応しています。PictBridge 対応のデジタルカメラと本製品を USB ケーブルで接続して、直接写真をプリントします。

PictBridge とは

PictBridge は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像を、パソコンを使わずに直接プリントするための規格です。PictBridge に対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず、本製品と接続して写真をプリントできます。

PictBridge に対応しているデジタルカメラには、以下のロゴマークがついています。



確認

- ■ PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラおよび USB フラッシュメモリー以外を接続しないでください。本製品が損傷する恐れがあります。
- ■ PictBridge 使用中はメモリーカードの使用はできません。
- ■ 本製品は、動画を 9 分割画像にしてプリントできますが、PictBridge ではこの機能は使用できません。

デジタルカメラで行う設定

本製品で PictBridge 機能を使う場合は、デジタルカメラで以下の設定ができます。設定項目や設定内容は、お使いのデジタルカメラによって異なります。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

設定項目	設定内容
記録紙サイズ	A4、10 × 15cm、L 判、2L 判、はがき
記録紙タイプ	普通紙、光沢紙、インクジェット紙
DPOFプリント*1	する、しない、プリント枚数、日付
プリント品質	標準、高画質
画質補正	する、しない
日付印刷	する、しない

*1 DPOF とは、デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像のプリントに関する規格です。プリントする写真の選択やプリント枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、プリントしたい写真や枚数を本製品で指定する必要がありません。

デジタルカメラから設定ができない場合、またはデジタルカメラでプリンター設定を選んだ場合は、以下の設定でプリントされます。

- プリント画質：きれい
- 記録紙タイプ：その他光沢
- 記録紙サイズ：L 判
- 画質強調：しない
- ふちなし印刷：する

写真をプリントする

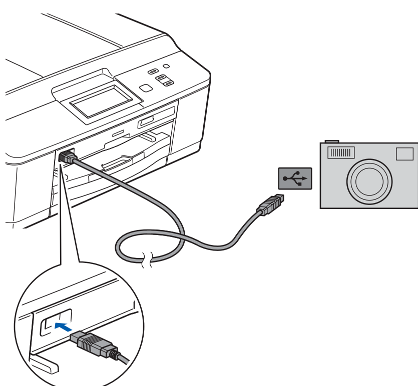
確認

■ PictBridge を使用する前に、本製品にメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーがセットされていないことを確認してください。

1 デジタルカメラの電源を切る

2 本製品とデジタルカメラを USB ケーブルで接続する

本製品前面にある、PictBridge ケーブル差し込み口に USB ケーブルを接続します。



確認

■ PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラおよび USB フラッシュメモリー以外を接続しないでください。本製品が損傷する恐れがあります。

3 デジタルカメラの電源を入れ、プリント設定をする

設定方法については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

デジタルカメラから設定ができない場合は、固定の設定でプリントされます。
⇒ 59 ページ「デジタルカメラで行う設定」

4 デジタルカメラからプリントを実行する

設定した内容で写真がプリントされます。

確認

■ プリントが終了するまで、USB ケーブルを抜かないでください。

DPOF を使用する

DPOF 設定を行ったメモリーカードをデジタルカメラから取り出して本製品にセットします。
⇒ 55 ページ「DPOF を使用する場合」

スキャン to メディア

その他の機能

本製品でスキャンした画像を、パソコンを使用せずにメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存できます。TIFF ファイル形式（.TIF）または PDF ファイル形式（.PDF）を選ぶと、複数枚の原稿を 1 つのファイルにまとめて保存できます。

スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する

［メディア保存］

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

⇒ 51 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」

2 原稿をセットする

⇒ 38 ページ「原稿をセットする」

3 または 停止 / 終了 を押して、待ち受け画面に戻り、【スキャン】を押す

スキャンメニューが表示されます。



4 【メディア保存】を押す

キーが表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

5 【スキャン画質】を押し、画質を選ぶ

【カラー 100 dpi ／カラー 200 dpi ／カラー 300 dpi ／カラー 600 dpi ／モノクロ 100 dpi ／モノクロ 200 dpi ／モノクロ 300 dpi】から選びます。

6 【ファイル形式】を押し、保存するファイル形式を選ぶ

- 手順 5 で、カラーを選んだ場合【PDF ／ JPEG】から選びます。
- 手順 5 で、モノクロを選んだ場合【TIFF ／ PDF】から選びます。

7 【ファイル名】を押し、画面に表示されているキーボードで保存するファイルの名前を入力し、【OK】を押す

ファイル名は 6 文字以内で入力します。

※あらかじめ、スキャンする日付が入力されています。また、ファイル名の末尾には、通し番号が自動的に追加されます。
例）2012 年 5 月 3 日にスキャンすると、ファイル名は「120503XX」（「XX」は通し番号）になります。

※ファイル名に漢字・ひらがな・カタカナを使うことはできません。アルファベット、数字、記号で付けてください。

※間違って入力した場合は、【×】を押して消去します。

8 モノクロ スタート または スタート カラー を押す

ADF に原稿をセットしたときは、スキャンが開始されます。

原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、1 枚目の原稿を読み取り後、【メディアを抜かないで下さい　次の原稿はありますか？／はい ／いいえ 】と表示されます。

読み取る原稿が 1 枚の場合 ⇒手順 11 へ

読み取る原稿が複数枚の場合 ⇒手順 9 へ

9 【はい】を押す

【次の原稿をセットしてスタートキーを押してください】と表示されます。

確認

■【次の原稿をセットしてスタートキーを押してください】と表示されたあと、停止/終了を押すと、それまでに読み取っていたスキャンデータはすべて消去されます。操作しないでしばらく放置した場合は、それまでに読み取っていたスキャンデータのみ保存されます。

10 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、モノクロスタート または カラースタート を押す

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する原稿の枚数だけ、手順 9、10 を繰り返します。

11 すべての原稿をスキャンしたら、【いいえ】を押してスキャンを終了する

確認

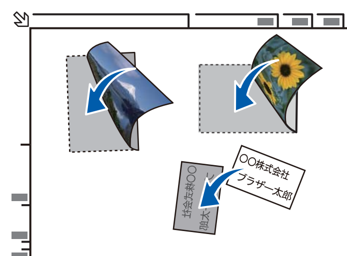
■ ステータスランプが点滅しているときは、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。

本製品をスキャナーとして使う操作については、下記をご覧ください。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
「Windows® 編」－「スキャナーとして使う前に」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
「Macintosh 編」－「スキャナーとして使う前に」

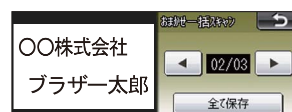
パソコンで PDF ファイルを閲覧するには、Adobe® Reader® または Adobe® Acrobat® が必要です。

複数の原稿を一度にスキャンする（おまかせ一括スキャン）

複数の原稿を一度にスキャンして、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存します。







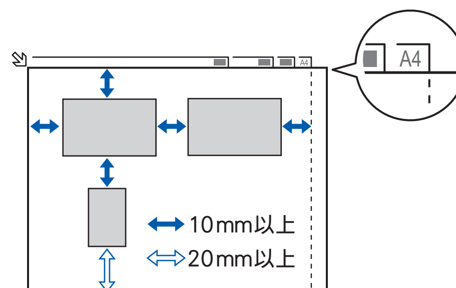


(1) **メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする**

(2) **原稿をセットする**

下記に注意して原稿をセットしてください。

- ADF からおまかせ一括スキャンはできません。必ず原稿台ガラスに原稿をセットしてください。
- すべての角が直角（90°）の四角形の原稿のみスキャンできます。
- 下記の範囲を空けてセットしてください。
  左、奥：原稿台ガラスの端から 10mm 以上
  手前：原稿台ガラスの端から 20mm 以上
  右：A4 サイズの線から 10mm 以上
- 原稿の間隔を 10mm 以上空けてください。
- 原稿が 10° 以上傾いていると、スキャンできないことがあります。
- 短辺に対して長辺が長すぎると、スキャンできないことがあります。
- 一度にスキャンできる原稿の枚数はサイズによって異なりますが、最大 16 枚（名刺は 8 枚）です。



(3) ［ホーム］または［停止/終了］を押して、待ち受け画面に戻り、【スキャン】を押す

(4) 【メディア保存】を押す

キーが表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

(5) 【スキャン画質】を押し、画質を選ぶ

(6) 【ファイル形式】を押し、保存するファイル形式を選ぶ

- 【PDF ／ TIFF】：
  複数のページで構成される1つのファイルとして保存します。
- 【JPEG】：
  個別のファイルとして保存します。

(7) 【おまかせ一括スキャン】を押す

(8) 【オン】を押す

(9) ［モノクロスタート］または［スタートカラー］を押す

◆スキャンできた原稿の枚数が画面に表示されます。

(10)【OK】を押す

◆スキャン結果が画面に表示されます。

※【◀】/【▶】で前後の画像を確認できます。

(11)【全て保存】を押す

◆メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにデータが保存されます。

※「おまかせ一括スキャン」機能は、Reallusion Inc. の技術を使用しています。



設定を保持する

(1) 【スキャン】を押す

(2) 【メディア保存】を押す

キーが表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

(3) 初期値にしたい設定に変更する

(4) 【設定を保持する】を押す

◆【設定を保持しますか ？ ／はい／いいえ】と表示されます。

(5) 【はい】を押す

◆変更した設定が初期値として登録されます。

※手順 (1)、(2) のあと、手順 (4) に進み【設定をリセットする】を選ぶと、いったん保持した設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

Memo

第 4 章

こんなときは

日常のお手入れ

困ったときは

本製品が汚れたら

日常のお手入れ

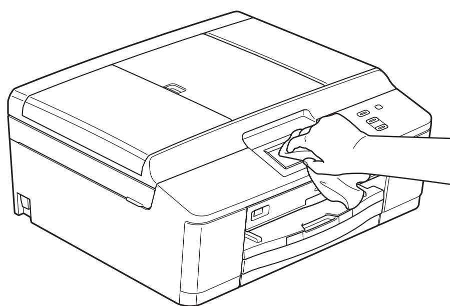
本製品が汚れたときは、必要に応じて以下のようにお手入れを行ってください。

タッチパネルを清掃する

確認

- タッチパネルを清掃するときは、本製品の電源をオフしてください。
- 液体の洗浄剤は使用しないでください。

乾いた柔らかい布でタッチパネルを軽く拭いてください。

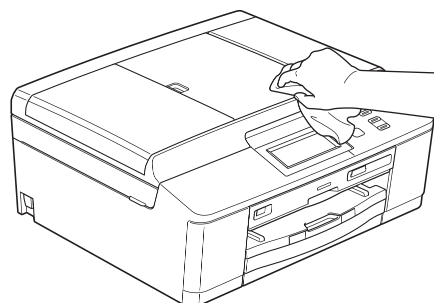


本製品の外側を清掃する

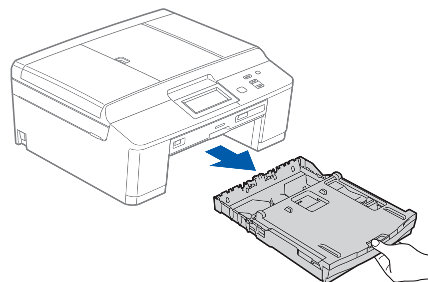
確認

- 可燃性スプレー、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、アルコールを使用しないでください。本製品の操作パネルの文字が消えることがあります。

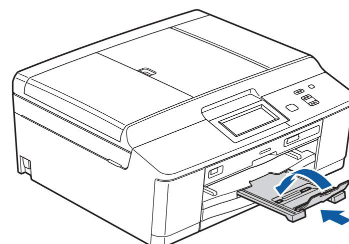
1 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で本体を軽く拭く



2 記録紙トレイを引き出す



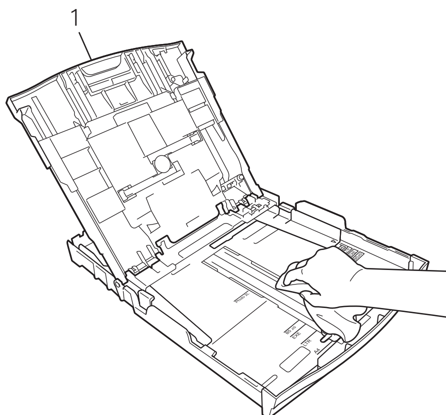
記録紙ストッパーが開いている場合は、閉じてから記録紙トレイを引き出してください。



3 トレイカバー（1）を開けて記録紙トレイから記録紙を取り除き、記録紙トレイの内側、外側を軽く拭く

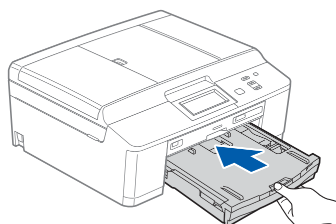
⚠注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。



4 トレイカバーを閉じて、記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。



スキャナー（読み取り部）を清掃する

スキャナー（読み取り部）が汚れていると、コピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめにスキャナー（読み取り部）を清掃してください。

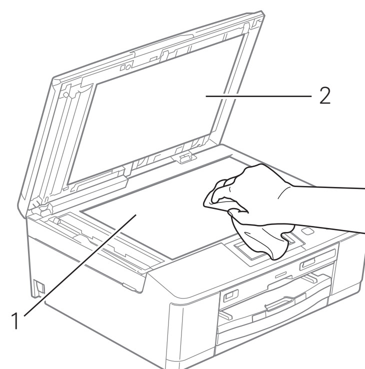
確認

■ 可燃性スプレー、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。

1 電源プラグをコンセントから抜く

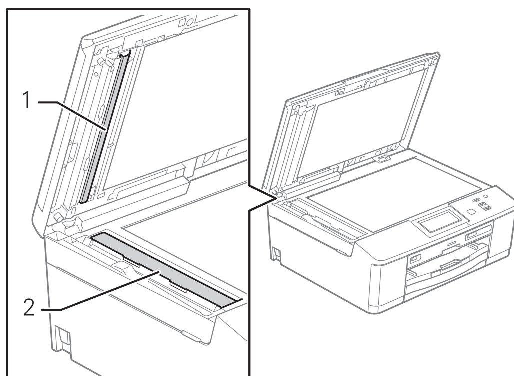
2 原稿台カバーを開けて、読み取り部を拭く

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、原稿台ガラス（1）、原稿台カバーのプラスチック面（2）を拭いてください。



3 ADF 読み取り部を拭く

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、白色のバー（1）と ADF 読み取り部（2）を拭いてください。



確認

■ コピーで黒い細い線が入るときには、ADF 読み取り部（2）を清掃してください。
非常に細かい汚れ（ボールペンのインクや修正液など）が付着している場合がありますので、念入りに拭いてください。
汚れが見えない場合は、ADF 読み取り部のグラスを手で触ってどこに汚れがあるかを確認し、その部分をオーディオ用クリーニング液（イソプロピルアルコール）などを含ませた柔らかい布で念入りに拭いてください。
最後に ADF からコピーしてみて、黒い縦線が消えていることを確認してください。

4 原稿台カバーを閉じる

5 電源プラグをコンセントに差し込む

清掃には、無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD 用レンズクリーナーも使用できます。

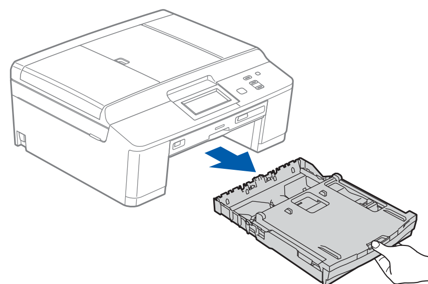
給紙ローラーを清掃する

給紙ローラーが汚れていると、記録紙の汚れが発生したり給紙しにくくなったりします。

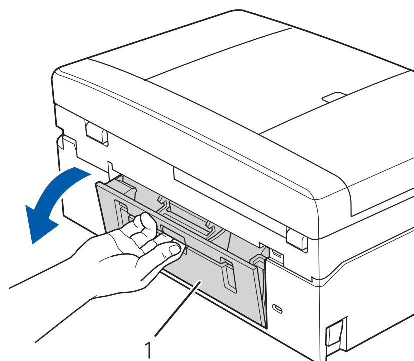
1 電源プラグをコンセントから抜く

2 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞る

3 記録紙トレイを引き出す



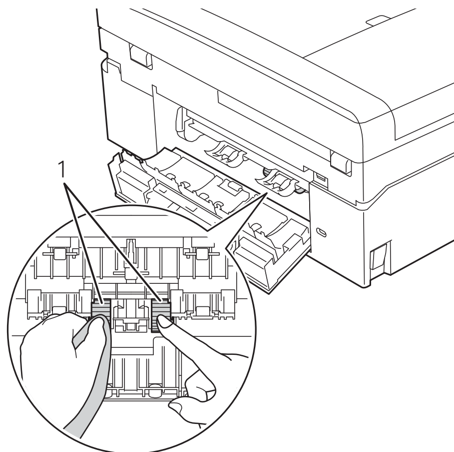
4 本体背面の紙づまり解除カバー（1）を開く



5 給紙ローラー（1）を拭く

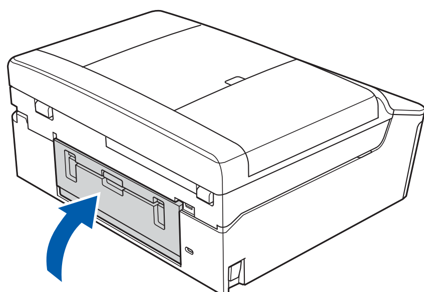
ローラーを縦方向にゆっくり回転させながら、横方向にふいてください。

そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。

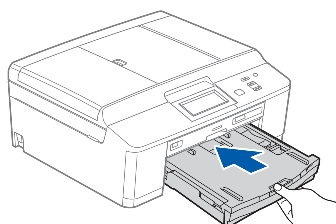


6 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。



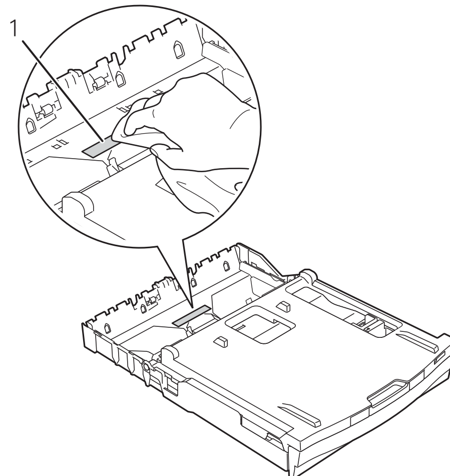
7 記録紙トレイを元に戻す



8 電源プラグをコンセントに差し込む

記録紙が重なって給紙されてしまうときは

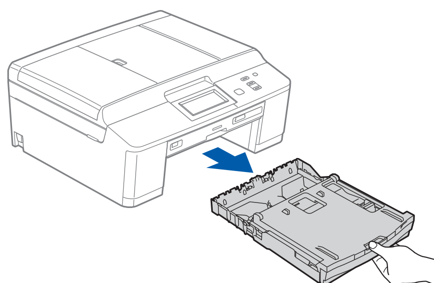
記録紙の残りが少なくなってきたときに、記録紙が重なって給紙されてしまうときは、水にぬらして固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、記録紙トレイのコルク部分（1）を拭いてください。そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分をよく拭き取ります。



排紙ローラーを清掃する

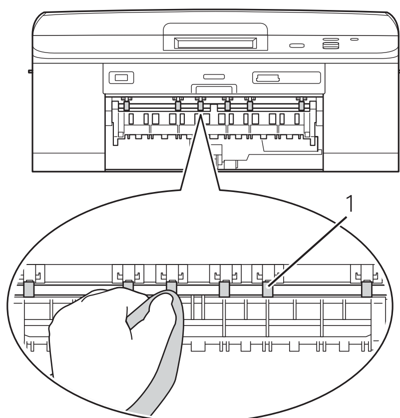
排紙ローラーが汚れていると、記録紙が排出されなかったり、両面印刷ができなくなったりします。

1. **電源プラグをコンセントから抜く**
2. **記録紙トレイを引き出す**



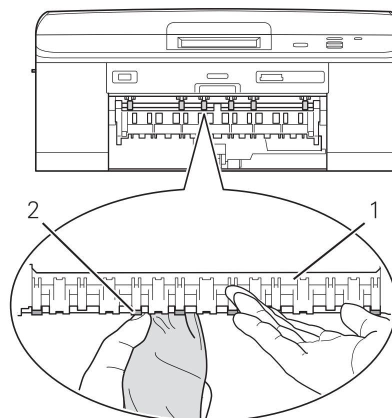
3. **柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞る**
4. **排紙ローラー（1）を拭く**

   そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。



5. **フラップ（1）を手前に持ち上げて排紙ローラー（2）のうら側を拭く**

   そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。



6. **記録紙トレイをゆっくりと戻す**
7. **電源プラグをコンセントに差し込む**

本体内部を清掃する

記録紙のうら面が汚れる場合は、本製品内部で記録紙を支えるプラテンと呼ばれる部品が汚れている可能性があります。

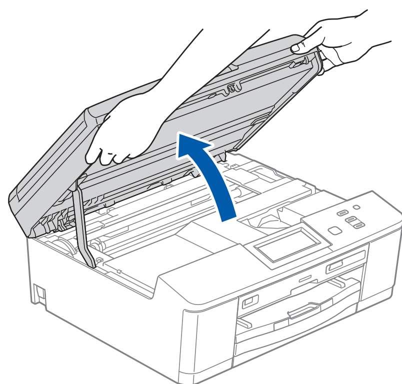
警告

● 内部を清掃するときは、必ず電源プラグを抜いてください。電源プラグを差したまま清掃すると感電する恐れがあります。

1 電源プラグをコンセントから抜く

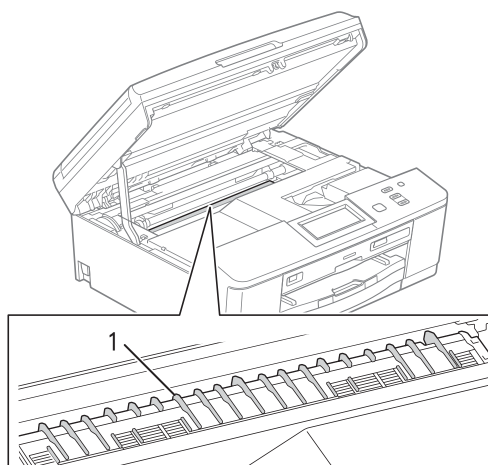
2 両手で本体カバーを開く

本体カバーが固定される位置まで上げてください。



3 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞り、プラテン（1）を軽く拭く

インクがプラテン周囲に飛び散っている場合は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でていねいに拭き取ってください。

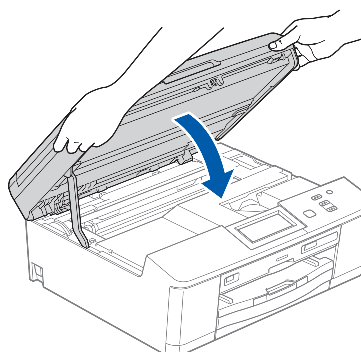


4 プラテンが完全に乾いたことを確認して、本体カバーを閉める

注意

● 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

両手で本体カバーを持ち、ゆっくり閉じてください。



5 電源プラグをコンセントに差し込む

インクがなくなったときは

本製品は、インクカートリッジの残量が少なくなると自動的に下記のメッセージを表示し、インクカートリッジの交換時期をお知らせします。インクの残りが少なくなると、文字のカスレなどが発生しやすくなります。
インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジをお求めいただくことをお勧めします。

- インクの残りが少なくなったとき：【まもなくインク切れ】
- インクがなくなったとき：【印刷できません　インク交換 BK ブラック】

確認

■【モノクロ印刷のみ可能です】と表示されているときは、一定期間に限りブラックインクでモノクロ印刷を続けることができます。この状態で印刷をする場合、次のことにご注意ください。

- パソコンから印刷をする場合は、「印刷設定」をモノクロに設定する必要があります。
  Windows® の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」
  Macintosh の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」
- コピーの場合は、記録紙タイプが【普通紙】に設定されている必要があります。

ただし、次の場合はモノクロでも印刷ができなくなりますので、速やかにインクカートリッジを交換してください。

- 空のインクカートリッジを取り外した場合
- ブラックインクがなくなったとき
- プリンタードライバーの［基本設定］タブで［乾きにくい紙］をチェックしている場合

■ 本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷をしていなくてもインクが消費されます。

■ インクカートリッジは、色によってセットする場所が決められています。間違った色の場所にインクカートリッジをセットしないようご注意ください。

必要なときに、インク残量を確認することもできます。⇒ 75 ページ「インク残量を確認する」

インクカートリッジは、それぞれの機種に対応したカートリッジをお買い求めください。お近くの販売店で交換用の純正インクカートリッジが手に入らないときは、弊社ダイレクトクラブでご注文ください。
⇒ 131 ページ「消耗品」
⇒ 133 ページ「消耗品などのご注文について」

インクカートリッジを交換する

画面に【印刷できません　インク交換】と表示されたら、新しいインクカートリッジに交換します。

注意

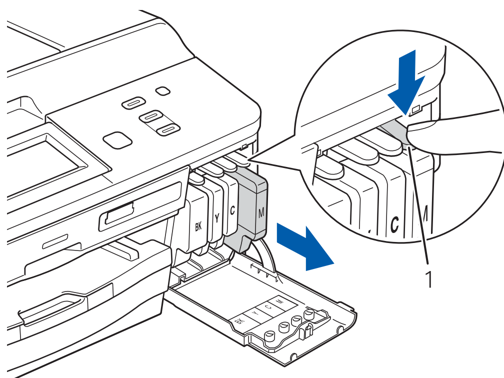
● 誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

確認

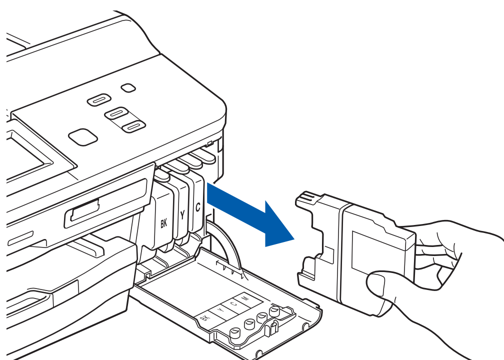
■ インクカートリッジを分解しないでください。インク漏れの原因になります。
■ 開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ることをお勧めします。
（6ヶ月を超えてのご使用は、水分が蒸発しインクの粘度が高まるため、吐出不良の恐れがあります。）
■ 純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。
■ インクを補充して使うことは、プリントヘッドの目詰まりや、プリントヘッドの故障の原因となる可能性があります。また、インクの補充に起因して発生した故障は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。

1 インクカバーを開く

2 なくなった色のリリースレバー（1）を押し下げる

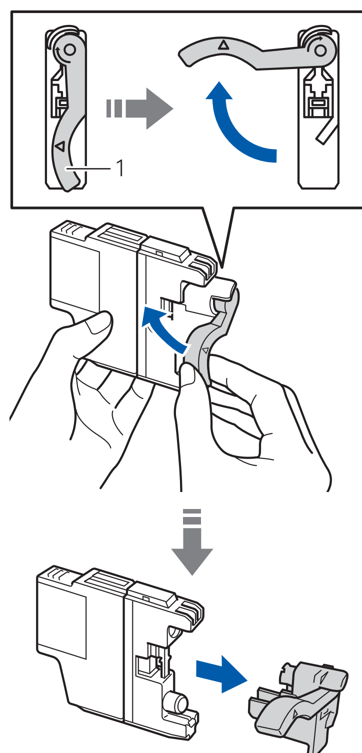


3 インクカートリッジを取り出す



4 新しいインクカートリッジを準備する

緑色の取っ手（1）を図のように回して封印を開放し、オレンジ色の保護カバーを引き抜きます。



ご使用の前に

コピー

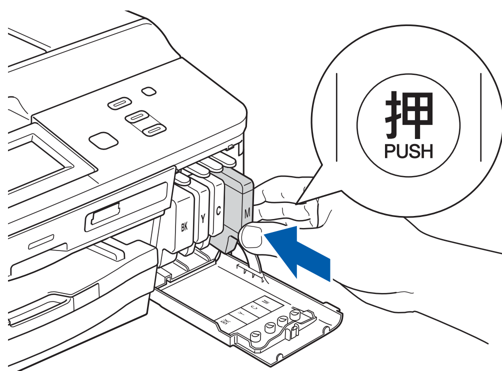
デジカメプリント

こんなときは

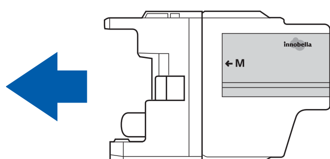
付　録

5 新しいインクカートリッジを取り付ける

「カチッ」と音がしてリリースレバーが上がるまで、「押」の部分を押し込みます。



本製品に向かって左の面にラベルがあるように、垂直にして差し込みます。



確認

- 間違った色のインクをセットしてしまった場合は、正しい色の場所に付け直したあと、プリントヘッドのクリーニングを複数回行ってください。
⇒ 76 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」

6 インクカバーを閉じる

インク交換を行った場合は、【インクを交換しましたか／BK ブラック／はい／いいえ】と表示されることがあります。次の手順に進んでください。

7 【はい】を押す

内蔵カウンターがリセットされます。

確認

- 画面に【インクを交換しましたか／BK ブラック／はい／いいえ】と表示されたときは、必ず、【はい】を押してください。【いいえ】を押すと本製品の内蔵カウンターがリセットされず、インクの残量を正しく把握できなくなることがあります。
- 【インクカートリッジがありません】【インクを検知できません】と表示されたときは、インクカートリッジをセットし直してください。
- インクカートリッジはリリースレバーの色に合わせて正しい位置にセットしてください。間違った位置にセットすると正しい色で印刷されません。

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。（インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。）
また、弊社では使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。
⇒ 133 ページ「インクカートリッジの回収・リサイクルのご案内」

インク残量を確認する

[インク残量]

以下の手順でインク残量を確認できます。

1 待ち受け画面の【インク】を押す

キーが表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

2 【インク残量】を押す

インク残量が表示されます。



3 停止/終了 を押して確認を終了する

パソコンからも本製品のインク残量を確認できます。詳しくは、下記をご覧ください。

Windows® の場合

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「印刷状況やインク残量を確認する（ステータスモニター）」

Macintosh の場合

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「本製品の設定を確認・変更する」

印刷が汚いときは

横縞が目立つときなど、印刷画質が良くないときは、プリントヘッドのクリーニングや、印刷ズレを補正する必要があります。

印刷したものに横縞が目立つときは、ヘッドクリーニングが効果的です。

定期メンテナンスについて

プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、本製品は自動的にプリントヘッドをクリーニングしています。目詰まりを防ぎ、長く快適にご利用いただくために以下の点にご注意ください。

確認

- ヘッドクリーニングをしない状態で長く放置すると目詰まりをおこします。ヘッドクリーニングが定期的に行われるように、本製品の電源プラグはコンセントに差したままご利用になることをお勧めします。
- On/Off で電源を切ることにより、本製品を使用しないときの消費電力を極力抑えることができます。
- 本製品の電源プラグを頻繁に抜き差しすると、内部の時計が狂うため、必要以上にクリーニングが実行されることがあります。その際、インクが多く消費されたり、クリーニング時に排出される微量のインクを吸収するための部品が通常よりも早く限界に達して、交換が必要となる場合があります。

プリントヘッドをクリーニングする

[ヘッドクリーニング]

プリントヘッドをクリーニングします。1 回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを 5 回行っても問題が解決しない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。


目詰まり時




正常

ヘッドクリーニングはある程度のインクを消耗します。

1 待ち受け画面の【インク】を押す

キーが表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

2 【ヘッドクリーニング】を押す

ヘッドクリーニングの設定画面が表示されます。

3 クリーニングする色を選ぶ

【ブラック／カラー／全色】から選びます。

ヘッドクリーニングが開始されます。

【ブラック】または【カラー】を選んだときは、クリーニングに約 1、2 分かかります。【全色】を選んだときは、約 3 分かかります。

記録紙のうら面が汚れるときは

印刷したあと、記録紙のうら面に汚れが付く場合は、プリンター内部（プラテン、給紙 / 排紙ローラー）にインクが付着している可能性があります。以下の手順で、クリーニングを行います。

1 本体内部のプラテンを清掃する

⇒ 71 ページ「本体内部を清掃する」

2 紙づまり解除カバーを開け、給紙ローラーに汚れがないかを確認する

⇒ 68 ページ「給紙ローラーを清掃する」

3 排紙ローラに汚れがないかを確認する

⇒ 70 ページ「排紙ローラーを清掃する」

印刷テストを行う

【テストプリント】

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、印刷テストを行い、再度クリーニングを行います。

印刷品質をチェックする

1 A4 サイズの記録紙をセットする

⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」

2 待ち受け画面の【インク】を押す

キーが表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

3 【テストプリント】を押す

4 【印刷品質チェックシート】を押す

5 [スタート カラー] を押す

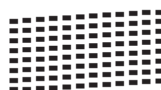
「印刷品質チェックシート」が印刷されます。

印刷後は、【印刷品質は OK ですか？／はい／いいえ】と表示されます。

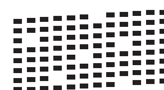
6 きれいに印刷されているときは【はい】を、きれいに印刷されていないときは【いいえ】を押す

1 色でも「悪い例」のような状態があるときは、【いいえ】を押します。

＜良い例＞



＜悪い例＞



【はい】を押した場合は、印刷品質チェックが終了します。手順 11 へ進みます。

【いいえ】を押した場合は、【ブラックは OK ですか？／はい／いいえ】と表示されます。手順 7 へ進みます。

ご使用の前に　コピー　デジカメプリント　こんなときは　付録

7 **黒色がきれいに印刷されているときは【はい】を、きれいに印刷されていないときは【いいえ】を押す**

【カラーは OK ですか ？ ／はい／いいえ】と表示されます。

8 **カラーがきれいに印刷されているときは【はい】を、きれいに印刷されていないときは【いいえ】を押す**

【クリーニングを開始しますか？スタートボタンを押す】と表示されます。

9 **（スタート／カラー）を押す**

プリントヘッドがクリーニングされます。

クリーニングが終わると、【スタートボタンを押す】と表示されます。

10 **（スタート／カラー）を押す**

もう一度、「印刷品質チェックシート」が印刷されます。

印刷後は、【印刷品質は OK ですか？／はい／いいえ】と表示されます。きれいに印刷されていたら、【はい】を押して、印刷品質チェックを終了します。きれいに印刷されていない場合は、【いいえ】を押して手順 7 に戻ります。

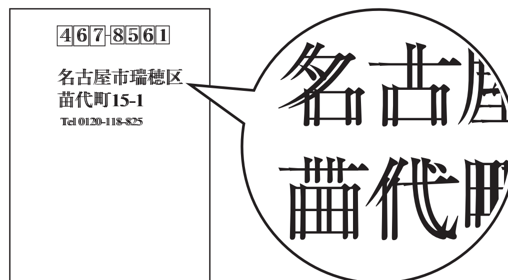
11 **（停止／終了）を押してチェックを終了する**

確認

■ 上記の操作を行っても正しく印刷されない場合は、インクカートリッジが正しくセットされているかを確認してください。

印刷位置のズレをチェックする

印刷位置がずれている場合に、印刷位置が正しいかを確認し、必要に応じて補正します。



1 **A4 サイズの記録紙をセットする**

⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」

2 **待ち受け画面の【インク】を押す**

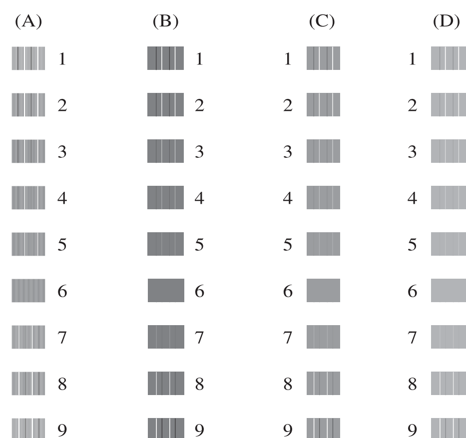
キーが表示されていないときは、【◀】/【▶】で、画面をスクロールさせます。

3 **【テストプリント】を押す**

4 **【印刷位置チェックシート】を押す**

5 **（モノクロ／スタート）を押す**

「印刷位置チェックシート」が印刷されます。



6 **(A) について、縦筋が最も目立たないパターンの番号を入力する**

7 **（B）について、縦筋が最も目立たないパターンの番号を入力する**

8 **（C）について、縦筋が最も目立たないパターンの番号を入力する**

9 **（D）について、縦筋が最も目立たないパターンの番号を入力する**

10 停止／終了 **を押してチェックを終了する**

紙が詰まったときは

困ったときは

記録紙が詰まったときは

確認

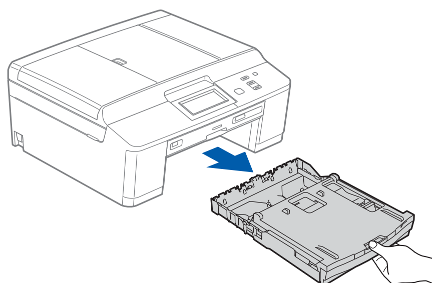
- ■ 紙づまりが解消されても本体カバーの開け閉めは必ず行ってください。
- ■ プリントヘッドの下に紙が詰まったときは、電源プラグを抜いてからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。
- ■ 何度も紙が詰まるときは…。
  - 紙の曲がりやそりを直して使用してください。
    ⇒ 28 ページ「カールしている記録紙について」
  - 給紙ローラーを清掃してください。
    ⇒ 68 ページ「給紙ローラーを清掃する」
  - 紙づまり解除カバーがしっかりと閉められていることを確認してください。
    ⇒ 81 ページ「記録紙が背面に詰まったときは」手順 4
  - 紙の切れ端、クリップなどの異物が内部に残っていないかどうか、記録紙トレイを抜いて確認してください。
  - 記録紙が使用できないものである可能性があります。ブラザー純正の専用紙、推奨紙をお使いになることをお勧めします。
    ⇒ 28 ページ「専用紙・推奨紙」
  - それでもエラーメッセージが消えないときは、電源プラグの抜き差しを行ってください。

記録紙が前面に詰まったときは

前面に記録紙が詰まると、画面に【記録紙が詰まっています　前】と表示されます。

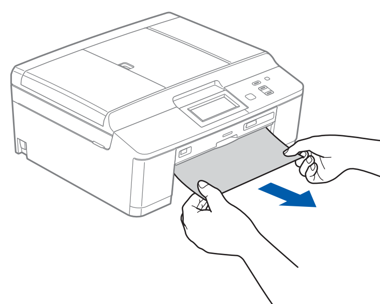
1 電源プラグをコンセントから抜く

2 記録紙トレイを引き出す



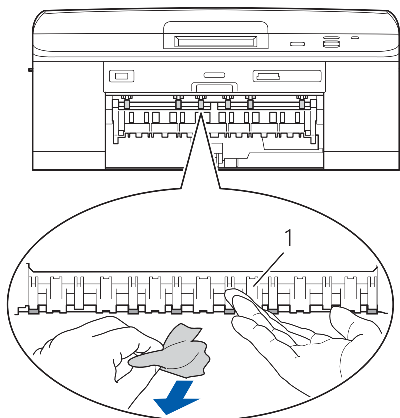
3 挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



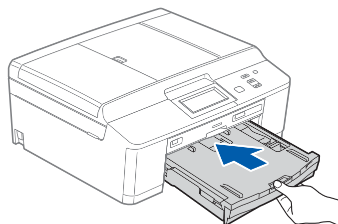
4 フラップ（1）を持ち上げて、詰まった記録紙を抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

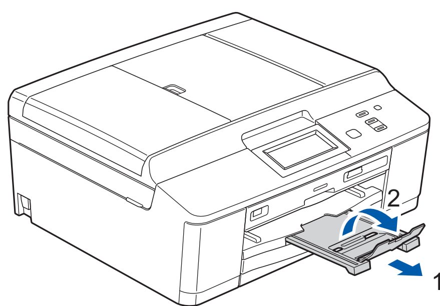


5 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。



6 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し（1）、フラップを開く（2）



確認

■ 記録紙ストッパーは確実に引き出してください。

7 電源プラグをコンセントに差し込む

8 エラーメッセージが消えていることを確認する

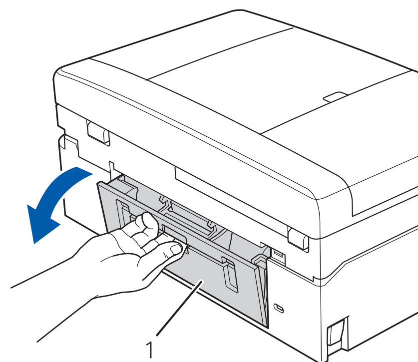
記録紙が背面に詰まったときは

背面に記録紙が詰まると、画面に【記録紙が詰まっています　後ろ】と表示されます。

1 電源プラグをコンセントから抜く

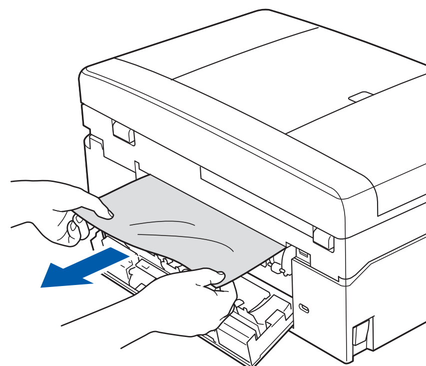
2 本体背面の紙づまり解除カバー（1）を開く

中央のつまみをつまんで、手前に引いて開きます。



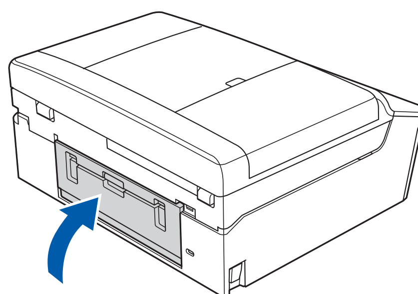
3 詰まった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



4 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。



5 電源プラグをコンセントに差し込む

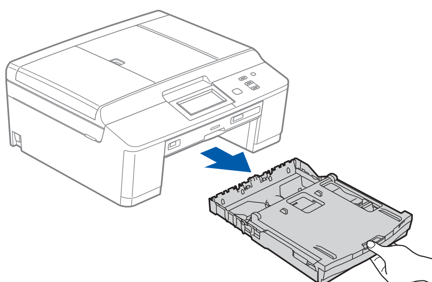
6 エラーメッセージが消えていることを確認する

記録紙が前面と背面に詰まったときは

前面と背面に記録紙が詰まると、画面に【記録紙が詰まっています　前，後ろ】と表示されます。

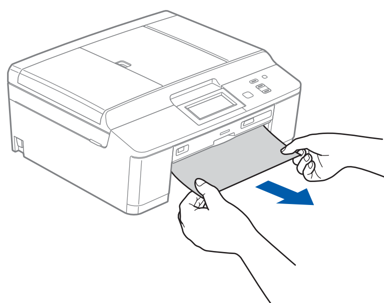
1 電源プラグをコンセントから抜く

2 記録紙トレイを引き出す



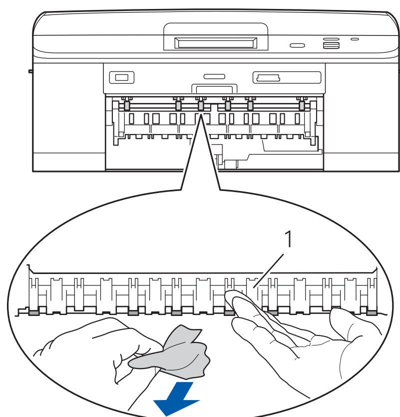
3 挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く

紙が破れないよう、静かに抜き取ります



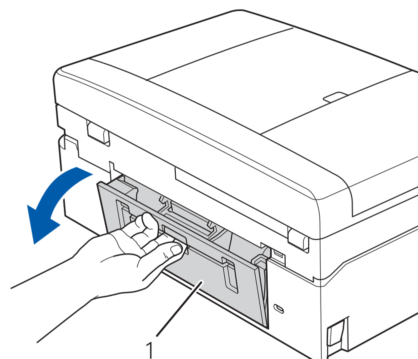
4 フラップ（1）を持ち上げて、詰まった記録紙を抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



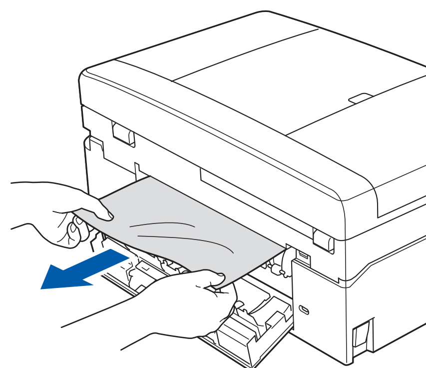
5 本体背面の紙づまり解除カバー（1）を開く

中央のつまみをつまんで、手前に引いて開きます。



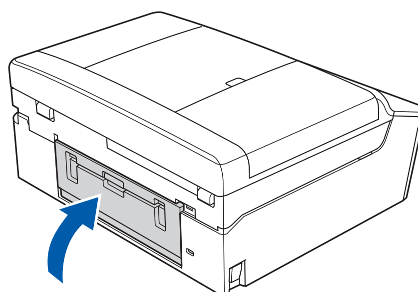
6 詰まった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



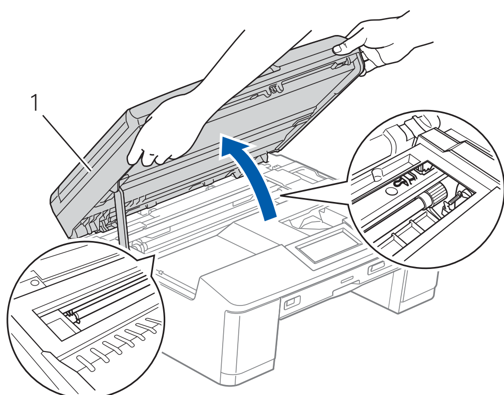
7 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。



8 両手で本体カバー（1）を開いて、内部に記録紙が残っていないかを確認する

本体カバーが固定される位置まで上げてください。
残っている記録紙があれば取り除いてください。
紙が破れないように静かに抜き取ります。

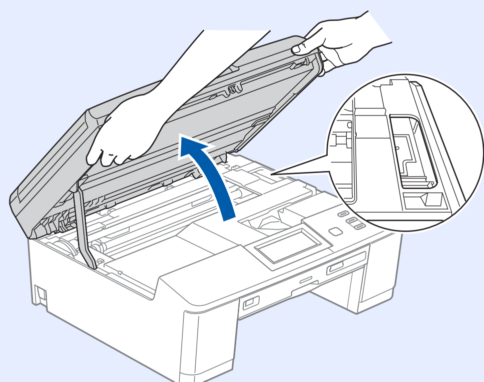


確認

■ プリントヘッドの下に紙が詰まったときは、電源プラグを抜いてからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。

■ 内部に詰まった記録紙を取り除くときは、本体内部になるべく触らないようにご注意ください。故障の原因となったり、手が汚れたりする場合があります。記録紙が破れてしまった場合は、本体内部を傷つけないように注意して、紙片をピンセットなどで取り除いてください。

■ プリントヘッドが図のように右端で止まっている場合は、以下の手順で操作してください。



(1)電源プラグが差し込まれたままの状態で、停止／終了を長押しする
プリントヘッドが中央に移動します。

(2)電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く

(3)本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む
本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

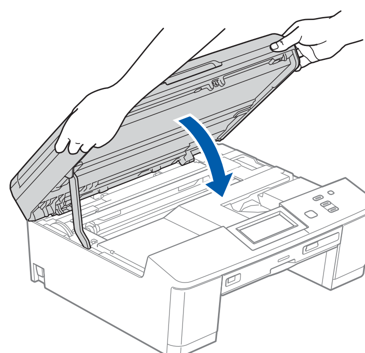
■ 万一インクが皮膚に付着したら、すぐに石けんと水で十分に洗い流してください。

9 本体カバーを閉める

⚠注意

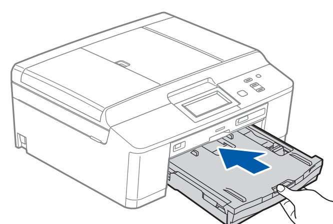
● 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

両手で本体カバーを持ち、ゆっくり閉じてください。

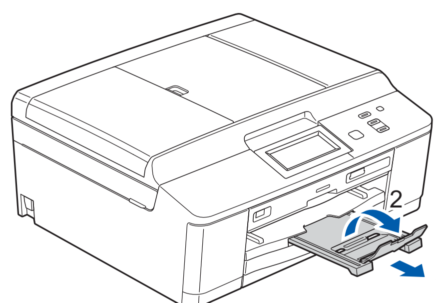


10 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。



11 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し（1）、フラップを開く（2）



確認

■ 記録紙ストッパーは確実に引き出してください。

12 電源プラグをコンセントに差し込む

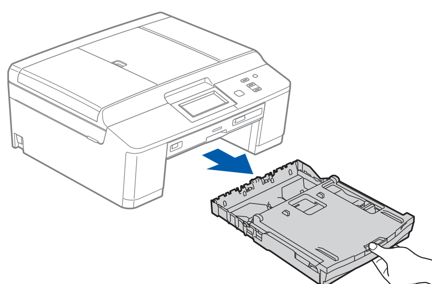
13 エラーメッセージが消えていることを確認する

紙づまりが解消しないときは

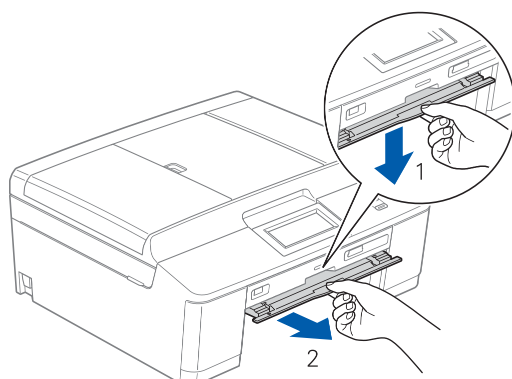
前面、背面の紙を取り除いても紙づまりが解消しない場合は、ディスクガイドを確認してください。

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 記録紙トレイを引き出す

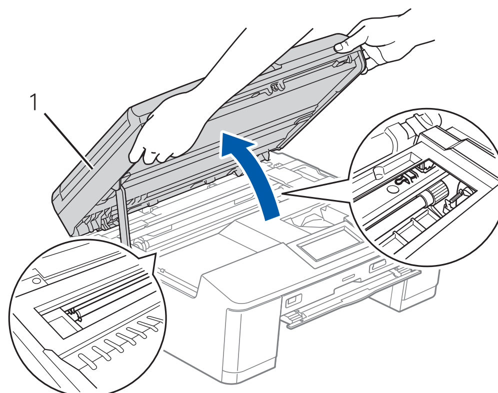


3 ディスクガイドを押し下げ（1）、手前に引く（2）



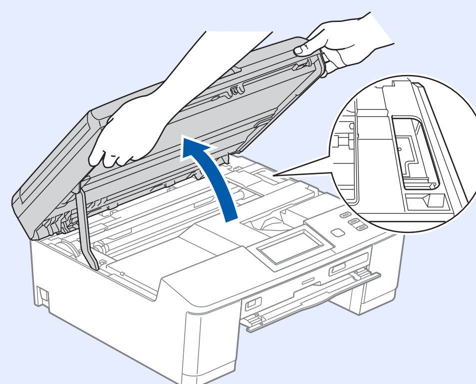
4 両手で本体カバー（1）を開いて、内部に記録紙が残っていないかを確認する

本体カバーが固定される位置まで上げてください。
残っている記録紙があれば取り除いてください。
紙が破れないように静かに抜き取ります。



確認

- ■ プリントヘッドの下に紙が詰まったときは、電源プラグを抜いてからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。
- ■ 内部に詰まった記録紙を取り除くときは、本体内部になるべく触らないようにご注意ください。故障の原因となったり、手が汚れたりする場合があります。記録紙が破れてしまった場合は、本体内部を傷つけないように注意して、紙片をピンセットなどで取り除いてください。
- ■ プリントヘッドが図のように右端で止まっている場合は、以下の手順で操作してください。



(1)電源プラグが差し込まれたままの状態で、停止 / 終了 を長押しする
プリントヘッドが中央に移動します。

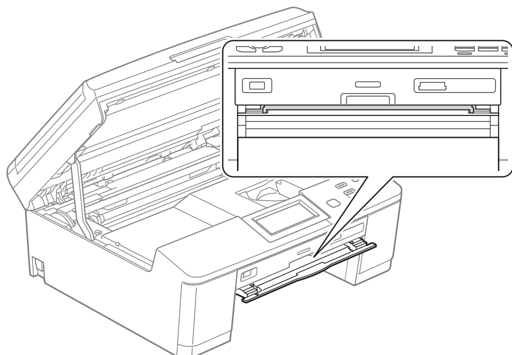
(2)電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く

(3)本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む
本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

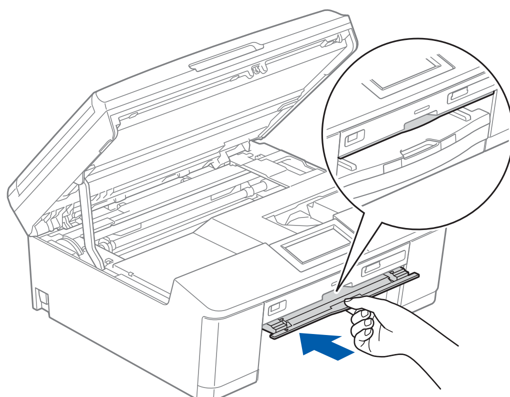
- ■ 万一インクが皮膚に付着したら、すぐに石けんと水で十分に洗い流してください。

5 ディスクガイドに記録紙が残っていないかを確認する

残っている記録紙があれば取り除いてください。
紙が破れないように静かに抜き取ります。



6 ディスクガイドを閉じる

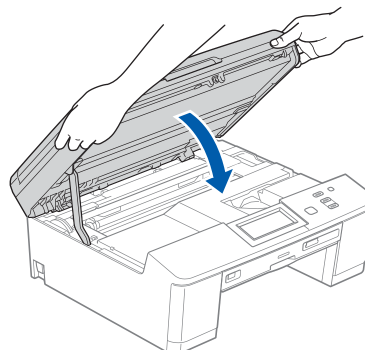


7 本体カバーを閉める



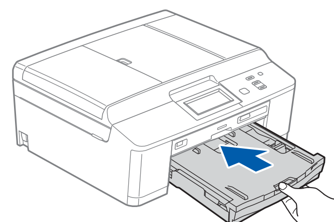
● 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

両手で本体カバーを持ち、ゆっくりと閉じてください。

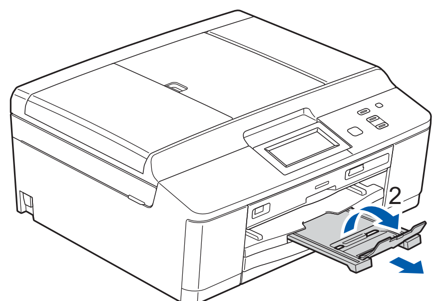


8 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。



9 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し（1）、フラップを開く（2）



10 **電源プラグをコンセントに差し込む**

11 **エラーメッセージが消えていることを確認する**

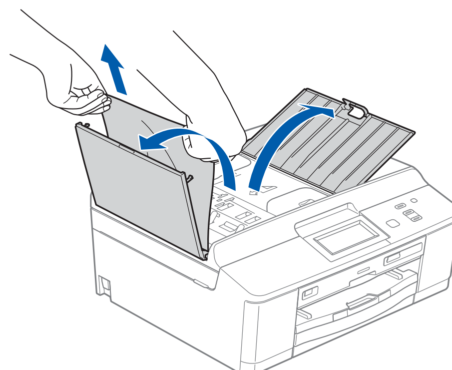
ADF に原稿が詰まったときは

ADF に原稿が詰まると、画面に【原稿が詰まっています】と表示されます。

1 **ADF から、詰まっていない原稿をすべて取り除く**

2 **ADF カバーを開き、詰まった原稿を抜き取る**

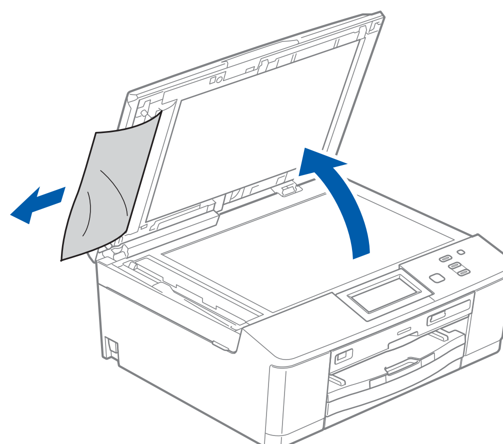
原稿が破れないように静かに抜き取ります。



3 **ADF カバーを閉める**

4 **原稿台カバーを開き、詰まった原稿を抜き取る**

原稿が破れないように静かに抜き取ります。



5 **原稿台カバーを閉める**

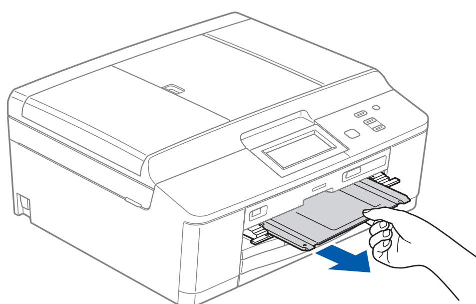
6 停止 / 終了 **を押す**

ディスクが詰まったときは

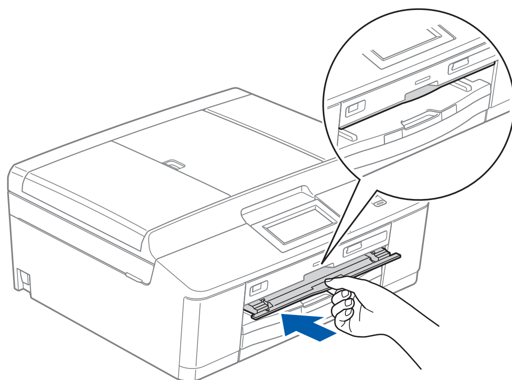
ディスクが前面に詰まったときは

前面に記録ディスクが詰まると、画面に【記録ディスクが詰まっています 前】と表示されます。

1. **電源プラグをコンセントから抜く**
2. **ディスクトレイを取り出す**



3. **ディスクガイドを閉じる**

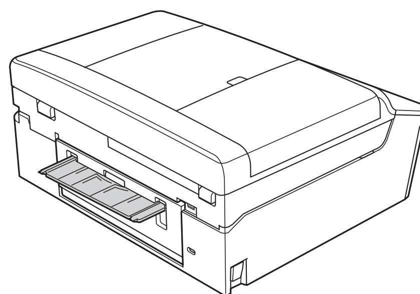


4. **電源プラグをコンセントに差し込む**

ディスクが背面に詰まったときは

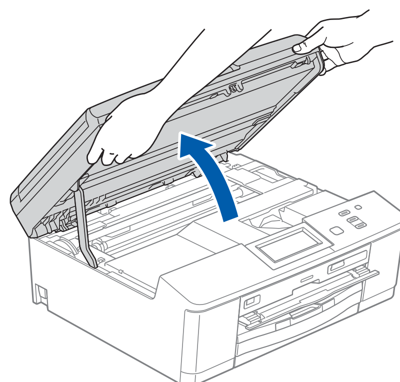
背面に記録ディスクが詰まると、画面に【記録ディスクが詰まっています 後ろ】と表示されます。

1. **電源プラグをコンセントから抜く**
2. **本体の背面にディスクトレイを取り出すことができるスペースを確保する**



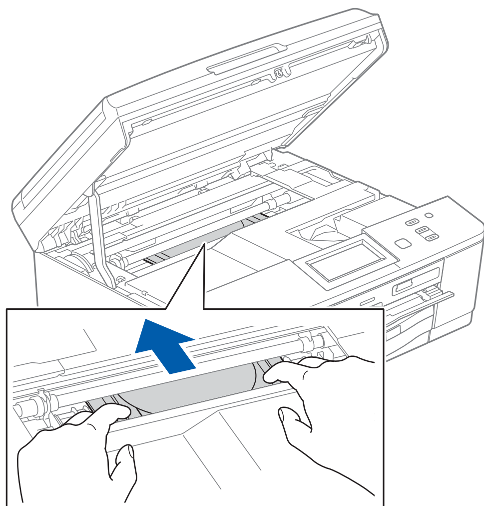
3. **両手で本体カバーを開く**

本体カバーが固定される位置まで上げてください。

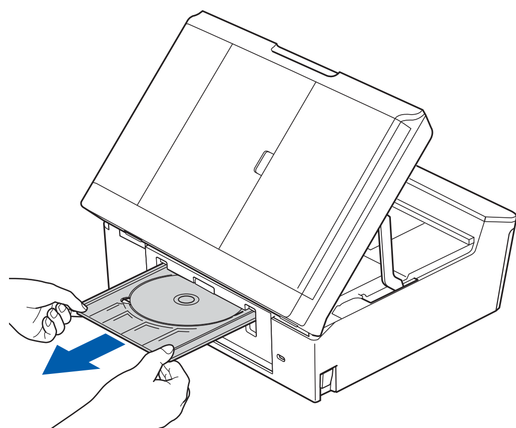


4 指でディスクトレイを本体の背面方向に進める

強く押さないでください。



5 本体の背面からディスクトレイを取り出す

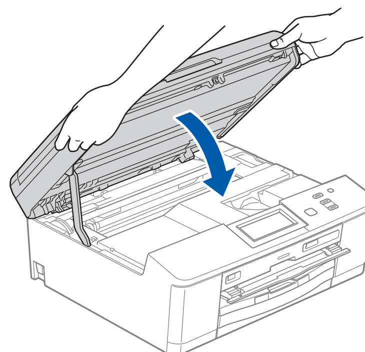


6 本体カバーを閉める

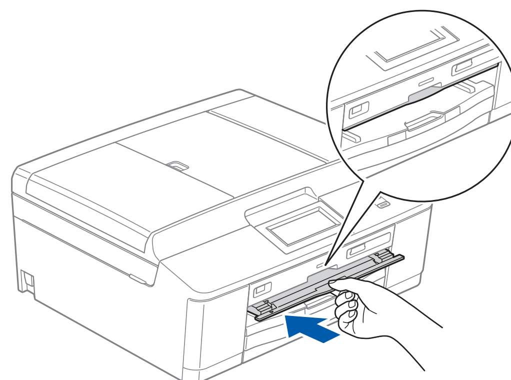
⚠注意

● 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

両手で本体カバーを持ち、ゆっくり閉じてください。



7 ディスクガイドを閉じる



8 電源プラグをコンセントに差し込む

画面にメッセージが表示されたときは

本製品に異常があるときは、下記のようなメッセージと処置方法が画面に表示されます。画面に表示された処置方法や、下記の処置を行っても問題が解決しないときは、電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、メッセージを控えた上でお客様相談窓口にご連絡ください。

メッセージ	原因	対処
インクカートリッジがありません	インクカートリッジがセットされていない。	インクカートリッジをセットしてください。 ⇒ 73 ページ「インクカートリッジを交換する」
インクを検知できません	機械が検知する前に素早くインクカートリッジを交換した。	セットされている新しいインクカートリッジを取り外し、もう一度取り付けてください。
	検知できないインクカートリッジが取り付けられているか、検知部が破損している。	検知可能なインクカートリッジをセットしてください。検知可能なインクカートリッジをセットしてもメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
	インクカートリッジが正しくセットされていない。	カチッと音がするまでインクカートリッジを確実に押してセットします。
印刷できません インク交換 BK ブラック Y イエロー C シアン M マゼンタ	ブラックまたはカラーインクのいずれかが空になった。	画面に表示されている色のインクカートリッジを交換してください。 ⇒ 73 ページ「インクカートリッジを交換する」
印刷できません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 80 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
画像が小さすぎます	画像が小さすぎて、画像の補正やトリミングができない。	この解像度ではご利用いただけません。一辺が 640pixel 以上となる解像度でご利用ください。
画像が長すぎます	画像が長すぎて、画像の補正やトリミングができない。	縦横比が、8：3 より小さい比率でご利用ください。カメラ側で変更できない場合は、パソコン等をご利用ください。また、パノラマ合成写真などのプリントはサポートしておりません。
カバーが開いています インクカバーを閉じてください	インクカバーが完全に閉まっていない。	インクカバーを閉め直してください。
カバーが開いています 本体カバーを閉じてください	本体カバーが完全に閉まっていない。	本体カバーを閉め直してください。
記録ディスクが詰まっています 前	印刷中に記録ディスクが詰まった。	ディスクトレイを取り出してください。 ⇒ 87 ページ「ディスクが前面に詰まったときは」
記録ディスクが詰まっています 後ろ	印刷中に記録ディスクが詰まった。	本体背面からディスクトレイを引き出すために十分なスペースを確保し、ディスクトレイを取り出してください。 ⇒ 87 ページ「ディスクが背面に詰まったときは」

メッセージ	原因	対処
記録ディスクを確認してください	ディスクトレイに記録ディスクがない。 レーベルプリントできない記録ディスクが挿入されている。	記録ディスクを取り出し、正しい記録ディスクを入れ直してください。 レーベルプリントができる記録ディスクは、インクジェットプリンターに対応した12cmのCD/DVD/BDです。 ⇒ 40 ページ「記録ディスクをセットする」
記録紙が詰まっています　後ろ	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が背面に詰まったときは」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 68 ページ「給紙ローラーを清掃する」
記録紙が詰まっています　前	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 80 ページ「記録紙が前面に詰まったときは」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
記録紙が詰まっています　前，後ろ	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒82ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
記録紙サイズが違います 正しいサイズの記録紙をセットしてスタート■■を押してください	記録紙トレイに設定したサイズ以外の記録紙がセットされている。	設定したサイズの記録紙をセットして スタート カラー または モノクロ スタート を押してください。 ⇒ 27 ページ「記録紙のセット」
記録紙を送れません トレイに記録紙を入れ直してください スライドトレイを正しい位置にセットし スタート■■を押してください	記録紙がないか、正しくセットされていない。	トレイに記録紙を入れ直してください。 スライドトレイを使用する場合は、スライドトレイを正しい位置にセットして、スタート カラー または モノクロ スタート を押してください。 ⇒ 27 ページ「記録紙のセット」
	スライドトレイが奥にセットされていない。	スライドトレイを、カチッと音がするまで完全に奥にずらしてください。 ⇒ 34 ページ「スライドトレイにセットする」
	スライドトレイが手前にセットされていない。	スライドトレイを、カチッと音がするまで完全に手前に引いてください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」
	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 80 ページ「記録紙が詰まったときは」
	紙づまり解除カバーが開いている。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が背面に詰まったときは」手順 4
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 68 ページ「給紙ローラーを清掃する」
クリーニング中	プリントヘッドのクリーニング中。	そのまましばらくお待ちください。 ⇒ 76 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」

メッセージ	原因	対処
クリーニングできません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 80 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
原稿が詰まっています	原稿が ADF に詰まっている。	詰まった原稿を取り除き、停止/終了 を押した後、原稿を正しくセットし直してください。原稿づまりが解消されても ADF カバーの開け閉めは必ず行ってください。 ⇒ 86 ページ「ADF に原稿が詰まったときは」
室温が高すぎます 室温を下げてください	室温が高くなっている。	室温を下げてお使いください。
室温が低すぎます 室温を上げてください	室温が低くなっている。	室温を上げてお使いください。
使用不能な USB 機器です 前面にケーブル接続された機器はご利用できません とり外して On/Off ボタンでリセットしてください	本製品に対応していない USB 機器が接続されている。または、接続された USB 機器が壊れている可能性がある。	USB ケーブルを抜き、本製品の電源を入れ直してください。本製品では、メモリーカードから写真をプリントすることもできます。 ⇒ 51 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」
使用不能な USB 機器です USB 機器を抜いてください	USB フラッシュメモリーがフォーマットされていない。または、壊れている。	USB フラッシュメモリーを抜き、パソコンでフォーマットしてください。 または、正常に動作する USB フラッシュメモリーを差し込んでください。
	USB フラッシュメモリーが正しく差し込まれていない。	USB フラッシュメモリーを抜いて、差し込み直してください。
	本製品に対応していない USB フラッシュメモリーがセットされている。	USB フラッシュメモリーを抜いてください。
使用不能な USB ハブです USB ハブを抜いてください	USB ハブまたはハブを内蔵した USB 機器がセットされている。 ※ハブ回路が内蔵された一部の USB フラッシュメモリーに対しても、このエラーメッセージが表示されます。	本製品はハブ、またはハブを内蔵した USB 機器には対応しておりません。ハブ、または USB 機器を抜いてください。 ※使用可能な USB 機器の詳細については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）にある「よくあるご質問（Q&A）」の「USB フラッシュメモリーの他社製品動作確認情報」をご覧ください。
初期化できません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 80 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
スキャンできません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 80 ページ「紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。

メッセージ	原因	対処
タッチパネルエラー	電源オン後のタッチパネルの初期化完了前に画面に触れた。	電源プラグをコンセントから外すか、本機の電源をオフにします。タッチパネルに乗ったり触れたりしているものがないことを確認し、本機の電源プラグをコンセントに差し込むか、電源をオンにします。画面上にボタンが表示されるまで待ってからタッチパネルを使用してください。
	タッチパネルの下部と枠の間にゴミなどの異物が入っている。	タッチパネルの下部を指で押して、タッチパネル下部と枠のすきまに厚紙など、画面を傷つけないものを差し込み、異物を取り除いてください。
データが残っています	印刷データが本体のメモリーに残っている。	停止 / 終了 を押してください。 （印刷を中止し、印刷中の記録紙を排出します。）
	パソコン側が印刷を一時停止したままになっている。	パソコン側で印刷を再開してください。
ディスクトレイが背面に当たりました	トレイを搬送したときに背面に 10cm 以上のスペースがなかった。	前面にトレイが戻ってきた場合は、前面からディスクトレイを取り出してください。 ⇒ 87 ページ「ディスクが前面に詰まったときは」
		途中で止まってしまった場合は、本体背面からディスクトレイを引き出すために十分なスペースを確保し、背面からディスクトレイを取り出してください。 ⇒ 87 ページ「ディスクが背面に詰まったときは」
ディスクトレイを送れません	ディスクトレイがディスクガイドにセットされていない。	ディスクトレイを正しくセットしてください。 ⇒ 40 ページ「記録ディスクをセットする」
廃インク吸収パッド満杯です	廃インク吸収パッド[*1]の吸収量が限界に達した。 [*1] ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリーニングができなくなります。廃インク吸収パッドを交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お買い求めいただいた販売店またはコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
ファイルがありません	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内に印刷可能なファイルが存在しない。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存されているファイル形式を確認してください。
プリンタ使用中	本製品のプリンターが動作中。	印刷が終了してから再度操作してください。
まもなくインク切れ	インクの残りが少なくなっている。	新しいインクカートリッジを準備してください。弊社ダイレクトクラブで購入することもできます。 ⇒ 133 ページ「消耗品などのご注文について」
まもなく廃インク吸収パッド満杯	廃インク吸収パッド[*1]の吸収量が限界に近づいている。 [*1] ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お早めにお買い求めいただいた販売店またはコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
メディアがいっぱいです	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに、合わせて 999 個以上のフォルダーとファイルが保存されている。	本製品からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存できるフォルダーとファイルの数は最大 999 個までです。 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内のフォルダーとファイルの数を 999 個より少なくしてください。 フォルダーとファイルの数が 999 個より少ない場合は、不要なデータを削除して空き容量を増やしてください。

メッセージ	原因	対処
メモリがいっぱいです ■ を押してください	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの空き容量が不足している。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の不要なデータを削除するなどして、空き容量を増やしてからお試しください。
	空きメモリーが不足している。	停止／終了 を押して、コピーをキャンセルします。
メモリカードエラー	メモリーカードがフォーマットされていない。または、壊れている。	メモリーカードを抜き、パソコンでフォーマットしてください。 または、正常に動作するメモリーカードを差し込んでください。
	メモリーカードが正しく差し込まれていない。	メモリーカードを抜いて、差し込み直してください。
モノクロ印刷のみ可能です インク交換 Y C M	1 色以上のカラーインクがなくなっている。 この内容が表示されている間は次の操作のみ可能です。 • 印刷 プリンタードライバーからモノクロ印刷の指示をすれば、モノクロで引き続き印刷できます。通常の使用頻度で約 1ヶ月間使用できます。ただし、両面印刷はできません。 • コピー 記録紙タイプを【普通紙】に設定している場合、モノクロでコピーできます。ただし、両面コピーはできません。 ただし、次の場合は新しいインクカートリッジを取り付けるまで、モノクロでも印刷できません。 • 空のインクカートリッジを取り外した場合 • プリンタードライバーの［基本設定］タブで［乾きにくい紙］をチェックしている場合	新しいインクカートリッジに交換してください。 ⇒ 73 ページ「インクカートリッジを交換する」

故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）の「よくあるご質問（Q&A）」をチェックしてください。それでも異常があるときは、電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、お客様相談窓口にご連絡ください。
ネットワーク接続した状態で印刷できない、スキャンできないなどの問題があるときは、ユーザーズガイド ネットワーク操作編「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	コピーしても、記録紙が出てこない。	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙、本体カバーを正しくセットしてください。 ⇒ 27 ページ「記録紙のセット」
		記録紙がなくなっていませんか。	
		本体カバーまたはインクカバーは確実に閉まっていますか。	
		記録紙が詰まっていませんか。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 80 ページ「記録紙が詰まったときは」
		インクの残量は十分ですか。	インク残量を確認してください。 ⇒ 75 ページ「インク残量を確認する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 68 ページ「給紙ローラーを清掃する」
	きれいにコピーできない。	読み取り部が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒ 67 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
	コピーに黒い縦の線が入る。	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 67 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
	文字や画像がずれている、またはにじんでいるように見える。	プリントヘッドがずれていませんか。	本製品は双方向印刷を行っているために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。左右の吐出位置のずれが大きくなると、このような印刷結果になります。印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 78 ページ「印刷位置のズレをチェックする」
	記録紙が何度も詰まる。	本体内部に紙片が残っていませんか。	本体内部から紙片を取り除いてください。 ⇒84ページ「紙づまりが解消しないときは」
	自動両面コピーのとき、記録紙が何度も詰まる	排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 70 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	自動両面コピーのとき、記録紙のうら面が汚れる。	おもて面の印刷内容によっては、インクが乾きにくく、記録紙のうら面が汚れる場合があります。	あんしん設定（⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「両面コピーする」）をお試しください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	ADF 使用時、原稿が送り込まれていかない。	画面に【原稿セット OK】と表示される位置まで原稿をしっかりと差し込んでいますか。	原稿を一度取り出し、もう一度確実にセットしてください。
		ADF カバーは確実に閉まっていますか。	ADF カバーを閉じ直してください。
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	推奨する厚さの原稿を使用してください。
		原稿が折れ曲がったり、カールしたり、しわになっていませんか。	原稿台ガラスからコピーしてください。
		原稿が小さすぎませんか。	小さすぎる原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	ADF 使用時、原稿が斜めになってしまう。	ADF ガイドを原稿に合わせていますか。	ADF ガイドを原稿の幅に合わせてから原稿をセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	ADF 使用時、本製品の動作が遅くなる。	大量の原稿を連続で読み取らせていませんか。	製品の温度上昇を防ぐため、動作が遅くなることがあります。しばらく時間をおいてからご使用ください。
	光沢紙がうまく送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 68 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		光沢紙を1枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に、光沢紙をセットしてください。ブラザー写真光沢紙の場合は、1 枚多く光沢紙をセットしてください。 ⇒ 27 ページ「記録紙のセット」
	拡大 / 縮小で【用紙に合わせる】が機能しない。	セットした原稿が傾いていませんか。	セットした原稿が3°以上傾いていると、原稿サイズが正しく検知されず、【用紙に合わせる】が機能しません。原稿が傾かないようにセットし直してください。
	印刷面の下部が汚れる。	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒ 67 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
		記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 9
プリント（印刷）	記録紙が重なって送り込まれる。	記録紙がくっついていませんか。	記録紙をさばいて入れ直してください。 ⇒ 27 ページ「記録紙のセット」
		記録紙がトレイの後端に乗り上げていませんか。	記録紙を押し込みすぎないでください。
		種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う記録紙は取り除いてください。
		記録紙トレイのコルクの部分が汚れていませんか。	コルクの部分を清掃してください。 ⇒ 69 ページ「記録紙が重なって給紙されてしまうときは」
		記録紙のセット枚数に余裕はありますか。	記録紙のセット枚数に余裕がないと、うまく送り込まれないことがあります。記録紙を 10 枚程度多めにセットしてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	パソコンから印刷できない。（①～⑪の順番に試してください。）	① 本製品とパソコンの接続方式（USB、有線 LAN、無線 LAN）を変更していませんか。	接続方式を変更する場合は、新しい接続方式のドライバーを追加インストールする必要があります。 ⇒かんたん設置ガイド また、有線 LAN と無線 LAN を切り替える場合は、インストール作業を行う前に、本製品のネットワークメニューから【有線 / 無線切替え】で、新しい接続方式に設定を切り替えてください（【メニュー】→【ネットワーク】→【有線 / 無線切替え】→新たに変更したい接続方式、の順に選択）。
		② 本製品の電源は入っていますか。画面にエラーメッセージが表示されていませんか。	電源を入れてください。エラーメッセージが出ている場合は、内容を確認して、エラーを解除してください。 ⇒ 89 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」
		③ USB ケーブルはパソコンと本体側にしっかりと接続されていますか。 また、LAN ケーブルでの接続の場合は正しく接続されていますか。無線LAN接続の場合、正しくセットアップされていますか。	本体側と、パソコン側の両方の USB ケーブルを差し直してください。 ※USBハブなどを経由して接続している場合は、USB ハブを外し、直接 USB ケーブルで接続してください。 ネットワーク経由で印刷できない場合 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「困ったときは（トラブル対処方法）」をご覧ください。
		④ インクカートリッジは正しく取り付けられていますか。	インクカートリッジを正しく取り付けてください。 ⇒ 73 ページ「インクカートリッジを交換する」
		⑤ 印刷待ちのデータがありませんか。	印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。［プリンター］アイコンを開き、［プリンター］から［すべてのドキュメントの取り消し］を行ってください。 <Windows® 7> ［スタート］－［デバイスとプリンター］－［プリンターと FAX］の順にクリックします。 <Windows Vista®> ［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］－［プリンタ］の順にクリックします。 <Windows® XP> ［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。
		⑥ ［通常使用するプリンター］の設定になっていますか。	プリンターアイコンにチェックマークがついているか確認してください。ついていない場合は、アイコンを右クリックし、［通常使うプリンターに設定］をクリックしてチェックをつけます。
		⑦ ［一時停止］の状態になっていませんか。	プリンターアイコンを右クリックして、［印刷の再開］がメニューにある場合は、一時停止の状態です。［印刷の再開］をクリックしてください。
		⑧ ［オフライン］の状態になっていませんか。	プリンターアイコンを右クリックして、［プリンターをオンラインで使用する］がメニューにある場合は、オフラインの状態です。［プリンターをオンラインで使用する］をクリックしてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	パソコンから印刷できない。 （①～⑪の順番に試してください。）	⑨ 印刷先（ポート）の設定は正しいですか。	プリンターアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。［ポート］タブをクリックして印刷先のポートが正しく設定されているか確認してください。
		⑩ 以上の手順をすべて確認し、もう一度印刷を開始してください。それでも印刷ができない場合は、パソコンを再起動し、本製品の電源を入れ直してみてください。	
		⑪ ①～⑩までをすべて確認してもまだ印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールして、別冊の「かんたん設置ガイド」に従って再度インストールすることをお勧めします。 ※アンインストールの方法（Windows® のみ） ［スタート］－［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［DCP-J925N］－［アンインストール］の順に選び、画面の指示に従ってアンインストールしてください。	
	斜めに印刷されてしまう。	記録紙が正しくセットされていますか。	記録紙をセットし直してください。 ⇒ 27 ページ「記録紙のセット」
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が背面に詰まったときは」手順 ❹
	記録紙が重なって送り込まれ、紙づまりが起こる。	記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 ❾
		記録紙が正しくセットされていますか。	トレイに記録紙を正しくセットしてください。
		種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う記録紙は取り除いてください。
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が背面に詰まったときは」手順 ❹
		記録紙トレイのコルクの部分が汚れていませんか。	コルクの部分を清掃してください。 ⇒ 69 ページ「記録紙が重なって給紙されてしまうときは」
		記録紙のセット枚数に余裕はありますか。	記録紙のセット枚数に余裕がないと、うまく送り込まれないことがあります。記録紙を 10 枚程度多めにセットしてください。
	光沢紙がうまく送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 68 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		光沢紙を1枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に、光沢紙をセットしてください。ブラザー写真光沢紙の場合は、1 枚多く光沢紙をセットしてください。 ⇒ 27 ページ「記録紙のセット」
	印刷された画像に規則的に横縞が現れる。	厚紙などに印刷していませんか。	プリンタードライバーの［基本設定］タブで［乾きにくい紙］をチェックしてください。
	文字や画像がゆがんでいる。	記録紙が記録紙トレイまたはスライドトレイに正しくセットされていますか。	記録紙を正しくセットし直してください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」 ⇒ 34 ページ「スライドトレイにセットする」
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が背面に詰まったときは」手順 ❹

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント(印刷)	印刷速度が極端に遅い。	［画質強調］が設定されていませんか。	画質強調して印刷すると、通常より印刷速度が落ちます。もし、画質強調する必要がなければ、次のように設定します。 Windows® の場合 印刷設定画面で、［プロパティ］、［拡張機能］タブ、［カラー設定］の順にクリックし、［画質強調］のチェックを外す。 Macintosh の場合 カラー設定画面で［カラー詳細設定］から［画質強調］のチェックを外す。
		［ふちなし印刷］の設定になっていませんか。	ふちなし印刷をすると、通常よりも速度が落ちます。もし、ふちなし印刷する必要がなければ、次のように設定します。 Windows® の場合 印刷設定画面で、［プロパティ］、［基本設定］タブの順にクリックし、［ふちなし印刷］のチェックを外す。 Macintosh の場合 ［ファイル］、［ページ設定］をクリックし、［用紙サイズ］のプリダウンメニューから［(ふちなし)］の記載がないサイズを選ぶ。
	［画質強調］が有効に機能しない。	印刷するデータはフルカラーですか。	フルカラー以外では［画質強調］は機能しません。この機能をご利用になるには少なくとも24ビットカラー以上をご使用ください。Windows® の［スタート］メニューから（［設定］－）［コントロールパネル］－［画面］－［設定］を選び、画面の色を 24 ビット以上に設定してください。
		画素数の多いカメラで撮影した画像ですか。	メガピクセルのカメラで撮影した画像は［画質強調］に設定する必要はありません。画素数の少ないカメラで撮影した画像に対して有効です。
	文字が黒く化けたり、水平方向に線が入ったり、文字の上下が欠けて印刷されてしまう。	コピーは問題なくできますか。	コピーをして問題がなければ、ケーブルの接続に問題があります。接続ケーブルを確認してください。それでも解決できないときは、お客様相談窓口にご連絡ください。
	印刷した画像が明るすぎる、または暗すぎる。	インクカートリッジが古くなっていないですか。	カートリッジは製造後 2 年間は有効にご利用いただけますが、それ以上経過したものはインクが凝固している可能性があります。 パッケージに有効期限が印刷されていますのでご確認ください。期限切れの場合は新しいカートリッジをご使用ください。
		記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
		温度が高すぎる、または低すぎませんか。	本製品の使用環境温度内でご利用ください。
	印刷したページの上部中央に汚れ、またはしみがある。	記録紙が厚すぎる、またはカールしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」 カールしていない記録紙をご利用ください。
	印刷面の下部が汚れる。	記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 9

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	印刷面のうら側が汚れたり、給紙ローラーのあとが残る。	プラテンが汚れていませんか。	プラテンを清掃してください。 ⇒ 71 ページ「本体内部を清掃する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 68 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 70 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	印刷された記録紙にしわがよる。	［双方向印刷］の設定になっていませんか。	お買い上げ時は、［双方向印刷］に設定されています。［双方向印刷］では、薄い記録紙をご利用の場合など、記録紙の種類によってはしわがよることがあります。［双方向印刷］を解除して印刷をお試しください。ただし、［双方向印刷］を解除すると、印刷速度は落ちます。 Windows® の場合 印刷設定画面で、［プロパティ］、［拡張機能］タブ、［カラー設定］の順にクリックし、［双方向印刷］のチェックを外す。 Macintosh の場合 印刷設定画面で［拡張設定］タブをクリックし、［双方向印刷］のチェックを外す。
	インクがにじむ。	記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
		光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」
	文字や画像がずれている、またはにじんでいるように見える。	プリントヘッドがずれていませんか。	本製品は双方向印刷を行っているために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。左右の吐出位置のずれが大きくなると、このような印刷結果になります。印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 78 ページ「印刷位置のズレをチェックする」
	印刷面に白い筋が入る。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを行ってください。 ⇒ 76 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 27 ページ「使用できる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 28 ページ「専用紙・推奨紙」
	印刷ページの端や中央がかすむ。	本製品は、平らで水平な場所に置かれていますか。	平らで水平な場所に置かれているなら、ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。 ⇒ 76 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」 もし、印刷し直しても変化がみられない場合はインクカートリッジを交換してください。それでもまだ、印刷の質に問題がある場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
	印刷の質が悪い。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを数回します。 それでも改善されない場合は、インクカートリッジを新しい物と交換してください。 ⇒ 73 ページ「インクカートリッジを交換する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント(印刷)	印刷の質が悪い。	プリントヘッドがずれていませんか。	印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 78 ページ「印刷位置のズレをチェックする」
		プリンタードライバーの基本設定で、用紙種類を正しく選んでいますか。	正しい用紙種類を選んでください。
		インクカートリッジの有効期限が過ぎていませんか。	有効期限内のインクカートリッジをお使いください。
		本製品に取り付けられているインクカートリッジが、6ヶ月以上取り付けられたままになっていませんか。	開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。
		純正以外のインクを使用していませんか。	4 色とも純正インクカートリッジと交換して、ヘッドクリーニングを数回行ってください。 ヘッドクリーニングを数回してもまだ印刷の質が悪い場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 27 ページ「使用できる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 28 ページ「専用紙・推奨紙」
		室温が高すぎるか低すぎませんか。	印刷品質のためには、室温が 20 ～ 33 ℃の状態でご利用になることをお勧めします。 ⇒ 124 ページ「電源その他」
	写真用光沢紙で印刷したとき、インクがにじんだり、流れたりする。	光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」
		記録紙の設定が違っていませんか。	記録紙タイプの設定が正しいことを確認してください。 ⇒ 36 ページ「記録紙の種類を設定する」
	インクが乾くのに時間がかかる。	光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」
		記録紙の設定が違っていませんか。	写真用光沢紙を使用している場合は、記録紙タイプの設定が正しいことを確認してください。パソコンからプリントしている場合は、プリンタードライバーの［基本設定］タブの用紙種類で設定します。
	［2 ページ］印刷がうまく印刷できない。	アプリケーションソフトの用紙設定とプリンタードライバーの設定を確認してください。	アプリケーションで［2 ページ］を設定している場合は、プリンタードライバーの［2 ページ］の設定を解除してください。
	記録紙が何度も詰まる。	本体内部に紙片が残っていませんか。	本体内部から紙片を取り除いてください。 ⇒84ページ「紙づまりが解消しないときは」
	自動両面印刷のとき、記録紙が何度も詰まる	排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 70 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	自動両面印刷のとき、記録紙のうら面が汚れる。	おもて面の印刷内容によっては、インクが乾きにくく、記録紙のうら面が汚れる場合があります。	両面印刷あんしん設定をお試しください。 Windows® の場合 ⇒ユーザーズガイド　パソコン活用編「Windows® 編」－「[拡張機能] タブの設定」 Macintosh の場合 ⇒ユーザーズガイド　パソコン活用編「Macintosh 編」－「拡張設定」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	はがきに印刷できない。	スライドトレイが正しくセットされていますか。	スライドトレイが奥にセットされているか確認してください。 ⇒34ページ「スライドトレイにセットする」
デジカメプリント	デジタルカメラと本製品を接続しても、プリントができない。	デジタルカメラと本製品が正しく接続されていますか。	本体側とカメラ側の両方の USB ケーブルを差し直してください。USB ケーブルは、本製品前面の PictBridge ケーブル差し込み口に接続してください。
		お使いのデジタルカメラが、PictBridge に対応していますか。	お使いのデジタルカメラやパッケージなどに、PictBridge のロゴマークが付いているかどうかご確認ください。または、デジタルカメラの取扱説明書をご確認ください。
	写真や動画の画像の一部がプリントされない。	ふちなし印刷または画像トリミングが設定されていませんか。	ふちなし印刷、画像トリミングを【しない】に設定します。
スキャナー	スキャン開始時に TWAIN エラーが表示される。	ブラザー TWAIN ドライバーが選択されていますか。	アプリケーションで［ファイル］－［TWAIN 対応機器の選択］の選択をして、ブラザー TWAIN ドライバーを選択し、［選択］をクリックしてください。
	スキャンした画像のまわりに余白がある。	スキャンした画像に余白が入る場合があります。	余白がついた場合は、スキャンした画像を画像処理ソフトで開いて、必要な部分を切り出してください。
	ADF を使ってきれいにスキャンできない。 （黒い縦の線が入る）	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 67 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
ソフト Windows®	［本製品接続エラー］か［本製品はビジー状態です。］というエラーメッセージが表示される。	本製品の電源は入っていますか。	電源を入れてください。
		USB ケーブルをパソコンに直接接続していますか。	USB ケーブルは他の周辺機器（Zip ドライブ、外付け CD-ROM ドライブ、スイッチボックスなど）を経由して接続しないでください。
	Adobe® Illustrator® 使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。
	BRUSB: USBXXX: への書き込みエラーが表示される。	本製品の画面に【印刷できません インク交換 XX*1】と表示されていませんか。 *1XX は BK など、インクのカラー表示です。	画面に表示されている色のインクカートリッジを交換してください。
	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーがリムーバブルディスクとして正常に動作しない。 ※リムーバブルディスクとして使用できるのは、USB 接続の場合のみです。 ネットワーク経由でメモリーカードにアクセスする場合は、ControlCenter を使います。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「ネットワーク経由でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスする」	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが停止状態になっていませんか。	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを取り出し、再度挿入してください。 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの取り出し操作を行っている場合、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出さないと次の操作に移ることができません。
		アプリケーションからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のファイルを開いていたり、エクスプローラーでメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のフォルダーを表示していませんか。	パソコン上で［取り出し］操作を行おうとしたときにエラーメッセージが現れたら、それは現在メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセス中を意味します。しばらく待ってからやり直してください。（メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを使用中のアプリケーションやエクスプローラーをすべて閉じないと、［取り出し］操作はできません。）
		一度、パソコンと本製品の電源を切り、再度入れてみてください。	上記の操作でも問題が解決しない場合は、いったんパソコンと本製品の電源を切って電源プラグを抜いてください。電源プラグを入れ直し、電源を入れてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ソフト Windows®	ネットワーク接続で、ウィルス対策ソフトのファイアウォール機能を有効にすると、使用できない機能がある。	自動でインストールすると、本製品の接続先がノード名で設定されます。この場合、ファイアウォールの機能によっては接続できないことがあるため、ドライバーのインストールを最初からやり直してください。その際は、本製品の IP アドレスを固定してからインストールを行ってください。 インストール中、接続方式を選ぶ画面で、[カスタム] をチェックし、本製品の IP アドレスを指定してください。本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。 ・IP 取得方法の変更 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「有線 LAN/ 無線 LAN の設定」－「IP 取得方法」 ・ネットワーク設定リストの印刷 ⇒かんたん設置ガイド「ネットワーク設定リストを印刷する」	
ソフト Macintosh	接続したプリンターが表示されない。	プリンターの電源が入っていますか。	プリンターの電源を入れてください。
		USB ケーブルが正しく接続されていますか。	USB ケーブルを正しく接続してください。 ⇒かんたん設置ガイド
		プリンタードライバーが正しくインストールされていますか。	プリンタードライバーを正しくインストールしてください。
	使用しているアプリケーションから印刷できない。	プリンターを正しく選択していますか。	プリンタードライバーがインストールされていることを確認して、プリンターを選択し直してください。
	Adobe® Illustrator® 使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。
その他	電源が入らない。	On/Off を押して電源をオンにしましたか。	操作パネル上の On/Off を押して、電源をオンにしてください。 ⇒ 23 ページ「電源ボタンについて」
		電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグをいったん抜き、もう一度確実に差し込んでください。それでも電源が入らない場合は、落雷などの影響で本製品に異常が発生した可能性があります。落雷故障は有償にて修理を承ります。
		コンセントに異常はありませんか。	電源プラグを抜き、ほかの電化製品の電源プラグを差し込み、動作を確認してください。ほかの電化製品の電源も入らない場合は、そのコンセントに電気が届いていない可能性があります。別のコンセントを使用してください。
	操作をしていないのに、本製品が動き出す。	本製品は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。	そのまましばらくお待ちください。
	出力された記録紙の下端が汚れる。	記録紙ストッパーを閉じたままにしていませんか。	記録紙ストッパーは常時開いた状態で使います。記録紙ストッパーを開いてください。 ⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」
	出力された記録紙がそろわない。		
	画面の文字が読みにくい。	画面の明るさが【暗く】になっていませんか。	画面の明るさを【標準】または【明るく】に設定してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「画面の設定を変更する」
	モノクロ印刷しかしていないのに、カラーのインクがなくなる。	本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷していなくてもインクが消費されます。	
	記録紙トレイが抜けない。	記録紙トレイが抜けにくい場合は、一旦奥まで差し込んで一気に引き出してください。	
	記録紙トレイを引き出しにくい、または差し込みにくい。	不安定な場所に設置していませんか。	水平で凹凸のない場所に設置してください。
		記録紙トレイが紙の粉で汚れていませんか。	記録紙トレイを清掃してください。記録紙トレイ右側の枠の上に、紙の粉がたまることがあります。 ⇒ 66 ページ「本製品の外側を清掃する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
その他	プリントヘッドの下に詰まった記録紙を取り除きたいが、プリントヘッドが動かない。	プリントヘッドが右端で止まっていませんか。	以下の手順で操作してください。 ①停止/終了 を長押しする プリントヘッドが中央に移動します。 ②電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く ③本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む 本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。
	ネットワーク接続でのトラブル	ネットワーク接続にて、印刷できない、スキャンできないなどの問題がありましたら、ユーザーズガイド ネットワーク操作編「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。	
	使用中にタッチパネルが反応しなくなった。	タッチパネルの下部と枠の間にゴミなどの異物が入っていませんか。	本製品の電源プラグを 1 回抜き差ししてください。【タッチパネルエラー】というエラーメッセージが表示される場合は、タッチパネルの下部と枠の間に異物が入った可能性があります。 タッチパネルの下部を指で押して、タッチパネル下部と枠のすきまに厚紙など、画面を傷つけないものを差し込み、異物を取り除いてください。 本製品の電源プラグを抜き差ししても、エラーメッセージが表示されない場合は、本製品に問題がある可能性があります。お客様相談窓口にご連絡ください。

動作がおかしいときは（修理を依頼される前に）

本製品に次のような不具合が発生したときは、外部からの大きなノイズによって誤作動している恐れがあります。

- 画面に正しく表示できない
- ボタンが操作できない
- 設定内容リストなどが正しく印刷できない
- コピーなど、印刷できない状態が頻繁に起きる
- その他、正しく動作できない

このようなときは、**電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。**
これによって、改善される場合があります。
上記の操作をしても、不具合が改善されないときはお客様相談窓口にご連絡ください。

初期状態に戻す

設定した内容をお買い上げ時の状態に戻したり、登録した情報をすべて消去したりできます。

機能設定を元に戻す

［機能設定リセット］

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 画面上の【メニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【機能設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

【機能設定をリセットしますか？／はい／いいえ】と表示されます。

2 【はい】を押す

【再起動しますか ？　実行する場合は［はい］を 2 秒間押してください　キャンセルする場合は［いいえ］を押してください／はい／いいえ】と表示されます。

3 【はい】を 2 秒以上押す

設定が消去され、本製品が自動的に再起動します。

ネットワーク設定を元に戻す

［ネットワーク設定リセット］

本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 画面上の【メニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【ネットワーク設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

【ネットワーク設定をリセットしますか ？／はい／いいえ 】と表示されます。

2 【はい】を押す

【再起動しますか ？　実行する場合は［はい］ を 2 秒間押してください　キャンセルする場合は［いいえ］を押してください／はい／いいえ】と表示されます。

3 【はい】を 2 秒以上押す

ネットワーク設定が消去され、本製品が自動的に再起動します。

確認

■ RSS の設定時に、プロキシ設定をした場合、【ネットワーク設定リセット】を行うと、プロキシの情報も初期化されます。ネットワークの再設定の際は、RSS のためにプロキシ情報も再度設定してください。

RSS 設定を元に戻す

［RSS 設定リセット］

本製品の RSS 設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 画面上の【メニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【RSS 設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

【RSS 設定をリセットしますか？／はい／いいえ】と表示されます。

2 【はい】を押す

【実行する場合は［はい］を 2 秒間押してください　キャンセルする場合は［いいえ］を押してください／はい／いいえ】と表示されます。

3 【はい】を 2 秒以上押す

RSS 設定が消去されます。

【メニュー】、【RSS】、【RSS 設定リセット】の順に押しても、RSS 設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

すべての設定を元に戻す

［全設定リセット］

本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 画面上の【メニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【全設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

【全設定をリセットしますか？／はい／いいえ】と表示されます。

2 【はい】を押す

【再起動しますか ？　実行する場合は［はい］を 2 秒間押してください　キャンセルする場合は［いいえ］を押してください／はい／いいえ】と表示されます。

3 【はい】を 2 秒以上押す

設定した内容が消去され、本製品が自動的に再起動します。

こんなときは

インターネット上のサポートの案内を見るときは

付属の CD-ROM から、サポートサイトなどの案内メニューを表示させることができます。

Windows® の場合

1 付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットする

トップメニューが表示されます。

> トップメニューの画面が表示されないときは、［マイ コンピューター（コンピューター）］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、［start.exe］をダブルクリックしてください。

2 ［サービスとサポート］をクリックする

3 見たい項目をクリックする



- ブラザーホームページ
  ブラザーのホームページを表示します。
- サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
  サポートサイトを表示します。
- ブラザーダイレクトクラブ
  インクカートリッジなどを購入できるオンラインショップを表示します。
- 消耗品情報
  ブラザー純正の消耗品の案内を表示します。
- マイミーオ・オープンテラス
  マイミーオのスペシャルサイトを表示します。

Macintosh の場合

1 付属の CD-ROM を、Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする

2 ［サービスとサポート］をダブルクリックする

3 見たい項目をクリックする



- NewSoft CD Labeler
  NewSoft CD Labeler のインストーラーをダウンロードします。
- Presto! PageManager
  Presto! PageManagerのインストーラーをダウンロードします。
- オンラインユーザー登録
  オンライン登録画面を表示します。
- サポート情報
  サポートサイトを表示します。
- 消耗品情報
  ブラザー純正の消耗品の案内を表示します。

最新のドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードして使うときは

最新のドライバーやファームウェアのダウンロードは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）の［ソフトウェアダウンロード］から行ってください。詳しい手順は、サポートサイトに記載されています。

ダウンロードおよびインストールする際は、サポートサイトに記載されている注意や利用規約、制約条項をよくお読みください。また、以下の注意もお守りください。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）の URL

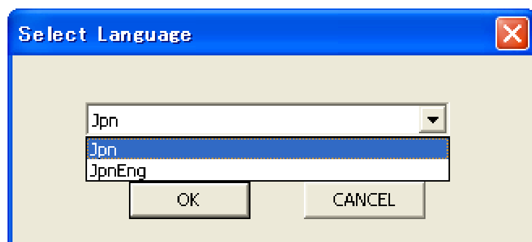
http://solutions.brother.co.jp/

ドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードするときは

- ダウンロードするドライバーやファームウェアの製品名は、本製品の操作パネル中央部で確認して、正しく選択してください。
- ダウンロードするドライバーやファームウェアの対応 OS は、パソコンの取扱説明書などで確認して、正しく選択してください。

ドライバーをインストールするときの注意

- インストールの途中で下記の画面が表示されたときは、［Jpn］を選択し［OK］をクリックしてください。［JpnEng］を選択すると、ドライバーのインストール時、手順を案内する表示言語が英語になったり、印刷設定のプロパティ画面において表示言語が英語に替わったりします。



ファームウェアをインストールするときの注意

- ファームウェアを更新する際には、製品が動作中でないこと、メモリーに使用中のデータが残っていないことなどの条件や、製品に残されていた履歴が削除されるなどの制約があります。ソフトウェアダウンロードページの［ファームウェア更新時の注意事項］を読んでよくご理解いただいた上で、条件に従って更新作業をお進めください。

本製品のシリアルナンバーを確認する

[製品情報]

1 画面上の【メニュー】、【製品情報】を順に押す

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

画面に、本製品のシリアルナンバーが表示されます。

2 停止/終了 を押す

本製品の設定内容や機能を確認する

[レポート印刷]

1 記録紙をセットする

⇒ 30 ページ「記録紙トレイにセットする」

2 画面上の【メニュー】、【レポート印刷】を順に押す

キーが表示されていないときは、【▼】/【▲】で、画面をスクロールさせます。

3 印刷したいレポートを選ぶ

- 【設定内容リスト】：
  本製品の現在の設定内容を一覧にします。
- 【ネットワーク設定リスト】：
  本製品のネットワーク設定状況を一覧にします。
- 【無線 LAN レポート】：
  無線 LAN の接続状態や無線 LAN 情報を一覧にします。

4 モノクロスタート を押す

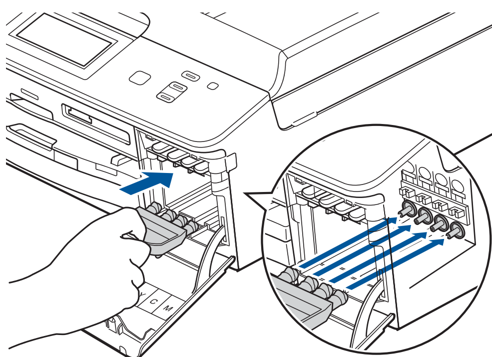
選んだレポートが印刷されます。

5 停止/終了 を押す

本製品を輸送するときは

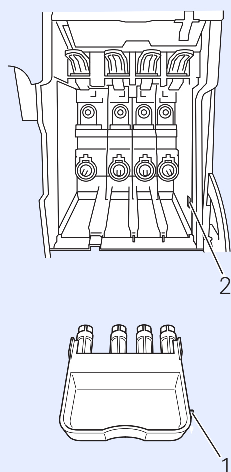
引っ越しや修理などで本製品を輸送するときは、次の点に注意してください。

● インクカートリッジはすべて抜き取り、お買い上げ時にセットされていた保護部材を取り付けてください。
保護部材がない場合は、何も装着しない状態で輸送してください。

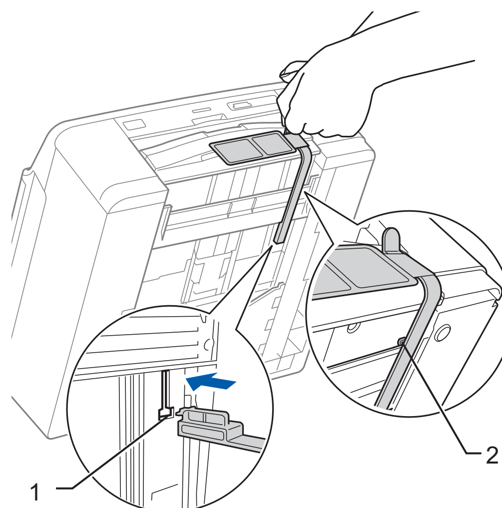


確認

■ 保護部材の突起（1）が、カートリッジのセット部内壁の溝 (2) の位置までくるように、しっかり差し込んでください。確実にセットされていないと輸送時のインク漏れの原因となります。



● 記録紙トレイには、お買い上げ時にセットされていた保護部材を（1）（2）の順に取り付けてください。保護部材がない場合は、テープなどで固定してください。



● USB ケーブル、LAN ケーブルは本製品から取り外してください。

付録

文字の入力方法

お気に入り設定やファイル名の入力などでは、画面に表示されるキーボードを使って文字を入力します。入力できる文字は、メニューによって異なります。

文字の割り当て

● ひらがな

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【あ】	あいうえお ぁぃぅぇぉ	【ま】	まみむめも
【か】	かきくけこ	【や】	やゆよゃゅょ
【さ】	さしすせそ	【ら】	らりるれろ
【た】	たちつてとっ	【わ】	わをん
【な】	なにぬねの	【゛゜】	(濁点、半濁点)
【は】	はひふへほ	【ー】	ー

● カタカナ

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【ア】	アイウエオ ァィゥェォ	【マ】	マミムメモ
【カ】	カキクケコ	【ヤ】	ヤユヨャュョ
【サ】	サシスセソ	【ラ】	ラリルレロ
【タ】	タチツテトッ	【ワ】	ワヲン
【ナ】	ナニヌネノ	【゛゜】	(濁点、半濁点)
【ハ】	ハヒフヘホ	【ー】	ー

● 英字

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【ABC】	ABCabc	【TUV】	TUVtuv
【DEF】	DEFdef	【WXYZ】	WXYZwxyz
【GHI】	GHIghi	【;】	;
【JKL】	JKLjkl	【:】	:
【MNO】	MNOmno	【@】	@
【PQRS】	PQRSpqrs	【!】	!

● 数字

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【1】	1	【7】	7
【2】	2	【8】	8
【3】	3	【9】	9
【4】	4	【0】	0
【5】	5	【＊】	＊
【6】	6	【#】	#

● 記号

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【!?&】	!?&	【,.】	,.
【#$】	#$	【:;】	:;
【+ -】	+ -	【< >】	< >
【=/】	=/	【[ ]】	[ ]
【@% ＊】	@% ＊	【( )】	( )
【" '】	" '	【␣^_】	(スペース) ^_

機能ボタンの使いかた

文字種の変更、入力した文字の変換・確定などは以下のボタンを使って行います。

ボタン	内容
【あア A1@】 【A1@】	入力できる文字の種類を切り替えます。押すたびにカタカナ→アルファベット→数字→記号→ひらがな、または→数字→記号→アルファベットの順で切り替わります。
【変換】	ひらがなを漢字に変換します。
【確定】	入力した文字を確定します。
【×】	選択中の文字を消去します。 【◀】を押して削除したい文字までカーソルを移動して押します。
【◀】【▶】	カーソルを左右に移動します。 同じボタンを続けて入力する場合には、【▶】を押します。

- 変換範囲を変更することはできません。
- 漢字は JIS 第一水準および第二水準に対応しています。

入力例

例：「写真コピー」と入力する場合

操作のしかた	画面表示
【さ】を 2 回押す	し
【や】を 4 回押す	ゃ
【さ】を 2 回押す	し
【わ】を 3 回押す	ん
【変換】を 1 回押す	写真 しゃしん ※画面に変換候補が表示されます。
【写真】を押す	写真
【あア A1@】を 1 回押す	※入力できる文字の種類が「カタカナ」に替わります。
【カ】を 5 回押す	写真コ
【ヒ】を 2 回押す	写真コヒ
【゛゜】を 2 回押す	写真コピ
【ー】を 1 回押す	写真コピー

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定です。画面に表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

コピーボタン

待ち受け画面の【コピー】を押して表示される画面で、コピーに関する設定ができます。

<table>
<tr><th>設定項目</th><th>機能説明</th><th colspan="2">設定内容（太字：初期設定値）</th><th>参照</th></tr>
<tr><td>コピー画質</td><td>印刷品質に合わせて設定します。</td><td colspan="2">高速／標準／高画質</td><td>⇒ 46 ページ</td></tr>
<tr><td>記録紙タイプ</td><td>記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。</td><td colspan="2">普通紙／インクジェット紙／
ブラザー BP71 光沢／
ブラザー BP61 光沢／その他光沢／
OHP フィルム</td><td>⇒ 46 ページ</td></tr>
<tr><td>記録紙サイズ</td><td>記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。</td><td colspan="2">A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／
2L 判／ L 判</td><td>⇒ 46 ページ</td></tr>
<tr><td rowspan="5">拡大 / 縮小</td><td rowspan="5">コピーしたいサイズに合わせて設定します。</td><td>等倍 100%</td><td>－</td><td rowspan="5">⇒ 46 ページ</td></tr>
<tr><td>拡大</td><td>240% L 判 ⇒ A4
204% ハガキ ⇒ A4
141% A5 ⇒ A4
115% B5 ⇒ A4
113% L 判 ⇒ ハガキ</td></tr>
<tr><td>縮小</td><td>86% A4 ⇒ B5
69% A4 ⇒ A5
46% A4 ⇒ ハガキ
40% A4 ⇒ L 判</td></tr>
<tr><td>用紙に合わせる</td><td>－</td></tr>
<tr><td>カスタム（25-400%）</td><td>－</td></tr>
<tr><td>コピー濃度</td><td>濃度を調整します。</td><td colspan="2">－ 2 ／－ 1 ／ 0 ／＋ 1 ／＋ 2</td><td>⇒ 47 ページ</td></tr>
<tr><td>スタック / ソート</td><td>複数部コピーするとき、ページごとまたは部数ごとを設定します。</td><td colspan="2">スタックコピー／ソートコピー</td><td>⇒応用編</td></tr>
<tr><td>レイアウト コピー</td><td>複数枚の原稿を 1 枚の用紙に割り付けてコピーしたり､1 枚の原稿を複数枚に分割、拡大してコピーします。</td><td colspan="2">オフ（1in1）／ 2in1（タテ長）／ 2in1（ヨコ長）／ 2in1（ID カード）／ 4in1（タテ長）／ 4in1（ヨコ長）／ポスター（2x1）／ポスター（2x2）／ポスター（3x3）</td><td>⇒応用編</td></tr>
<tr><td rowspan="7">両面コピー</td><td rowspan="7">両面コピーします。
とじ辺と原稿の向きの設定を行い、うら面のコピー方向を決定します。</td><td colspan="2">オン</td><td rowspan="7">⇒応用編</td></tr>
<tr><td>あんしん設定</td><td>オフ／あんしん 1 ／あんしん 2</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷の向き：縦　長辺とじ</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷の向き：横　長辺とじ</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷の向き：縦　短辺とじ</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷の向き：横　短辺とじ</td></tr>
<tr><td colspan="2">オフ</td></tr>
</table>

設定項目			機能説明	設定内容（太字：初期設定値）		参照
便利なコピー設定	オフ		便利なコピー設定を使用しません。	ー		ー
	インク節約モード		文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。	ー		⇒応用編
	裏写り除去コピー		コピー時の裏写りを軽減します。	ー		⇒応用編
	ブックコピー		本のようにとじた原稿をセットするとき、とじ部分の影や原稿セットの傾きを本製品が自動的に修正してコピーします。	ー		⇒応用編
	透かしコピー		コピー画像にロゴマークやテキストなど、設定した画像を重ねます。	ー		⇒応用編
		テンプレートを使う	あらかじめ設定されている文字を選択し、位置やサイズなどを設定します。	テキスト：**COPY** ／ CONFIDENTIAL ／重要 位置：A ／ B ／ C ／ D ／ **E** ／ F ／ G ／ H ／ **I** ／全面 サイズ：小／**中**／大 回転：-90° ／ **-45°** ／ 0° ／ +45° ／ +90° 透過度：-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2 色：**黒**／緑／青／紫／赤／オレンジ／黄		⇒応用編
		スキャン/メディアの画像を使う	スキャンした画像、または、メモリーカードやUSBフラッシュメモリーから画像を選択し、位置やサイズなどを設定します。	スキャン	透過度：-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	⇒応用編
				メディア	位置：A ／ B ／ C ／ D ／ **E** ／ F ／ G ／ H ／ **I** ／全面 サイズ：小／**中**／大 回転：-90° ／ **-45°** ／ 0° ／ +45° ／ +90° 透過度：-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	⇒応用編
お気に入り設定			コピーに関する下記の設定を、組み合わせを変えるなどして 3 つまで名前をつけて登録しておくことができます。 コピー画質・記録紙タイプ・記録紙サイズ・拡大 / 縮小・コピー濃度・スタック / ソート・レイアウト コピー・両面コピー・インク節約モード・裏写り除去コピー・ブックコピー・透かしコピー（「テンプレートを使う」のみ）	保存／名前の変更	お気に入り 1 ／お気に入り 2 ／お気に入り 3*1	⇒ 47 ページ
お気に入り			お気に入りに登録した設定値を呼び出します。	お気に入り 1 ／お気に入り 2 ／お気に入り 3*1		⇒ 47 ページ

*1 お気に入りとして保存するときに名前を登録すると、その後は登録名が表示されます。

スキャンボタン

待ち受け画面の【スキャン】を押して表示される画面で、スキャン機能に関する設定ができます。

設定項目	機能説明	参照
ファイル：フォルダ保存	スキャンした画像をパソコンの指定したフォルダーに保存します。	⇒パソコン活用編
メディア保存	スキャンした画像をメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存します。	⇒ 61 ページ
E メール：E メール添付	スキャンした画像を添付ファイルにしてメールソフトを起動します。	⇒パソコン活用編
OCR：テキストデータ	スキャンした画像をテキストに変換してパソコンに保存します。	⇒パソコン活用編
イメージ：PC 表示	スキャンした画像をパソコンに保存します。	⇒パソコン活用編
Web サービススキャン *1	スキャンした画像を Web サービススキャンで使用することができます。	⇒パソコン活用編

*1 Web サービススキャン機能をインストールした場合に表示されます。

【メディア保存】では、以下の項目を確認および設定できます。

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照
スキャン画質	スキャン to メディア時の画質を設定します。	カラー 100 dpi ／**カラー 200 dpi**／カラー 300 dpi ／カラー 600 dpi ／モノクロ 100 dpi ／モノクロ 200 dpi ／モノクロ 300 dpi	⇒ 61 ページ
ファイル形式	スキャンするときのファイル形式を設定します。	カラー：**PDF** ／ JPEG モノクロ：TIFF ／ **PDF**	
ファイル名	ファイル名を設定します。	−	
おまかせ一括スキャン	複数の原稿を一度にスキャンして、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存します。	オン／**オフ**	⇒ 62 ページ
設定を保持する	変更した設定を保持します。	−	⇒ 63 ページ
設定をリセットする	設定をお買い上げの状態に戻します。	−	

デジカメプリントボタン

待ち受け画面の【デジカメプリント】を押して表示される画面で、デジカメプリント機能に関する設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容			参照
かんたんプリント	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の写真を簡単な操作でプリントします。自動色補正のみ行えます。 スライドショーの途中でプリントしたい写真があれば、【OK】を押して印刷設定に進みます。	（スライドショー　画像個別選択 *1）			⇒応用編
			はい／いいえ 100枚目までの写真のプリント枚数をすべて1枚に設定します。 設定後自動色補正を行うとすべての写真を一括で補正できます。		⇒応用編
こだわりプリント	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の写真を個別に補正したりトリミングを行ったりしながらプリントします。 スライドショーの途中でプリントしたい写真があれば、【OK】を押して印刷設定に進みます。	（スライドショー　画像個別選択 *1）	お好み色補正	自動色補正 肌色あかるさ補正 *3 色あざやか補正 *3 赤目補正 夜景補正 *3 逆光補正 *3 ホワイトボード補正 モノクロ セピア 自動色補正＆赤目補正	⇒応用編
			トリミング	－	⇒応用編
インデックスプリント	インデックスシートの印刷または番号を指定して写真のプリントをします。	インデックスシート *2		速い／1行6個印刷 きれい／1行5個印刷	⇒応用編
		番号指定プリント		－	⇒応用編

*1 写真選択後、プリントする記録紙やサイズなど更に設定が可能です。詳細は次ページに記載しています。
*2 インデックスシートをプリントする記録紙タイプの設定が可能です。詳細は次ページに記載しています。
*3 画像を補正した結果を起点に± 1 色調変更

プリント前に表示される確認画面の【印刷設定】では、以下の設定を確認・変更できます。

設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	参照
プリント画質[*1]	プリント時の画質を設定します。	標準／**きれい**	⇒ 56 ページ
記録紙タイプ	記録紙の種類を設定します。	普通紙／インクジェット紙／ ブラザー BP71 光沢／ ブラザー BP61 光沢／ **その他光沢**	⇒ 56 ページ
記録紙サイズ	記録紙のサイズを設定します。	**L 判**／ 2L 判／ハガキ／ A4	⇒ 56 ページ
プリント サイズ	記録紙サイズで【A4】を選んだ場合に設定します。	8x10cm ／ 9x13cm ／ 10x15cm ／ 13x18cm ／ 15x20cm ／**用紙全体に印刷**	
明るさ[*2]	プリントの明るさを調整します。	-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	⇒ 56 ページ
コントラスト[*2]	プリントのコントラスト（色の濃度）を調整します。	-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	⇒ 56 ページ
画質強調[*2]	＜ホワイトバランス＞ 画像の白色部分の色合いを調整します。	する：-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2 **しない**	⇒ 57 ページ
	＜シャープネス＞ 画像の輪郭部分のシャープさを調整します。		
	＜カラー調整＞ 画像のカラー全体の濃度を調整します。		
画像トリミング	プリント領域に収まらない画像を自動的に切り取ってプリントするかどうかを設定します。	**する**／しない	⇒ 57 ページ
ふちなし印刷	ふちなし印刷をするかどうかを設定します。	**する**／しない	⇒ 57 ページ
日付印刷[*1]	日付印刷をするかどうかを設定します。	する／**しない**	⇒ 57 ページ
設定を保持する	変更した設定を保持します。	－	⇒ 57 ページ
設定をリセットする	設定をお買い上げ時の状態に戻します。	－	⇒ 57 ページ

[*1] DPOF 印刷の場合は表示されません。

[*2] こだわりプリントでは、【トリミング】を設定した場合のみ調整可能です。

インデックスシートをプリントするときに【印刷設定】で確認および設定できる内容は以下のとおりです。

設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	参照
記録紙タイプ	記録紙の種類を設定します。	**普通紙**／インクジェット紙／ ブラザー BP71 光沢／ ブラザー BP61 光沢／ その他光沢	⇒ 56 ページ

メニューボタン

待ち受け画面の【メニュー】を押して表示される画面で、以下の設定ができます。

● **基本設定**

機能	設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照
基本設定	記録紙タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**普通紙**／インクジェット紙／ブラザーBP71 光沢／ブラザーBP61 光沢／その他光沢／ OHP フィルム	⇒ 36 ページ
	記録紙サイズ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**A4** ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判	⇒ 36 ページ
	ボタン確認音量	操作パネルのボタンを押したときの音量を設定します。	切／**小**／中／大	⇒ 25 ページ
	画面の設定　画面の明るさ	画面の明るさを設定します。	**明るく**／標準／暗く	⇒応用編
	画面の設定　照明ダウンタイマー	画面のライトを暗くするまでの時間を設定します。	切／ 10 秒／ 20 秒／ **30 秒**	⇒応用編
	スリープモード	スリープ状態にするまでの時間を設定します。	1 分／ 2 分／ 3 分／ **5 分**／ 10 分／ 30 分／ 60 分	⇒ 26 ページ

● **ネットワーク**

本製品をネットワーク環境で使用する場合の詳細については、ユーザーズガイド ネットワーク操作編をご覧ください。

機能	設定項目			機能説明	設定内容 （太字：初期設定）
ネットワーク	有線 LAN	TCP/IP	IP 取得方法	IP の取得先を指定します。	**Auto** ／ Static ／ RARP ／ BOOTP ／ DHCP
			IP アドレス	IP アドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
			サブネット マスク	サブネットマスクを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
			ゲートウェイ	ゲートウェイのアドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
			ノード名	ノード名を表示します。	BRNxxxxxxxxxxxx（x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字）
			WINS 設定	WINS の解決方法を設定します。	**Auto** ／ Static
			WINS サーバ	WINS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ
			DNS サーバ	DNS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ
			APIPA	APIPA を設定します。	**オン**／オフ
		イーサネット		LAN のリンクモードを設定します。	**Auto** ／ 100B-FD ／ 100B-HD ／ 10B-FD ／ 10B-HD
		MAC アドレス		MAC アドレスを表示します。	－
	無線 LAN	TCP/IP	IP 取得方法	IP の取得先を指定します。	**Auto** ／ Static ／ RARP ／ BOOTP ／ DHCP
			IP アドレス	IP アドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
			サブネット マスク	サブネットマスクを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
			ゲートウェイ	ゲートウェイのアドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
			ノード名	ノード名を表示します。	BRWxxxxxxxxxxxx（x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字）
			WINS 設定	WINS の解決方法を設定します。	**Auto** ／ Static
			WINS サーバ	WINS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ
			DNS サーバ	DNS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ
			APIPA	APIPA を設定します。	**オン**／オフ
		無線接続ウィザード		無線 LAN の機器を検索し、接続を行います。	－
		WPS/AOSS		WPS/AOSS™ 機能を使って自動接続を行います。	－
		WPS（PIN コード）		WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントで PIN コードを入力してセキュリティーの設定を行います。	－
		無線状態	接続状態	無線 LAN の接続状態を表示します。	アクティブ（11b）／アクティブ（11g）／アクティブ（11n）／接続に失敗しました／ AOSS アクティブ
			電波状態	無線 LAN の電波状態を表示します。	電波：強い／普通／弱い／なし
			SSID	接続先の無線 LAN の SSID（ネットワーク名）を表示します。	（32 文字まで表示）
			通信モード	無線LANの通信モードを表示します。	アドホック／インフラストラクチャ
		MAC アドレス		MAC アドレスを表示します。	－

機能	設定項目			機能説明	設定内容（太字：初期設定）
ネットワーク	Web 接続設定	プロキシ設定	プロキシ経由接続	プロキシサーバーを経由してインターネットに接続するかしないかの設定をします。	オン／**オフ**
			アドレス	プロキシサーバーのアドレスを設定します。	－
			ポート	プロキシサーバーのポート番号を設定します。	**8080**
			ユーザー名	プロキシ使用時のユーザー認証に必要なユーザー名を設定します。	－
			パスワード	プロキシ使用時のユーザー認証に必要なパスワードを設定します。	－
	有線 / 無線切替え			有線LAN／無線LANを切り替えます。	**有線 LAN** ／無線 LAN
	ネットワーク設定リセット			ネットワークの設定（有線・無線とも）をすべて初期値に戻します。	－

● RSS

機能	設定項目	機能説明			設定内容（太字：初期設定値）	参照
RSS	RSS	RSS を本製品の待ち受け画面に表示させる／表示させないの設定をします。			オン／**オフ**	⇒応用編
	登録サイト	登録されている RSS サイトを一覧表示します。				⇒応用編
			メニュー	URL 登録 / 変更	URL を新たに登録、または登録されている RSS サイトの URL を変更します。	
				URL 消去	登録されている RSS サイトを消去します。	
	スクロール速度	待ち受け画面の RSS 表示のスクロール速度を設定します。			速い／**標準**／遅い	⇒応用編
	更新間隔	RSS の情報取得間隔を設定します。			**2 時間**／ 3 時間／ 6 時間／ 12 時間／ 24 時間、手動更新	⇒応用編
	閲覧 PC 設定	コンテンツの概要画面から、パソコンでウェブサイトの表示をするときに、閲覧 PC 設定画面を表示させる／表示させないの設定をします。			（PC リスト表示）／**閲覧 PC を選択しない**	⇒応用編
	RSS ステータス	RSS の取得状態を確認できます。			－	⇒応用編
	RSS 設定リセット	本製品の RSS 設定をお買い上げ時の状態に戻します。			－	－

● レポート印刷

機能	設定項目	機能説明	参照
レポート印刷	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。	⇒ 109 ページ
	ネットワーク設定リスト	現在動作しているネットワーク（有線 LAN または無線 LAN）の設定内容を印刷します。	⇒ 109 ページ
	無線LAN レポート	無線 LAN の現在の接続状況を印刷します。	⇒ 109 ページ

● 製品情報

機能	設定項目	機能説明	参照
製品情報	シリアル No.	本製品のシリアルナンバーを表示します。	⇒ 109 ページ

● 初期設定

機能		設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	参照
初期設定	時計セット		現在の日付・時刻を設定します	－	⇒ 24 ページ
	設定リセット	機能設定リセット	本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。	－	⇒105ページ
	設定リセット	ネットワーク設定リセット	本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。	－	⇒105ページ
	設定リセット	RSS 設定リセット	本製品の RSS 設定をお買い上げ時の状態に戻します。	－	⇒106ページ
	設定リセット	全設定リセット	本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。	－	⇒106ページ
	その他	デモ動作設定	デモ画面を表示するかしないかを設定します。	する／**しない**	－
	表示言語設定		画面に表示される言語を設定します。 This Setting allows you to change LCD Language to English.	**日本語**／英語	⇒応用編
	ディスク印刷位置調整		印刷された画像がディスクからはみ出す場合に、印刷位置を調整します。	－	⇒パソコン活用編

インクボタン

待ち受け画面の【インク】を押して表示される画面で、インクに関する設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容	参照
テストプリント	印刷テストを行います。	印刷品質チェックシート／印刷位置チェックシート	⇒ 77 ページ
ヘッドクリーニング	ヘッドクリーニングを行います。	ブラック／カラー／全色	⇒ 76 ページ
インク残量	インク残量を確認します。		⇒ 75 ページ

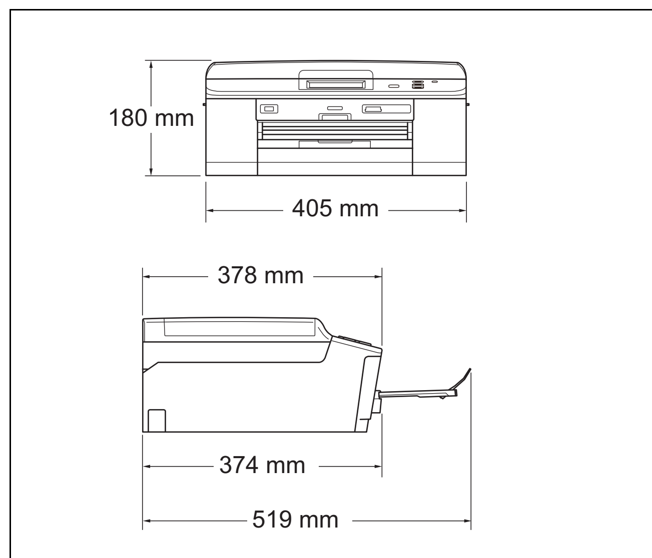
レーベルプリントボタン

待ち受け画面の【レーベルプリント】を押して表示される画面で、記録ディスクのレーベル面にコピー、印刷を行うことができます。

設定項目	機能説明	参照
レーベルからコピー	ディスクレーベルを原稿にして記録ディスクにコピーします。	⇒パソコン活用編
写真からコピー	写真を原稿にして記録ディスクにコピーします。	⇒パソコン活用編
メディアのデータから印刷	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのデータを選んで、記録ディスクに印刷します。	⇒パソコン活用編

仕様

外形寸法



※3.3 インチワイドカラー液晶タッチパネル搭載。液晶タッチパネルは非常に精度の高い技術でつくられていますが、画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

※外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

コピー

コピースピード	モノクロ：23 ページ / 分 (A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード) カラー：20 ページ / 分 (A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード)
拡大縮小	25 ～ 400（%）
印刷解像度	• モノクロ： 最大 1200（主走査）× 1200（副走査）dpi • カラー： 最大 1200（主走査）× 1200（副走査）dpi

電源その他

使用環境	温度：10 ～ 35 ℃、湿度：20 ～ 80% ※印刷品質のためには、20 ～ 33 ℃でご利用になることをお勧めします。
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力 [*1]	コピー時：約 23W[*2] 待機時：約 6W スリープモード時：約 2.5W 電源 OFF 時：約 0.2W
稼働音	動作時：50dB(A) 以下 ※お使いの機能により数値は変わります。
メモリー容量	64MB
本体重量	9.3kg ※インクカートリッジを含む

[*1] 全モード USB 接続時

[*2] ADF 使用、片面印字、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン

プリンター＆スキャナー

インターフェイス	USB2.0 ハイスピードインターフェイス対応 有線 LAN（10BASE-T/100BASE-TX）/ 無線 LAN（IEEE 802.11b/g/n）対応
印刷方式	インクジェット式
印刷解像度	最大 1200（主走査）× 6000（副走査）dpi
印刷速度	モノクロ 35 枚 / 分 カラー 27 枚 / 分 （最高速モード、普通紙、当社基準 A4 原稿） 約 14 秒（L 判）
スキャナー解像度	光学解像度 原稿台ガラス使用時： 最大 2400（主走査）dpi × 2400（副走査）dpi ADF（自動原稿送り装置）使用時： 最大 2400（主走査）dpi × 1200（副走査）dpi

デジカメプリント

対応メディア	• メモリースティック™/ メモリースティック PRO™/ メモリースティック デュオ™/ メモリースティック PRO デュオ™/ メモリースティック マイクロ™（M2™） メモリースティック マイクロ™（M2™）を本製品にセットするときは、アダプターが必要です。 • SD メモリーカード /SDHC メモリーカード /SDXC メモリーカード /miniSD カード /microSD カード /miniSDHC カード / microSDHC カード miniSD カード /microSD カード /miniSDHC カード /microSDHC カードを本製品にセットするときは、アダプターが必要です。 • マルチメディアカード / マルチメディアカード plus/ マルチメディアカード mobile マルチメディアカード mobile を本製品にセットするときは、アダプターが必要です。 • USB フラッシュメモリー ※MagicGate™ の音楽データには対応していません。 ※著作権保護機能には対応していません。
メディアファイルフォーマット	DPOF 形式、EXIF 形式、DCF 形式
対応画ファイルフォーマット	静止画 • JPEG 形式 拡張子が「.JPG」のファイルに限ります。 プログレッシブ JPEG には対応していません。 動画 • AVI 形式の MotionJPEG • MOV 形式の MotionJPEG ファイルとフォルダーをあわせて 999 個までの対応です。 5 階層以上のフォルダーには対応していません。 スキャン to メディア カラー：JPEG 形式、PDF 形式 モノクロ：TIFF 形式、PDF 形式

使用環境

本製品とパソコンを接続する場合、次の動作環境が必要となります。

OS		サポートしている機能	インターフェイス	CPU/システムメモリー	必要なメモリー	推奨メモリー	必要なディスク容量	
							ドライバー	その他のソフトウェア
Windows®	Windows® XP Home*1 Windows® XP Professional*1	プリント、 スキャン、 リムーバブルディスク *3	USB、 10/100Base-TX（イーサネット）、 無線 LAN （IEEE 802.11b/g/n）	Intel® Pentium® II プロセッサ相当	128 MB	256MB	150MB	1GB
	Windows® XP Professional x64 Edition*1			64 ビットのプロセッサ（Intel® 64またはAMD64）	256 MB	512 MB		
	Windows Vista®*1			Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 64 ビットのプロセッサ（Intel® 64またはAMD64）	512MB	1GB	500MB	1.3GB
	Windows® 7*1				1GB（32 ビット） 2GB（64 ビット）	1GB（32 ビット） 2GB（64 ビット）	650MB	
	Windows Server® 2003（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）	プリント	10/100Base-TX（イーサネット）、 無線 LAN （IEEE 802.11b/g/n）	Intel® Pentium® III プロセッサ相当	256 MB	512 MB	50MB	なし
	Windows Server® 2003 x64 Edition（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			64 ビットのプロセッサ（Intel® 64またはAMD64）				
	Windows Server® 2003 R2（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			Intel® Pentium® III プロセッサ相当				
	Windows Server® 2003 R2 x64 Edition（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			64 ビットのプロセッサ（Intel® 64またはAMD64）	512MB	1GB		
	Windows Server® 2008（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 64 ビットのプロセッサ（Intel® 64またはAMD64）		2GB		
	Windows Server® 2008 R2（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			64 ビットのプロセッサ（Intel® 64またはAMD64）				
Macintosh	Mac OS X 10.4.11、10.5.x	プリント、 スキャン、 リムーバブルディスク *3	USB*2 10/100Base-TX（イーサネット）、 無線 LAN （IEEE 802.11b/g/n）	PowerPC G4/G5 Intel® プロセッサ	512MB	1GB	80MB	550MB
	Mac OS X 10.6.x			Intel® プロセッサ	1GB	2GB		

*1 WIA を使ったスキャンは、最大 1200x1200dpi の解像度に対応しています。スキャナーユーティリティーを使用すれば、最大 19200x19200dpi の解像度に対応できます。
*2 サードパーティ製の USB ポートはサポートしていません。
*3 本製品にセットしたメモリーカードや USB フラッシュメモリーなどのメディアは、パソコン上で「リムーバブルディスク」として使用できます。

- 最新のドライバーは http://solutions.brother.co.jp/ からダウンロードできます。
- 記載されているすべての会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

 CPU のスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

索引

え

お

か

き

く

け

こ

し

す

せ

そ

た

ち

て

と

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

む

め

も

ゆ

よ

り

れ

関連製品のご案内

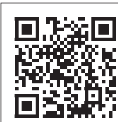
innobella

innobella（イノベラ）とは、ブラザーの純正消耗品のシリーズです。
名前は、innovation（イノベーション：英語で「革新」）と Bella（ベラ：イタリア語で「美しい」）の 2 つの言葉に由来しています。革新的な印刷技術により、美しく鮮やかな印刷を実現します。
特に、写真のプリントには「イノベラ写真光沢紙」のご利用をお勧めします。イノベラインクと合わせてお使いいただければ、鮮やかでキメの細かい発色、艶やかな超高画質の写真に仕上がります。
高い印刷品質を維持するためにも、イノベラインク、イノベラ写真光沢紙およびブラザー純正の専用紙をご利用ください。



消耗品

インクや記録紙などの消耗品は、残りが少なくなったらなるべく早くお買い求めください。本製品の機能および印刷品質維持のため、下記の弊社純正品または推奨品のご使用をお勧めします。弊社純正品は携帯電話からもご注文いただけます。


公式直販サイト
ダイレクトクラブ

インクカートリッジ

種類	型番
ブラック（黒）	LC12BK
イエロー（黄）	LC12Y
シアン（青）	LC12C
マゼンタ（赤）	LC12M
4 個パック［ブラック（黒）/ イエロー（黄）/ シアン（青）/ マゼンタ（赤）各 1 個］	LC12-4PK
黒 2 個パック［ブラック（黒）2 個］	LC12BK-2PK

- 本製品にはじめてインクカートリッジをセットした場合は、本体にインクを充填させるため、2 回目以降にセットするインクカートリッジと比較して印刷可能枚数が少なくなります。
- 純正品のブラザーインクカートリッジをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

専用紙・推奨紙

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4（A4）	20 枚入り
		BP71GLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP71GLJ100（L 判）	100 枚入り
		BP71GLJ300（L 判）	300 枚入り
		BP71GLJ500（L 判）	500 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

- OHP フィルムは、住友スリーエム社製 OHP フィルム（型番：CG3410）のご使用を推奨します。
- 最新の専用紙・推奨紙については、ホームページ（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

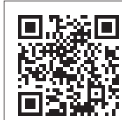
Memo

消耗品などのご注文について

- 純正消耗品はお近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、インターネット、電話によるご注文も承っております。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 3,000 円以上の場合は全国無料です。
  3,000 円未満の場合は 350 円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせていただきます。

＜代引き＞・・・ご注文後 2 ～ 3 営業日後の商品発送
＜お振込み（銀行・郵便）＞・・・ご入金確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送
　※代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振り込みください。）
　※振り込み手数料はお客様負担となります。
＜クレジットカード＞・・・カード番号確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送

ご注文先


公式直販サイト
ダイレクトクラブ

ブラザー販売（株）	ダイレクトクラブ
インターネット	http://direct.brother.co.jp/shop/
携帯サイト	右の二次元コードにアクセス
ファクス	052-825-0311
電話	0120-118-825（土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時）
振込先	口座名義：ブラザー販売株式会社　ダイレクトクラブ 銀行：三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通 6428357 ゆうちょ銀行　振替口座　00860 － 1 － 27600

消耗品はブラザー純正品をお使いください

ブラザーMyMioシリーズについて、印刷品質・性能を安定した状態でご使用いただくために、ブラザー純正の消耗品及びオプションのご使用をお勧めします。純正品以外のご使用は、印刷品質の低下や製品本体の故障など、製品に悪影響を及ぼす場合があります。純正品以外を使用したことによる故障は、保証期間内や保守契約時でも有償修理となりますのでご注意ください。（純正品以外の全ての消耗品が必ず不具合を起こすと断定しているわけではありません。）純正消耗品について、詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

http://www.brother.co.jp/product/original/index.htm

インクカートリッジの回収・リサイクルのご案内

ブラザーでは循環型社会への取り組みの一環として使用済みインクカートリッジの回収･リサイクルに取り組んでおります。環境保全のため、使用済みインクカートリッジの回収にご賛同いただき回収にご協力いただきますようお願い申し上げます。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

http://www.brother.co.jp/support_info/recycle/ink/index.htm

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q＆A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

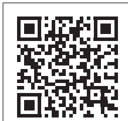
サポート ブラザー　検索

http://solutions.brother.co.jp/



携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からも簡単なサポート情報をみることができます。


サポートサイト

http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

 0120-590-381　受付時間：月～金　9:00 ～ 20:00 ／土　9:00 ～ 17:00
日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

安心と信頼の修理サービス

無償　ブラザー サービス エクスプレス



マイミーオ	1年間無償保証

製品ご購入後１年間無償保証いたします。　※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

●コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。※一部地域を除く
事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。
※本製品を修理にお出しいただくときは、本書の「本製品を輸送するときは」をご覧ください。

●3日以内に修理品を返送。
弊社到着後、3日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
※Presto! PageManager については、以下にお問い合わせください。
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
電話：03-5472-7008　FAX：03-5472-7009　10：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00（土日・祝日を除く）
テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp　ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

● お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
● 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後５年です。（印刷物は２年です）

brother

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1